

管理運営業務

こども未来創造館
西新井文化ホール
子育てサロン西新井

目次

第1章	基本的な考え方	1
第2章	業務総括	3
第3章	環境整備	13
第4章	防災センター業務	17
第5章	設備維持保全	20
I	日常運転・日常点検	20
II	清掃作業基準一覧	23
III	定期点検	37
IV	主要機器一覧表	51
第6章	その他設備維持	87
I	日常操作・日常点検	87
II	定期点検	92
III	主要機器一覧表	102
第7章	事業の企画及び実施	114
I	こども未来創造館・西新井文化ホール事業	114
II	子育てサロン事業	118
第8章	受付業務	118
第9章	情報発信	131
第10章	緊急時対応	132
【資料1】	傷害保険等の概要	135
【資料2】	施設の鍵管理マニュアル	136
【資料3】	足立区における障がい者を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領	143
【資料4】	マスコミ等取材連絡票（雛型）	145
【資料5】	江東5区大規模水害避難等対応方針(要約)	146
【資料6】	足立区屋外防犯カメラ・監視カメラの設置及び運用管理に関するガイドライン	148

第1章 基本的な考え方

ギャラクシティは、西新井文化ホールとこども未来創造館及び子育てサロン西新井3施設から構成されている。この3施設は、条例上は独立しているが、一体的な管理が必要である。

指定管理者は、足立区基本構想・基本計画、足立区文化芸術振興基本計画等の各種計画、足立区こども未来創造館条例、同施行規則、同施設使用基準要綱、足立区西新井文化ホール条例、同施行規則、同施設使用基準要綱、足立区立子育てサロン条例に基づき管理運営を行うこと。

また、指定管理者は、本仕様書の事項を踏まえた事業提案を行うこと。管理運営業務は、指定管理者の提案を区と指定管理者で協議したうえで、実施する。

1 指定管理者の権限

本仕様書で定める業務及び業務実施に必要な判断は、「第2章 12 区の責任分担」に明示されるもののほか、特別の定めのない限り、指定管理者の権限で責任を果たす。

2 施設の設置目的

ギャラクシティは子どもから大人までの様々な人々が、楽しみながら遊びや創造的な体験、文化活動を行うことを主眼としたコミュニティ施設で、様々な活動を通して学ぶことができる場、同時に文化を楽しみ、区民自身の活動を発表できる場の提供を目的とする。

また、ギャラクシティは一般の公共施設の役割も担っていることから、区民生活の利便性や安全・安心の維持・向上も実現しなければならない。

3 施設の運営方針

ギャラクシティは、足立区の子どもたちが自分自身の体験やたくさんの仲間や大人たちとの出会いを通じて、“好きなこと”や“なりたい自分”を見つけ、それに向かってチャレンジできる場となるよう運営する。

また、利用者の安全を第一に考え、施設の利便性や設備の維持等の保全に務めるものとする。

(1) こども未来創造館

こども未来創造館は、幼児から青少年までの「子ども」、特に保護者とともに来館する乳幼児から小学校3年生までの子どもとその保護者に対して、子どもの成長につながる体験をアピールし、継続的な利用を促進し、子どもが高学年になっても来館したくなる内容の構築に努める。

子ども向け事業の開発及び親子で寛げる『居場所』を提供する施設となるよう管理運営業務を行う。

(2) 西新井文化ホール

西新井文化ホールは、区民の文化活動を支援する「区民応援型ホール」と文化を楽

しむ「エンターテイメント型ホール」の二面性を持ち、様々な文化・芸術・エンターテイメントに出会える施設となるよう管理運営業務を行う。

4 施設利用者対応

施設利用者等からの意見や要望の対応や施設敷地内における事件・事故等は、基本的に指定管理者の責任において対処するものとする。事件・事故等発生時には速やかに所管消防署、所管警察等関係機関に連絡し、緊急性及び安全確保を考慮し、対処すること。

5 関連施設との連絡調整

指定管理者は、東京都住宅供給公社、都営栗原一丁目アパート自治会、ギャラクカフェとの連絡調整を定期的に行うものとする。

また、足立区基本構想、基本計画に定める「協創」に基づき、生涯学習センター、各地域学習センター等との積極的な連携に努めること。

第2章 業務総括

1 施設及び規模

(1) 名称

ギャラクシティ

(2) 所在地

東京都足立区栗原一丁目3番1号

(3) 施設概要

ア こども未来創造館

No.	条例上の施設名	愛称
1	キッズルーム	ちびっこガーデン
2	プレイルーム	ホワイトあとりえ
3	ワークショップスタジオ	わーくしょっぷスタジオ
4	スペースアスレチック	スペースあすれちっく
5	クライミングウォール	クライミングぱーく がんばるウォール
6	体験工房	ものづくりガレージ
7	多目的室1, 2	ギャラクシティふぉーらむ
8	マルチ体験ドーム	まるちたいけんドーム
9	クッキングスタジオ	とんがりキッチン
10	レクリエーションホール 1, 2, 3	レクホール1, 2, 3
11	第1音楽室 第2音楽室 第3音楽室	音楽室1 音楽室2 音楽室3
12		デジタルらぼ
13		デジタルきゃんばす
14		わくわくデスク
15		コラボらぼ
16		ちゃれんじコート

イ 西新井文化ホール

ホール、楽屋1、楽屋2、楽屋3、リハーサル室、シャワー室

ウ 施設内に設置されている防災センター

エ 施設に係る駐車場、駐輪場

2 所管課

足立区 地域のちから推進部 地域文化課

住 所 東京都足立区中央本町一丁目 1 7 番 1 号

電 話 0 3 - 3 8 8 0 - 5 7 0 1

F A X 0 3 - 3 8 8 0 - 5 6 0 3

3 管理業務期間

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで

(1) 休館

下記日数を休館とする。ただし、区が必要と認める場合は、これを変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

西新井文化ホールにおいては、終了時間の例外規定があり、事業の準備等の理由により規定の時間を超えての利用もありうる。その場合は、事業の準備を最優先に柔軟な運用を行うこと。こども未来創造館では、条例に定めがない各室の利用時間（例えば、ちびっこガーデンやスペースあすれちっくの利用時間など）は区の承認を得て利用者への周知をはかること。また、駐車場の利用時間についても、施設利用者の実態に沿った運用を行うこと。

ア 館内環境整備

8 月を除く第 2 月曜日とし、第 2 月曜日が祝日の場合は翌日とする。

イ 防災点検日

9 月第 2 火曜日から金曜日

ウ 保守点検日

成人の日が属する週の火曜日から金曜日

エ その他

① 1 月 1 日

② 3 月第 2 火曜日

4 業務内容

(1) 環境整備

(2) 防災センター業務

(3) 設備維持保全

(4) その他設備維持

(5) 事業の企画及び実施

(6) 受付業務

(7) 情報発信

(8) 緊急時対応

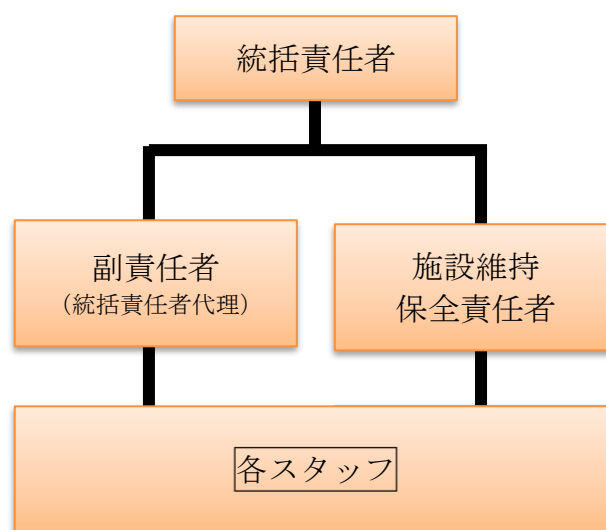
5 従業員

(1) 必要配置人数

指定管理者は、施設内に次の役職を置き、指揮命令系統を確立し、適正に施設の管理運営を行うこと。統括責任者、副責任者、施設維持保全責任者の兼任は、区が認める場合を除き、原則として認めない。

	業務内容	必要配置人数
1	統括責任者	1名
2	副責任者	2名
3	施設維持保全責任者	1名
4	総合受付案内 Gがくえんクラブルーム1218受付 わくわくデスク受付 文化ホール受付	2名 1名 1名 1名
5	文化事業担当責任者	1名
6	子ども体験事業担当責任者	1名
7	プラネタリウム事業担当責任者	1名
8	ボランティア養成・コーディネート担当	1名
9	アウトリーチ事業担当 (アウトリーチ、大学連携)	1名
10	舞台操作等管理業務責任者	1名

(2) 管理施設内組織図



(3) 資格者要件

ア 統括責任者

管理施設における管理運営に関するすべての範囲を統括する責任者。

統括責任者は、子どもを対象とした大型集客施設（商業施設等も含む）の管理運営経験があるものとする。

統括責任者の年度途中の変更は基本的に認めない。

また、年度途中に変更がある場合は区に報告すること。

イ 副責任者

管理施設における管理運営に関するすべての範囲を把握し、統括責任者が不在または判断不能時に、その代理として統括責任者と同等の責任を負うもの。

副責任者の年度途中の変更は基本的に認めない。

また、年度途中に変更がある場合は区に報告すること。

ウ 施設維持保全責任者

施設設備の維持保全に関する知識や技術を持ち、施設設備管理について総括して管理する責任者。

建物維持保全業務の実務経験が15年以上あり、下記の資格を2つ以上有していること。

- ① 建築物環境衛生管理技術者
- ② 第3種電気主任技術者
- ③ 製造保安責任者（第二種冷凍機械）
- ④ 1級ボイラー技士
- ⑤ 危険物取扱い責任者（乙種4類）

エ 建築物環境衛生管理者

指定管理者は、協定締結後速やかに建築物環境衛生管理技術者免状を有している者を1名建築物環境衛生管理者として選任し、選任後すぐに所管の保健所へ届け出なければならない。建築物環境衛生管理者に変更があった際にも同様に保健所に届け出ること。

なお、建築物環境衛生管理免状を有している施設維持保全責任者は、建築物環境衛生管理者を兼ねることができるものとする。

オ 文化事業担当責任者

文化芸術活動に精通し、劇場・舞台・公演等の運営業務に5年以上従事した者とする。

カ 子ども体験事業担当責任者

子ども対象の体験事業業務に5年以上従事した者とする。

キ プラネタリウム事業担当責任者

プラネタリウム施設運用事業に5年以上従事した者とする。

ク ボランティア養成・コーディネート担当

ボランティア養成・コーディネート業務に5年以上従事した者とする。

ケ 火災予防条例（昭和23年東京都条例第105号。以下「火災予防条例」という。）に定める各要員等について

(ア) 防災センター要員

次の①②いずれの要件も満たす者を置くものとする。

① 自衛消防技術認定証取得者

② 防災センター要員講習を修了した者

(イ) 自衛消防活動中核要員等

「火災予防条例施行規則（昭和 37 年東京都規則第 100 号）第十一条の五」にある防火対象物の区分「条例第五十五条の五第一項第九号」の算出基準に基づき 9 名の自衛消防活動中核要員を置くものとする。

(ウ) 防火管理者

甲種防火管理者講習を修了した者とする。

(エ) 防火管理技能者

防火管理技能講習を修了した者を 1 名防火管理技能者として選任し、防火管理者のもと、防火管理業務の補助を行わせるものとする。

(4) 施設における人員体制

指定管理者は、労働基準法（昭和 22 年法律第 49 号）、足立区公契約条例（平成 25 年足立区条例第 47 号）等労働関係法令を遵守し、円滑な施設の管理運営に必要な人員を配置する。従業員の病気、事故等により欠勤者のある場合は、業務に支障のないよう補充配置する。

閉館時間及び休館日以外は統括責任者又は副責任者及び施設常勤の従業員が 1 名以上施設内に勤務し、緊急時においても対応できる体制をとること。

(5) 本社事務所の人員体制

指定管理者は、本社事務所において、施設での業務を効率的に行うため、以下の業務を行う人員を確保すること。

① 施設の管理状況確認

② 施設からの相談受付及び助言

③ 緊急時対応

④ 区と施設間との調整

(6) 人材育成

指定管理者は、従業員に対し、区施設の管理運営に必要な知識・技術について教育を行い、適切な人材育成に努める。

(7) 従業員の服装

指定管理者は、各担当業務に適した従業員の制服を区と協議のうえ決定し、管理運営業務委託経費から支出し、購入する。

なお、勤務時間中、従業員には常にネームプレートを着用させること。

(8) 事務引継

人事異動等により施設に従事する従業員に変更があった場合、指定管理者は、指定管理期間中施設に従事する従業員に変更があった場合には、施設の運営が滞りなく円

滑に実施されるよう、業務の引継を行うこと。

6 提出物一覧

- | | |
|-------------|---------------------|
| (1) 管理運営組織図 | (4) 業務計画書（施設維持管理業務） |
| (2) 年間事業計画書 | (5) 作業計画書 |
| (3) 年間保全計画書 | (6) 年間研修計画書 |
| | (7) 再委託協議書 |

7 報告書類一覧

(1) 月報の提出

指定管理者は、毎月10日までに次の各号に掲げる事項を記載した前月における施設の管理運営業務の実績について、提出しなければならない。なお提出の際は、紙媒体及びデータ媒体で提出すること。

- | | |
|------------------|--------------------|
| ①利用者統計報告書 | ⑩舞台管理業務及び保守点検作業報告書 |
| ②歳入歳出表 | ⑪広報事業報告書 |
| ③施設光熱水費 | ⑫情報システム保守点検作業報告書 |
| ④光熱水費に関する計量測定値 | ⑬施設維持管理業務報告書 |
| ⑤こども体験事業報告書 | ⑭設備定期点検作業報告書 |
| ⑥まるちたいけんドーム事業報告書 | ⑮利用者懇談会報告書 |
| ⑦子育てサロン業務報告書 | ⑯駐車サービス券交付状況報告書 |
| ⑧文化ホール利用状況報告書 | ⑰職場体験報告書 |
| ⑨チケット販売状況報告書 | ⑱その他区が必要と認める事項 |

(2) 年報の提出

指定管理者は、毎年度終了後30日以内に次の各号に掲げる事項を記載した事業報告書を作成し、提出しなければならない。

なお提出の際は、紙媒体及びデータ媒体で提出することとする。

- | | |
|-------------------|--------------|
| ①運営収支報告書 | ⑨広報事業集計及び報告書 |
| ②施設入場者数統計 | ⑩季節イベント実績一覧表 |
| ③施設稼働率及び利用状況 | ⑪体験キット一覧表 |
| ④団体利用状況 | ⑫ショップ商品一覧表 |
| ⑤文化ホール施設稼働率及び利用状況 | ⑬傷病者手当一覧表 |
| ⑥年間歳入表 | ⑭ご意見苦情一覧表 |
| ⑦こども体験事業集計及び実施報告書 | ⑮アンケート結果 |
| ⑧まるち体験事業集計及び報告書 | ⑯財務状況報告書 |

(3) その他提出

指定管理者は、事故及び災害発生時次の各号に掲げる事項を記載した報告書を作成し、提出しなければならない。

①事故報告書

②災害時施設状況報告書

8 勤務ローテーション表

指定管理者は、勤務ローテーション表を作成し、ギャラクシティ事務室内に掲示すること。

9 業務日誌

指定管理者は、毎日管理運営に関する業務日誌を作成し、区から求めがあった場合は提示すること。

10 小破修繕費

指定管理者が実施する小破修繕は、一件当たりの修繕費用が130万円未満のものとする。

なお、小破修繕を実施する際は、事前に区と協議のうえ行うこと。

11 管理運営業務評価

(1) 自己評価

指定管理者は、別に提示する「業務評価シート」及び「チェックシート」に基づき、管理運営業務について自己評価を行い、「労働条件審査自己確認チェックシート」とあわせて区へ提出すること。

(2) 区職員によるモニタリングの実施

指定管理者が行う管理運営業務について、区職員によるモニタリングを実施する。

区職員によるモニタリングに基づく評価は、外部委員による評価の資料として使用される。

(3) 外部委員による評価

指定管理者が行う管理運営業務について、管理運営業務実施年の翌年に外部委員による評価を実施する。評価は、区と指定管理者が協議により設定する年度ごとの目標に基づく達成度及び成果について行う。指定管理者は、評価委員会で挙げた改善すべき点について、後日改善計画書を提出し、外部委員による評価結果を踏まえた事業運営を行うこと。

12 区の責任分担

当施設の管理運営にあたっての区の責任分担は「足立区こども未来創造館及び足立区西新井文化ホールの管理運営に関する基本協定書」にある「施設の管理運営業務における責任分担区分」を基本とする。

また、詳細事項については以下のとおりとする。以下に記載のない事項については、特別の定めのない限り指定管理者の権限と責任をもって業務を遂行するものとする。

なお、新しい業務や区に重大な影響を及ぼす事項については、別途区と協議のうえ、取り決めるものとする。

業務名	区の責任分担
事業の企画及び実施	事業計画基準の策定
	2ヵ年計画・事業計画基準実施状況についてのモニタリングの実施
	区が主導する事業の企画
受付業務	区歳入、還付、使用料の減免の取りまとめ
	貸出基準の基準策定
	総合予約システムの運用及び調整
設備機器維持管理業務等	設備機器等の不具合により、休館又は貸出禁止とする場合の最終判断
	設備機器で不具合が出たもののうち、修繕が困難なものの入替え
	建築基準法第12条に基づく設備点検（詳細点検及び防火シャッター点検）
	単価契約による修繕工事の実施
	130万円を超える修繕工事（営繕工事）の実施
	備品の登録管理（所属替、組替、新規登録、廃棄等）
情報発信	区広報の原稿確認及び取りまとめ
	区ホームページへの記事掲載
	SNSの区のアカウントへの投稿
	その他の区広報媒体の利用手配
	情報発信に関する庁内調整
	取材を受けるかどうかの最終判断
緊急時対応	災害、事件及び事故発生時における区及び指定管理者の役割分担の整備

13 その他

（1）全国公立文化施設協会への加入

西新井文化ホール業務開始までに、区と事前に協議したうえで「社団法人全国公立文化施設協会」に加入する。

また、協会加入者向けの「公立文化施設貸館対応興行中止保険」に加入すること。

（2）日本プラネタリウム協議会

日本プラネタリウム協議会に加入し、同協議会から年会費の請求があった場合、年会費を支払うこと。

（3）足立区商店街組合連合会への加盟

西新井文化ホール等開催事業のチケット販売の代金として、足立区商店街振興組合

連合会が発行する共通商品券での購入を可能とするため、同連合会に加盟すること。

(4) 各種届け出

指定管理者は、管理運営業務に当たって必要な関係官庁への届出を、区と協議のうえ遺漏のないよう行うこと。

(5) 業務内容の把握

指定管理者は、業務内容及び業務実施状況を把握し、運営管理に関する各種統計等の記録を整備すること。なお、区から求めがあった場合は提示しなければならない。

(6) 検査への立ち合い

指定管理者は、区発注の工事及び区の検査員が行う履行の確認、検査には必ず立ち会うこと。

また、検査員の求めに応じて、必要な書類を提示しなければならない。

(7) 著作権の取扱い

著作権使用料は、指定管理者の負担とする。

(8) 利用者懇談会の実施

毎月第3火曜日に施設内で利用者懇談会を実施する。

(9) 定例会等の開催

区と指定管理者は、管理運営事業の進捗状況確認のために定期的な打合せを持ち、意見交換を行う。打合せの資料・議事録は、打合せ後1週間以内にデータ媒体で提出すること。

ア 区担当職員との定例会

(ア) 開催頻度

原則月2回

(イ) 内容

- ① 管理運営業務の進捗状況確認
- ② 事業報告
- ③ 年間事業計画に関する事項
- ④ 施設維持管理に関する事項

(10) 個人情報の保護

個人情報の外部持ち出しは、原則禁止とする。やむを得ず持ち出す場合には、記録簿に記入するとともに、送付書、受領書等により確認する。

(11) 事業に係る各種保険の加入

指定管理者は、事業実施に際し、各事業の参加者及び指導者の傷害保険及び指導者の賠償責任保険に加入すること。

補償額については、「【資料1】傷害保険等の概要」記載の保険金額とする。

なお、異なる補償額にする場合は、事前に区との協議を要する。

(12) その他

区で全庁的に取り組むべき項目については、区に合わせて実施する。

また、本仕様書に明記されていない事項であっても、管理運営業務に関連すると判断される場合は、区と協議のうえ、誠実に履行すること。

第3章 環境整備

1 執務環境整備

指定管理者は、従業員が管理運営業務を行うために必要な執務環境を整備する。

(1) 契約

指定管理者は、施設の管理運営に必要な契約について、適切に行うこと。

(2) 公共料金等の支払い

指定管理者は、光熱水費、電話料金、NHK受信料等公共料金の支払いについて、遅滞なく行う

(3) 混雑緩和

休日等に多数の来館者があった場合、遊具・講座等についての来館者の待ち時間を有効活用できる環境を整備する。遊具の順番待ちは整理券の配布で対応する。

(4) 消耗品の購入及び在庫管理

指定管理者は、施設の管理運営に必要な以下の消耗品を購入及び在庫管理を行うこと。

ア 事務系

- ① 事務用消耗品（文具等）
- ② 日用雑貨（トイレトペーパー、清掃用具、洗剤、殺虫剤等）
- ③ 利用者用手指消毒液（エタノール）

イ 電気系

- ① パソコン関係消耗品
- ② 音響調整卓用手元ライト
- ③ 映像ケーブル
- ④ スライド映写機用交換ランプ
- ⑤ メディアサイト用光源ランプ

ウ 設備系

- ① 照明用管球類
- ② 消火器薬剤の詰替、消火器、消火栓ホース
- ③ 空調用フィルター
- ④ 熱交換器用エレメント
- ⑤ Vベルト（空調用等）
- ⑥ 各種薬剤
- ⑦ 非常発電機用重油交換、部品（ランプ、ヒューズ等）交換、精製水の補充
- ⑧ 災害用救急セット
- ⑨ AED用パッド防災用品、AED用リチウムバッテリー

エ その他

施設維持管理上必要な軽易な部品

(5) コピー機等の設置

指定管理者は、施設内の執務室にコピー機を設置する。

(6) 端末の設置

指定管理者は、業務の遂行に必要な端末を用意する。費用は指定管理者の負担とし、協定期間終了時には端末を撤去し、原状回復を行う。

なお、機器の設置及び回線を敷設する場合には、事前に区に申請し、承認を得ることとし、区が用意したOA機器やネットワークと接続しないこと。

また、ウイルス感染、並びに個人情報をはじめとしたデータ及びハードウェアの盗難に対するセキュリティ対策に万全を期すこと。

(7) 電子媒体の運用管理

ホームページ、SNSの運用管理を行う。

ア ホームページ

施設に関するホームページを作成し、運用管理を行う。

イ SNS

施設のアカウント管理を行う。

2 施設環境整備

指定管理者は、施設利用者が安全、安心に施設内で過ごせるように、施設環境の整備に努める。

(1) 鍵の管理

施設の鍵については、取扱いに留意し、以下の内容により運用・保管する。既存、紛失等の場合は、速やかに区に連絡すること。

- ① マスターキーの複製は行ってはならない。
- ② 常に所定の場所に保管し、館外に持ち出さないこと。
- ③ 入退出時には通用ロキーを使用し、マスターキーを用いないこと。
- ④ 清掃等の委託業者や併設施設職員等に鍵を貸与する場合は、貸出簿等（「【資料2】施設の鍵管理マニュアル（案）」参照）を作成し、管理すること。

(2) 備品の管理

指定管理者は、施設据付け備品及び貸出備品の適切な管理を行う。貸出備品等については、管理簿を作成するなどして、常に所在を明らかにすること。

(3) 館内巡回警備

指定管理者は、1日3回以上施設内及び施設敷地内を巡回警備し、犯罪、事故等を未然に防ぐよう努めること。

- ① 違法駐車、違法駐輪対応
- ② 不審者、不審物への対応
- ③ 他の利用者の迷惑となる行為をする者への対応

(4) 館内外防犯カメラの管理

指定管理者は、館内外に設置されている防犯カメラについて【資料6】「足立区屋外

防犯カメラ・監視カメラの設置及び運用管理に関するガイドライン」(同ガイドラインが改定された場合には、改定されたもの)に準じ運用すること。またカメラの設置箇所、数量、撮影方向は区と確認を行うこと。

(5) 樹木の剪定

施設敷地内の樹木の剪定や害虫類の駆除、植込みの除草等を実施し、環境保持に努める。

なお、3 mを超える樹木の剪定は、区が行うものとする。

(6) 落し物、忘れ物対応

指定管理者は、施設内での落し物、忘れ物については、一定期間施設内で保管したのち、適切に処理すること。

(7) 国旗の掲揚

開館時及び夕刻時に国旗・区旗他の掲揚、及び降納を実施すること。

(8) 廃棄物の処理

ア 管理運営業務によって生じた廃棄物の処理

廃棄物処理法等関係法令に基づき、適正に処理する。

なお、各業者から受け取った処理終了を記載した廃棄物管理票（マニフェスト）は、5年間施設内に保管すること。

また、個人情報に関する廃棄物については、足立区電子情報の安全確保に関する規則等を遵守し、処理すること。

イ 不法投棄物等の処理

施設内に放置された不法投棄物等については、周知・警告期間を置いた後、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」その他の法令等に基づき適正に処理する。

(9) ペットボトルの蓋回収

施設内に設置された自動販売機の横にペットボトルの蓋回収用の容器を設置する。

なお、回収した蓋が50 kg程度となった時点で、区環境部ごみ減量推進課指定業者へ連絡し、回収した蓋を引き渡すこと。

(10) 事故対応

指定管理者は、以下の事故対応を行う。

ア 負傷者の応急処置及び状況に応じて所管消防署へ救急要請

イ 区への状況報告

3 接客

指定管理者は、利用者が誰でも快適に施設を利用できるよう、施設利用者に対し常に質の高い接客を提供すること。

また、電話での問い合わせ等への応対についても同様とする。

4 有料広告

区では、以下のとおり、施設の一部スペースを広告スペースとして貸し出す有料広告事業を行っていることから、指定管理者は、各広告に合わせた管理運営業務を行い、その協力に努めること。

(1) 有料広告スペース

- ① デジタルサイネージ（館内 4 か所）
- ② プラネタリウム放映番組開始前の映像広告
- ③ プラネタリウム入口横スペース
- ④ ホームページバナー広告

(2) 指定管理者の業務

指定管理者は、区から受領した映像を上記スペースで放映する。

なお、放映回数等についても区からの指示に従い、実施すること。

第4章 防災センター業務

1 業務範囲

防災業務の対象範囲は、都住棟並びにギャラクシティ全体とその敷地内とする。

なお、隣接する栗原一丁目アパート都営住宅における防火管理及び防災設備点検はギャラクシティ防災センターが行う。

2 業務時間（防災センター要員について）

時間 8：00～翌朝8：00 常時2名以上を置くこと。

業務日数 365日（通年）

3 基本事項

防災業務に当たっては、施設の安全な環境を確保するため、以下の項目について、常に習熟・訓練に努め、適正かつ誠実に防災業務を遂行するものとする。

業務に当たっては、消防関係法令並びに館内規則を遵守するほか、消防法令に基づく管理権限者又は防火管理者の指示、指揮命令があったときは、当該指示、指揮命令に従うものとする。

- （1）総合防災盤の機能及び取扱い要領
- （2）消防用設備等を初めとした各種防災設備の機能及び操作方法
- （3）防火対象物の構造、特性並びに消防計画及び建築物防災計画書の理解
- （4）自衛消防隊員に対する指揮要領及び連携要領
- （5）消防隊への情報提供要領
- （6）防災センターに集まる情報を基に、防災設備の活用を図れる能力
- （7）各種防災設備等の維持管理要領

4 主要業務

（1）平常時

ア 巡回点検業務

- ① 防火設備、消防設備等の管理、保全状況の目視点検、確認
- ② 各防火戸、防火シャッター閉鎖障害の有無並びに閉鎖状況
- ③ 避難施設（非常口、通路、廊下、階段等）における避難障害の有無
- ④ 消火栓、消火器、避難器具、誘導灯等の損傷又は使用障害の有無
- ⑤ SP、自動火災報知設備の変形、損傷又は散水、感知障害の有無
- ⑥ 建物、施設等の破損又は、危険箇所の有無

イ 火気等の点検確認業務

- ① 喫煙禁止場所における違反者に対する是正措置
- ② 火気使用施設、器具等の点検及びガス、水道栓の開閉状況確認
- ③ 建物外周部又は共用部分に放置された可燃性物質の処理
- ④ 強風時又は火災警報発令時における焚火、焼却等の是正措置
- ⑤ 焚火、焼却等の後始末の確認及び処理
- ⑥ 漏水箇所の発見対応
- ⑦ その他防火管理上必要な事項

(2) 緊急時

- ① 火災の発見（人的、熱、煙感知器、固定消火設備の起動表示等による発見）
- ② 火災状況の把握（受信機の火災表示状況判断、非常放送、非常電話の情報収集）
- ③ 消防機関への通報（電話、非常通報機による通報）
- ④ 避難誘導（非常放送による優先順位に従った誘導、避難方向の指示）
- ⑤ 初期消火の指示（自衛消防隊の初期消火、各種消火設備の活用指示）
- ⑥ 空調設備の停止（給排気設備の一時停止）
- ⑦ エレベーター設備の呼戻し（避難階への呼戻しと停止）
- ⑧ 排煙設備の起動（排煙設備の起動順位の設定）
- ⑨ 非常口等の解錠（非常口扉の解錠）
- ⑩ 防火戸閉鎖等（防火戸、防火シャッター等の遠方制御）
- ⑪ 消火設備の起動（各種消火設備の遠隔起動操作）
- ⑫ 指令本部機能（非常事態発生時における指令本部機能の確保）

5 対応及び処置

(1) 火災報知機発報時

- ① 受信盤の点灯表示（発報）箇所を正しく確認し、少なくとも1名は現場に急行する。（この時、消火器・懐中電灯・携帯電話・マスターキー等を持参する）
- ② 火災の有無及び状況を防災センターへ非常電話及び館内電話で連絡する。
- ③ 夜間の場合は、仮眠者を起こし①の業務を行う。
- ④ 巡回中、警報が鳴動した場合、館内電話にて防災センターへ発報箇所を問合せ、現場へ急行する。

(2) 火災の場合

- ① 消防計画に基づく初動措置（火災通報・初期消火・避難誘導等）
- ② 通報係は、館内非常放送並びに電話等で予め定められた所へ通報
- ③ 指令本部機能業務
 - ・ 消防隊に対する情報提供のため出来る限りの情報把握をする。
 - ・ 消防活動に必要な関係図面等の資料を準備し消防隊へ提供する。
 - ・ 固定消火設備の起動操作並びに作動状況の確認
 - ・ 非常用エレベーターの避難階への呼戻し並びに管制操作の準備

(3) 地震発生時（概ね震度5弱以上）

- ① 館内放送等で火気使用の停止、身体安全確保等の初期措置の呼びかけ
- ② 人的、物的被害状況調査のため、至急巡回を行い、救護異常の有無を報告する。
- ③ 避難を必要とする場合は、避難誘導する。

6 遠隔管理センター並びに中央監視装置管理員との連携

中央監視装置において機器等の異常信号を受信した場合は、遠隔管理センター並びに中央監視室監視員と連携をとり、防災上の安全確認も含め点検確認及び復旧に努めること。

7 その他の業務

- (1) 「消防法（昭和23年法律第186号）第17条」に基づく検査の立合い業務
- (2) 防災点検日における職員への防災知識及び技能の教育指導
- (3) 消防計画に基づく消防訓練等への参加及び補助業務
- (4) 防火管理者及び区の担当職員との連絡調整

8 報告事項

下記を適時に作成のうえ、区へ速やかに提出すること。

- (1) 巡視点検結果表
- (2) 月間防災関係行事予定表
- (3) 火災・救急事故等の有無
- (4) 業務日誌
- (5) その他防火管理上特に必要と認められる事項

9 勤務シフト表

指定管理者は、防災センター業務に係る勤務シフト表を作成し、ギャラクシティ事務室内に掲示すること。

第5章 設備維持保全

指定管理者は、本仕様書による外、「足立区維持保全業務標準仕様書」（以下「区標準仕様書」という。）、「東京都維持保全業務標準仕様書」（以下「都標準仕様書」という。）、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」等関係法令に基づき、下記を含め設備機器の適正な維持管理を行うこと。

また、定期点検等で出た不具合指摘事項については、適切に対応し、事故・故障等を未然に防止すること。

1 日常点検・定期点検の実施

指定管理者は、1日1回以上電気室、機械室等を巡回し、設置された設備機器等について五感を用いて異常の有無を確認する。また、施設に設置された設備機器等について、定期点検を実施する。

2 定期点検及び工事の調整及び立会い

設備機器等の定期点検を委託した場合及び修繕工事施工（区発注のもの含む）の際には、施設維持保全責任者が調整及び立会いを行うこと。

3 清掃

指定管理者は、施設内の日常清掃及び定期清掃を実施する。

4 修繕計画の策定

指定管理者は、設備機器の設置経過年数等から1年ごとの年間保全計画を策定し、区へ提出すること。計画の内容は、区と協議のうえ決定するものとする。

5 不具合箇所の対応

設備機器等に不具合が生じた場合、まず区に状況報告を行う。

その後、指定管理者が影響の出る範囲の把握及び対応方針の決定を行い、随時区に経過を報告すること。

管理施設を休館せざるを得ない場合又は利用者に危険が及ぶような重大な不具合が生じた場合は、まず安全対策を講じたうえで区と対応を協議する。

6 その他

- ① 図面、関係書類の整理保管
- ② 関係官公庁等との連絡調整及び届出
- ③ 業務日誌、点検記録表等の作成及び保管
- ④ 工具の常備

I 日常運転・日常点検

「都標準仕様書 第3編 運転・監視」に基づき、日常運転及び保守点検を行う。

1 監視制御設備

(1) 対象設備

- ① 中央監視設備
- ② 自動制御設備

(2) 特記事項

ア 夜間及び休日

夜間及び休日等においても、各種設備の遠隔監視及び操作を行う。

イ 警報発生時

警報発生に基づく管理センターからの要請があった場合、施設維持保全責任者がすぐに現地確認及び応急処置を行うこと。

2 機械設備

(1) 対象設備

- ① 給排水・給湯設備
- ② 空気調和・冷暖房設備
- ③ 蓄熱設備
- ④ 送排風・換気設備
- ⑤ ガス設備
- ⑥ 消防設備
- ⑦ 自動ドア
- ⑧ エレベーター
- ⑨ 池浄化設備
- ⑩ その他の機械設備

(2) 特記事項

ア 高、中性能フィルター

高、中性能フィルターの管理台帳を作成する。

なお、交換時期については、指定管理者において、定期保守点検結果及び空気環境測定の結果から判断し、計画的に実施する。

イ エレベーター日常点検

毎朝始業前に点検を行うこと。

また、日常管理について昇降機運行管理者を1名選任し、区へ届け出ること。

3 電気設備

(1) 対象設備

- ① 受変電設備
- ② 非常用発電・蓄電池設備
- ③ 幹線設備
- ④ 動力設備
- ⑤ 電灯コンセント設備
- ⑥ 構内電話交換設備
- ⑦ 弱電設備
- ⑧ 避雷針設備
- ⑨ その他の電気設備

(2) 特記事項

- ① 回路調査を行う。(不具合発生等の必要時)

4 建築物環境衛生管理

- (1) 対象設備

- ① 受水槽・高置水槽 ② 排水槽

- (2) 特記事項

ア 簡易専用水道の水質検査

安全な水を供給する為に、水質管理を行う。

- ### (ア) 残留塩素の測定

施設内末端水栓（蛇口）において、残留塩素濃度 0.1 mg/l 以上あるかについて毎日測定し、月表単位に記録、保管する。

なお、給水は毎日、給水系統別に実施すること。

また、検査はD P D法で行うこと。

- (イ) 外観状況確認

施設内末端水栓（蛇口）において、水の色、濁り、臭気、味等の外観について確認し、記録する。

5 清掃

「区標準仕様書 2.5 建物清掃業務」を基本として、清掃業務を実施する

- (1) 日常清掃作業時間

7時00分から16時00分

※ 作業時間はあくまでも参考であり、施設の使用状況に合わせて設定すること。

- (2)「区標準仕様書 2.5.3 用語の定義」の(1)、(2)にかかわらず、下記Ⅱ『清掃作業基準一覧』の標記に従うこと。

- (3) 来館者が施設を気持ちよく利用できるよう、原則として作業は開館時間前に完了させること。

- (4) グリーストラップ（阻集器）については清掃、機械機能点検を毎日行い、常に良好で清潔な状態を保つようにすること。清掃及び維持管理の基準については「東京都指導基準（受水槽、高置水槽及び排水槽の構造と維持管理に関する指導基準）」、及び「東京都指導要綱（建築物における排水槽等の構造、維持管理等に関する指導要綱～ビルピット対策）」に準じて行うこと。

II 清掃作業基準一覧

足立区こども未来創造館 西新井文化ホール					専用・共用 区別	床を 掃く	床を 拭く	カー ペット の除 塵	カー ペット のし み取 り	床を 表面 洗淨 する	床を 洗剤 洗す る	マッ トの 除塵	ドア・ 取手・ 手すり 清掃	ごみ・ 汚物等 容器清 掃	衛生陶 器の清 掃	洗面台・ 鏡の清 掃	ペーパー 水石鹸 の補充	流し台の 清掃	バスタブ・ シャワー 室清掃	E/V操作 盤を拭く	E/V扉溝 の清掃	床拾い掃 き・排水 溝清掃	日常清 掃	定期 清 掃
こ:こども未来創造館 文化:西新井文化ホール					1:弾性床材 2:カーベ ット 3:木性床 材 4:石材・ その他 5:屋上・ 外周	凡例 適:適宜 n/D:日n回以上 n/W:週n回以上 n/M:月n回以上 n/Y:年n回以上																		
階層	所管	管理対象場所	床仕上げ材	床面積																				
B2階	文化	倉庫(1)	防塵塗装	28.40	専	管理者が実施																		
		ファンルーム(1)	防塵塗装	23.70	専	設備保安員が実施																		
		駐車場管理室	ビニル床タイル	8.70	専	管理者が実施																		
		駐車場管理室トイレ	ビニル床シート	2.00	専					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		K階段	ビニル床タイル	16.50	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		駐車場	表面硬化剤	1,144.20	共	管理者が実施																		
		ファンルーム(2)	防塵塗装	23.00	専	設備保安員が実施																		
		I階段	ビニル床タイル	25.00	共	1/D	1/D					適											1	6/Y
		ハロンボンベ室	防塵塗装	10.60	専	設備保安員が実施																		
		消火機械室	防塵塗装	25.00	専	設備保安員が実施																		
		一斉開放弁室	防塵塗装	3.80	専	設備保安員が実施																		
		J階段	ビニル床タイル	15.10	共	1/D	1/D					適											1	6/Y
	こ	電気室(2)	防塵塗装	116.50	専	設備保安員が実施																		
		熱源機室	防塵塗装	96.50	専	設備保安員が実施																		
		機械室	防塵塗装	598.00	専	設備保安員が実施																		
		従業員控室	防塵塗装	30.00	専	管理者が実施																		
		廊下	ビニル床シート	44.90	共	1/D	1/D																1	6/Y
		休憩室	防塵塗装	10.70	専	1/D	1/D																4	6/Y
		休憩室トイレ	防塵塗装	2.20	専					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						4	6/Y
		B階段	ビニル床タイル	5.90	共	1/D	1/D					適											1	6/Y
		倉庫	ビニル床タイル	11.30	専	管理者が実施																		
		男女トイレ1	ビニル床シート	40.90	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		だれでもトイレ4	ビニル床シート	4.20	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		こども未来創造館貸出施設 (レクホール1, 2, 3)	ビニル床シート	128.13	専	1/D	1/D						1/D										1	6/Y
		こども未来創造館貸出施設 (音楽室1, 2, 3)	フローリング	123.21	専	1/D	1/D						1/D										3	6/Y
		貸室前回廊	ビニル床シート	156.70	専	1/D	1/D							1/D									1	6/Y
		貸室前回廊	ビニル床シート	97.70	共	1/D	1/D																1	6/Y
		スペースあすれちっく下	ビニル床タイル	175.00	共	1/D	1/D																1	6/Y
		ホッとスペース	ビニル床タイル	37.20	共	1/D	1/D																1	6/Y
		ロビー・Gがくえんクラブ ルーム	ビニル床タイル	159.70	共	1/D	1/D																1	6/Y
		D階段	ビニル床タイル	16.20	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		E階段	ビニル床タイル	16.20	共	1/D	1/D						適										1	6/Y

足立区こども未来創造館 西新井文化ホール					専用・共用 区別	床を 掃く	床を 拭く	カー ペット の除 塵	カー ペット のし み取 り	床を 表面 洗淨 する	床を 洗剤 洗す る	マッ トの 除塵	ドア・ 取手・ 手すり 清掃	ごみ・ 汚物等 容器清 掃	衛生 陶器の 清掃	洗面台・ 鏡の清 掃	ペーパー 水石鹼 の補充	流し台の 清掃	バスタブ・ シャワー 室清掃	E/V 操作盤 を拭く	E/V 扉溝の 清掃	床拾い 掃き・ 排水溝 清掃	日常 清掃	定期 清 掃
こ:こども未来創造館 文化:西新井文化ホール					1:弾性床材 2:カーペット 3:木性床材 4:石材・その他 5:屋上・外周	凡例 適:適宜 n/D:日n回以上 n/W:週n回以上 n/M:月n回以上 n/Y:年n回以上																		
階層	所管	管理対象場所	床仕上げ材	床面積																				
B1階	文化	F階段	ビニル床タイル	11.70	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		附室	ビニル床タイル	4.80	共	1/D	1/D																1	6/Y
		電気室(1)	防塵塗装	154.90	専	設備保安員が実施																		
		発電機室	防塵塗装	55.50	専	設備保安員が実施																		
	こ	楽器庫	ビニル床タイル	37.20	専	管理者が実施																		
		排煙機室	防塵塗装	25.10	専	設備保安員が実施																		
		K階段	ビニル床タイル	23.30	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		シャワー	ビニル床シート	13.60	専							1/D		1/D		1/D			1/D				1	6/Y
		楽屋(1)(リハーサル室)	フローリング	104.80	専	1/D	1/D							1/D									3	6/Y
		給湯室	ビニル床シート	6.50	専	1/D	1/D							1/D				1/D					1	6/Y
		J階段	ビニル床タイル	13.00	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		I階段	ビニル床タイル	23.30	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		廊下	ビニル床タイル	52.30	共	1/D	1/D																1	6/Y
		B階段	ビニル床タイル	22.10	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		スタッフルーム	タイルカーペット	9.80	専			1/D	適					1/D									2	2/Y
		倉庫(3)(スタッフルーム)	ビニル床タイル	17.90	専	管理者が実施																		6/Y
		準備室(女子更衣室)	ビニル床タイル	9.10	専	管理者が実施																		6/Y
		倉庫(4)	ビニル床タイル	18.10	専	管理者が実施																		
		コラボらぼ	ビニル床タイル	145.00	専	1/D	1/D							1/D									1	6/Y
		廊下	ビニル床タイル	102.10	共	1/D	1/D																1	6/Y
		F階段	ビニル床タイル	11.70	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		中央監視室	タイルカーペット	30.00	専			1/D	適					1/D									2	2/Y
1階	文化	大道具置き場	フローリング	166.50	専	管理者が実施																		
		ピアノ庫	ビニル床シート	19.70	専	管理者が実施																		6/Y
		L階段	ビニル床タイル	4.00	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		スロープ(北側)	花崗岩	43.50	共	1/D	1/D							1/D	1/D								4	6/Y
		アラム弁室	防塵塗装	3.00	専	設備保安員が実施																		
		O階段	ビニル床タイル	18.10	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		男子トイレ7	ビニル床シート	30.60	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		女子トイレ6	ビニル床シート	37.50	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		ホワイエ	花崗岩	372.80	共	1/D	1/D																4	6/Y

足立区こども未来創造館 西新井文化ホール					専用・共用 区別	床を 掃く	床を 拭く	カー ペット の除塵	カー ペット のしみ 取り	床を 表面洗 浄する	床を 洗剤洗 いする	マッ トの除 塵	ドア・ 取手・ 手すり 清掃	ごみ・ 汚物等 容器清 掃	衛生 陶器の 清掃	洗面台・ 鏡の清 掃	ペーパ ー水石 鹸の補 充	流し台 の清掃	バス タブ・ シャワ ー室清 掃	E V操作 盤を拭 く	E V扉溝 の清掃	床拾い 掃き・ 排水溝 清掃	日常 清掃	定 期 清 掃
こ:こども未来創造館 文化:西新井文化ホール					1:弾性床材 2:カーベ ット 3:木性床 材 4:石材・ その他 5:屋上・ 外周	凡例 適:適宜 n/D:日n回以上 n/W:週n回以上 n/M:月n回以上 n/Y:年n回以上																		
階層	所管	管理対象場所	床仕上げ材	床面積																				
こ		喫煙室(物置)	ビニル床タイル	8.50	専	1/D	1/D							1/D									1	6/Y
		自販機コーナー	ビニル床タイル	4.20	専	1/D	1/D							1/D									1	6/Y
		倉庫(6)	ビニル床タイル	3.50	専	管理者が実施																		
		音響調整室	タイルカーペット	16.60	専	設備保安員が実施																		2/Y
		客席	フローリング	382.40	専	1/D	1/D						適										3	6/Y
		調光室	タイルカーペット	21.10	専	設備保安員が実施																		2/Y
		録音室	タイルカーペット	9.00	専	設備保安員が実施																		6/Y
		多目的トイレ5	ビニル床シート	7.10	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		I階段	ビニル床タイル	19.10	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		スロープ(南側)	花崗岩	43.50	共	1/D	1/D																4	6/Y
		M階段	ビニル床タイル	4.00	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		網元	フローリング	66.90	専	設備保安員が実施																		6/Y
		J階段	ビニル床タイル	13.00	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		廊下	ビニル床タイル	39.00	共	1/D	1/D																1	6/Y
		楽屋受付	ビニル床タイル	10.80	専	1/D	1/D							1/D									1	6/Y
		男女トイレ5	ビニル床シート	20.40	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		だれでもトイレ6	ビニル床シート	5.00	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		楽屋(1)	タイルカーペット	20.40	専			1/D	適				適	1/D									2	2/Y
		楽屋(2)	ビニル床タイル	15.00	専	1/D	1/D							1/D									1	6/Y
		K階段	ビニル床タイル	23.30	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
	こ	風除室	ゴムタイル	12.20	共	1/D	1/D					1/D	適										1	6/Y
		モール	レンガブロック	374.00	共	1/D	1/D																4	6/Y
		風除室	ゴムタイル	11.50	共	1/D	1/D					1/D	適										1	6/Y
		B階段	ビニル床タイル	22.10	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		エントランスホール	ゴムタイル	406.70	共	1/D	1/D																1	6/Y
		A階段	ビニル床タイル	14.00	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		授乳室	ビニル床タイル	17.60	専	1/D	1/D							1/D									1	6/Y
		男女トイレ3	ビニル床タイル	32.10	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		だれでもトイレ1	ビニル床タイル	6.00	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		女子ロッカー室	ビニル床タイル	9.70	専	1/D	1/D							1/D									1	6/Y
		休憩室	ビニル床シート	8.40	専	1/D	1/D							1/D									1	6/Y

足立区こども未来創造館 西新井文化ホール					専用・共用 区別	床を掃く	床を拭く	カーペットの除塵	カーペットのしみ取り	床を表面洗浄する	床を洗剤洗いのする	マットの除塵	ドア・取手・手すり清掃	ごみ・汚物等容器清掃	衛生陶器の清掃	洗面台・鏡の清掃	ペーパー水石鹸の補充	流し台の清掃	バスタブ・シャワー室清掃	E/V操作盤を拭く	E/V扉溝の清掃	床拾い掃き・排水溝清掃	日常清掃	定期清掃
こ:こども未来創造館 文化:西新井文化ホール																								
階層	所管	管理対象場所	床仕上げ材	床面積		凡例 適:適宜 n/D:日n回以上 n/W:週n回以上 n/M:月n回以上 n/Y:年n回以上																		
1階	文化	給湯室	ビニル床シート	4.60	専	1/D	1/D						1/D					1/D					1	6/Y
		事務室奥(会議室)	タイルカーペット	34.00	専			1/D	適				1/D										2	2/Y
		事務室	タイルカーペット	132.50	専			1/D	適				1/D										2	2/Y
		厚生室(応接室・救護室)	タイルカーペット	12.30	専			1/D	適				1/D										2	2/Y
		応接室(物品倉庫②)	タイルカーペット	15.20	専			1/D	適				1/D										2	2/Y
		ファイリング及び物品倉庫(物品倉庫①)	タイルカーペット	12.60	専			1/D	適				1/D										2	2/Y
		倉庫6(男子更衣室)	ゴムタイル	406.70	専	1/D	1/D						適										1	6/Y
		風除室(正面)	ゴムタイル	22.80	共	1/D	1/D					1/D	適										1	6/Y
		コインロッカー	ゴムタイル	16.20	共	1/D	1/D																1	6/Y
		C階段	ビニル床タイル	16.10	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		こども未来創造館貸出施設(わくわくデスク・デジタルきょうばんばす・クライミングぱーく)	ビニル床タイル	376.00	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		ものづくりカレッジ・ホワイエあとリエ	ビニル床タイル	305.30	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		F階段	ビニル床タイル	50.40	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		倉庫1～5	ビニル床タイル	26.80	専	管理者が実施																		
		男女トイレ4	ビニル床タイル	23.40	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		給湯室	ビニル床タイル	2.40	専	1/D	1/D						1/D					1/D					1	6/Y
		コミュニティカフェ	フローリング	150.59	専	管理者が実施																		
		厨房	塗床	20.82	専	管理者が実施																		
		とんがりキッチン	ビニル床タイル	40.00	専	管理者が実施																		6/Y
2階	文化	廊下	ビニル床タイル	4.10	共	1/D	1/D																1	6/Y
		アラーム弁室	ビニル床シート	1.90	専	設備保安員が実施																		1/Y
		投光室(北側)	カーペット	11.40	専	設備保安員が実施																		2/Y
		男女トイレ11	ビニル床シート	4.50	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		ホワイエ	タイルカーペット	174.80	共			1/D	適				適										2	2/Y
		H階段	ビニル床タイル	19.10	共	1/D	1/D						適										1	6/Y

足立区こども未来創造館 西新井文化ホール					専用・共用 区別	床を 掃く	床を 拭く	カー ペット の除塵	カー ペット のしみ 取り	床を 表面洗 浄する	床を 洗剤洗 いする	マッ トの除 塵	ドア・ 取手・ 手すり 清掃	ごみ・ 汚物等 容器清 掃	衛生 陶器の 清掃	洗面 台・鏡 の清掃	ペー パー水 石鹸の 補充	流し 台の清 掃	バス タブ・ シャワ ー室清 掃	E V操作 盤を拭 く	E V扉溝 の清掃	床拾 い掃き ・排水 溝清掃	日 常清 掃	定 期 清 掃
こ:こども未来創造館 文化:西新井文化ホール					1:弾性床材 2:カーベ ット 3:木性床 材 4:石材・ その他 5:屋上・ 外周	凡例 適:適宜 n/D:日n回以上 n/W:週n回以上 n/M:月n回以上 n/Y:年n回以上																		
階層	所管	管理対象場所	床仕上げ材	床面積																				
こ		I階段	ビニル床タイル	19.10	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		客席	フローリング	197.20	専	1/D	1/D						適										3	6/Y
		O階段	ビニル床タイル	18.10	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		N階段	ビニル床タイル	12.70	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		投光室(南側)	カーペット	14.90	専	設備保安員が実施																	2	Y
		M階段	ビニル床タイル	4.00	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		廊下	ビニル床タイル	16.00	共	1/D	1/D																1	6/Y
		J階段	ビニル床タイル	13.00	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		男女トイレ-2	ビニル床シート	17.20	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		楽屋(4)	ビニル床タイル	77.50	専	1/D	1/D							1/D									1	6/Y
		L階段	ビニル床タイル	6.50	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
	こ	ブリッジ	ラバータイル	12.80	専	1/D	1/D																1	6/Y
		屋外ひろば(チャレンジコート)	防塵塗装	369.00	共	1/D	1/D																4	6/Y
		排煙機室	ビニル床タイル	84.30	専	設備保安員が実施																		
		通路	タイルカーペット	147.50	共			1/D	適														2	2/Y
		倉庫	ビニル床シート	9.90	専	管理者が実施																		
		女子トイレ-8	ビニル床シート	19.50	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		倉庫	ビニル床シート	9.10	専	管理者が実施																		
		男子トイレ-9	ラバータイル	22.50	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		倉庫7	ビニル床シート	9.90	専	管理者が実施																		
		倉庫	ビニル床シート	21.00	専	管理者が実施																		
		まるちたいけんドーム	タイルカーペット	475.20	専			1/D	適					1/D									2	2/Y
		デジタススタジオ・事務室	タイルカーペット	53.12	専	管理者が実施																		2/Y
		準備室	ビニル床タイル	8.30	専	管理者が実施																		
		サーバー室	タイルカーペット	13.77	専	管理者が実施																		
		録音ルーム・撮影ルーム	タイルカーペット	21.85	専	管理者が実施																		
		倉庫	コンクリート金ごて	20.50	専	管理者が実施																		
		G階段	ビニル床タイル	8.00	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		ロビー(1)(こども館EV前)	ビニル床タイル	230.00	共	1/D	1/D																1	6/Y
		B階段	ビニル床タイル	14.70	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		A階段	ビニル床タイル	14.00	共	1/D	1/D						適										1	6/Y

足立区こども未来創造館 西新井文化ホール					専用・共用 区別	床を 掃く	床を 拭く	カー ペット の除塵	カー ペット のしみ 取り	床を 表面洗 浄する	床を 洗剤洗 いする	マッ トの除 塵	ドア・ 取手・ 手すり 清掃	ごみ・ 汚物等 容器清 掃	衛生陶 器の清 掃	洗面台 ・鏡の 清掃	ペーパー 水石鹸 の補充	流し台 の清掃	バスタブ ・シャワ ー室清 掃	E V操 作盤を 拭く	E V扉 溝の清 掃	床拾い 掃き・ 排水溝 清掃	日常清 掃	定期 清 掃
こ:こども未来創造館 文化:西新井文化ホール																								
1:弾性床材 2:カーペット 3:木性床材 4:石材・その他 5:屋上・外周																								
階層	所管	管理対象場所	床仕上げ材	床面積		凡例 適:適宜 n/D:日n回以上 n/W:週n回以上 n/M:月n回以上 n/Y:年n回以上																		
		給湯室	ビニル床タイル	2.70	専	1/D	1/D							1/D				1/D					1	6/Y
		男女トイレ10	ビニル床シート	19.67	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		だれでもトイレ2	ビニル床シート	4.80	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		ちびっこガーデン	フローリング	188.80	共	1/D	1/D																3	6/Y
		授乳室	ビニル床タイル	7.89	共	1/D	1/D																1	6/Y
		こどもトイレ	ビニル床タイル	6.57	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		P階段	ビニル床タイル	11.70	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		わーくしょっぷスタジオ	フローリング	82.50	専	1/D	1/D																3	6/Y
3階	文化	L階段	ビニル床タイル	6.50	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		廊下	ビニル床タイル	4.40	共	1/D	1/D																1	6/Y
		アラーム弁室	防塵塗装	1.80	専	設備保安員が実施																		
		投光室(北側)	カーペット	12.00	専	設備保安員が実施																		2/Y
		トイレ13(女)	ビニル床シート	50.40	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		映写技師控室	カーペット	5.60	専	設備保安員が実施																		2/Y
		H階段	ビニル床タイル	19.10	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		ホワイエ	タイルカーペット	113.30	共			1/D	適														2	2/Y
		テラス	ビニル床シート	57.90	共	1/D	1/D																1	6/Y
		映写室	カーペット	16.40	専	設備保安員が実施																		2/Y
		客席	フローリング	137.80	専	1/D	1/D						適										3	6/Y
		からくり機械室	防塵塗装	15.00	専	設備保安員が実施																		2/Y
		トイレ14(男)	ビニル床シート	42.50	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y

足立区こども未来創造館 西新井文化ホール					専用・共用 区別	床を掃く	床を拭く	カーペットの 除塵	カーペットのし み取り	床を表面洗 浄する	床を洗剤洗 いする	マットの除 塵	ドア・取手・手 すり清掃	ごみ・汚物等 容器清掃	衛生陶器の清 掃	洗面台・鏡の 清掃	ペーパー水石 酸の補充	流し台の清 掃	バスタブ・シャ ワー室清掃	E V操作盤を 拭く	E V扉溝の清 掃	床拾い掃き・排 水溝清掃	日常清 掃	定 期 清 掃
こ:こども未来創造館 1:弾性床材 文化:西新井文化ホール 2:カーペット 3:木性床材 4:石材・その他 5:屋上・外周																								
階層	所管	管理対象場所	床仕上げ材	床面積		凡例 適:適宜 n/D:日n回以上 n/W:週n回以上 n/M:月n回以上 n/Y:年n回以上																		
	こ	アラーム弁室	防塵塗装	1.80	専	設備保安員が実施																		
		投光室	カーペット	16.00	専	設備保安員が実施																		
		G階段	ビニル床タイル	8.00	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		スロープ	タイルカーペット	116.10	共			1/D	1/M														2	2/Y
		コンピューター室	タイルカーペット	16.60	専	管理者が実施																		
		ロビー	タイルカーペット	175.00	共			1/D	適														2	2/Y
		A階段	ビニル床タイル	14.00	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
		男女トイレ12	ビニル床シート	18.20	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		だれでもトイレ3	ビニル床シート	5.10	共					1/D	1/M		適	1/D	1/D	1/D	適						1	6/Y
		給湯室	ビニル床シート	3.00	専	1/D	1/D							1/D				1/D					1	6/Y
		多目的室(ギャラクシティ ふおーらむ)	ビニル床タイル	270.40	専	1/D	1/D							1/D									1	6/Y
		空調機械室	防塵塗装	89.20	専	設備保安員が実施																		
4階	文化	廊下	タイルカーペット	56.20	共	1/D	1/D																2	2/Y
		フォロースポット室	タイルカーペット	27.90	専	設備保安員が実施																		
		空中ギャラリー	アスファルト防水	202.70	専	設備保安員が実施																		
		ブリッジ	ラバータイル	10.90	共	1/D	1/D																1	6/Y
		G階段	ビニル床タイル	8.00	共	1/D	1/D						適										1	6/Y
	こ	プロジェクター置き場	タイルカーペット	31.90	専	設備保安員が実施																		
		エレベーター機械室	アスファルト防水	41.80	専	設備保安員が実施																		

特別清掃内訳										清掃作業基準一覧 足立区こども未来創造館 西新井文化ホール				
窓ガラス	1823.61	m ² (両面)	年2回							こ:こども未来創造館	1:弾性床材			
サッシ	182.36	m ²								文化:西新井文化ホール	2:カーベツ			
ブラインド		m ²									3:木性床材			
照明器具	1,251	個									4:石材・その他			
給排気口	934	個									5:屋上・外周			
実清掃面														
日常	8,456.87													
定期	9,143.28													
屋上・外周	0.00													
弾性床材		1	カーベツ		2	木性床材		3	石材・その他		4	屋上・外周		5
日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期	
941.33	950.03	0.00	0.00	123.21	123.21	12.90	42.90	0.00	0.00	階層	所管	管理対象場所	床仕上げ材	床面積
										B2階	文化	倉庫(1)	防塵塗装	28.40
												ファンルーム(1)	防塵塗装	23.70
	8.70											駐車場管理室	ビニル床タイル	8.70
2.00	2.00											駐車場管理室トイレ	ビニル床シート	2.00
16.50	16.50											K階段	ビニル床タイル	16.50
												駐車場	表面硬化剤	1,144.20
												ファンルーム(2)	防塵塗装	23.00
25.00	25.00											I階段	ビニル床タイル	25.00
												ハロンボンベ室	防塵塗装	10.60
												消火機械室	防塵塗装	25.00
												一斉開放弁室	防塵塗装	3.80
15.10	15.10											J階段	ビニル床タイル	15.10
												電気室(2)	防塵塗装	116.50
											こ	熱源機室	防塵塗装	96.50
												機械室	防塵塗装	598.00
							30.00					従業員控室	防塵塗装	30.00
44.90	44.90											廊下	ビニル床シート	44.90
						10.70	10.70					休憩室	防塵塗装	10.70
						2.20	2.20					休憩室トイレ	防塵塗装	2.20
5.90	5.90											B階段	ビニル床タイル	5.90
												倉庫	ビニル床タイル	11.30
40.90	40.90											男女トイレ1	ビニル床シート	40.90
4.20	4.20											だれでもトイレ4	ビニル床シート	4.20
128.13	128.13											こども未来創造館貸出施設 (レクホール1, 2, 3)	ビニル床シート	128.13
				123.21	123.21								フローリング	123.21
156.70	156.70											こども未来創造館貸出施設 (音楽室1, 2, 3)	ビニル床シート	156.70
97.70	97.70											貸室前回廊	ビニル床シート	97.70
175.00	175.00											スペースあすれちっく下	ビニル床タイル	175.00
37.20	37.20											ホツとスペース	ビニル床タイル	37.20
159.70	159.70											ロビー・Gがくえんクラブ ルーム	ビニル床タイル	159.70
16.20	16.20											D階段	ビニル床タイル	16.20
16.20	16.20											E階段	ビニル床タイル	16.20

特別清掃内訳										清掃作業基準一覧 足立区こども未来創造館 西新井文化ホール					
窓ガラス		1823.61	㎡(両面)		年2回										
サッシ		182.36	㎡												
ブラインド			㎡												
照明器具		1,251	個								こ:こども未来創造館 1:弾性床材 文化:西新井文化ホール 2:カーペット 3:木性床材 4:石材・その他 5:屋上・外周				
給排気口		934	個												
実清掃面積															
日常		8,456.87													
定期		9,143.28													
屋上・外周		0.00													
弾性床材		1	カーペット		2	木性床材		3	石材・その他		4	屋上・外周		5	
日常		定期	日常		定期	日常		定期	日常		定期	日常		定期	
519.60		566.30	39.80		39.80	104.80		271.30	416.30		416.30	0.00		0.00	
11.70		11.70													
4.80		4.80													
23.30		23.30													
13.60		13.60													
						104.80		104.80							
6.50		6.50													
13.00		13.00													
23.30		23.30													
52.30		52.30													
22.10		22.10													
			9.80		9.80										
		17.90													
		9.10													
145.00		145.00													
102.10		102.10													
11.70		11.70													
			30.00		30.00										
								166.50							
		19.70													
4.00		4.00													
									43.50		43.50				
18.10		18.10													
30.60		30.60													
37.50		37.50													
									372.80		372.80				

階層	所管	管理対象場所	床仕上げ材	床面積	
B1階	文化	F階段	ビニル床タイル	11.70	
		附室	ビニル床タイル	4.80	
		電気室(1)	防塵塗装	154.90	
		発電機室	防塵塗装	55.50	
	こ	楽器庫	ビニル床タイル	37.20	
		排煙機室	防塵塗装	25.10	
		K階段	ビニル床タイル	23.30	
		シャワー	ビニル床シート	13.60	
		楽屋(1)(リハーサル室)	フローリング	104.80	
		給湯室	ビニル床シート	6.50	
		J階段	ビニル床タイル	13.00	
		I階段	ビニル床タイル	23.30	
		廊下	ビニル床タイル	52.30	
		B階段	ビニル床タイル	22.10	
		スタッフルーム	タイルカーペット	9.80	
		倉庫(3)(スタッフルーム)	ビニル床タイル	17.90	
		準備室(女子更衣室)	ビニル床タイル	9.10	
		倉庫(4)	ビニル床タイル	18.10	
		コラボらぼ	ビニル床タイル	145.00	
		廊下	ビニル床タイル	102.10	
		F階段	ビニル床タイル	11.70	
		中央監視室	タイルカーペット	30.00	
		1階	文化	大道具置き場	フローリング
ピアノ庫				ビニル床シート	19.70
L階段	ビニル床タイル			4.00	
スロープ(北側)	花崗岩			43.50	
アラム弁室	防塵塗装			3.00	
O階段	ビニル床タイル			18.10	
男子トイレ7	ビニル床シート			30.60	
女子トイレ6	ビニル床シート			37.50	
ホワイエ	花崗岩			372.80	

特別清掃内訳										清掃作業基準一覧 足立区子ども未来創造館 西新井文化ホール				
	窓ガラス	1823.61		m ² (両面)	年2回									
	サッシ	182.36		m ²										
	ブラインド			m ²										
	照明器具	1,251		個										
	給排気口	934		個										
実清掃面積														
積														
日常	8,456.87													
定期	9,143.28													
屋上・外周	0.00													
弾性床材		1	カーペット		2	木性床材		3	石材・その他		4	屋上・外周		5
日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期	
709.70	709.70	20.40	67.10	382.40	449.30	417.50	417.50	0.00	0.00	階層	所管	管理対象場所	床仕上げ材	床面積
8.50	8.50									こ	こ	喫煙室(物置)	ビニル床タイル	8.50
4.20	4.20											自販機コーナー	ビニル床タイル	4.20
												倉庫(6)	ビニル床タイル	3.50
			16.60									音響調整室	タイルカーペット	16.60
				382.40	382.40							客席	フローリング	382.40
			21.10									調光室	タイルカーペット	21.10
			9.00									録音室	タイルカーペット	9.00
7.10	7.10											だれでもトイレ5	ビニル床シート	7.10
19.10	19.10											I階段	ビニル床タイル	19.10
						43.50	43.50					スロープ(南側)	花崗岩	43.50
4.00	4.00											M階段	ビニル床タイル	4.00
					66.90							網元	フローリング	66.90
13.00	13.00											J階段	ビニル床タイル	13.00
39.00	39.00											廊下	ビニル床タイル	39.00
10.80	10.80											楽屋受付	ビニル床タイル	10.80
20.40	20.40											男女トイレー5	ビニル床シート	20.40
5.00	5.00											だれでもトイレ6	ビニル床シート	5.00
		20.40	20.40									楽屋(1)	タイルカーペット	20.40
15.00	15.00											楽屋(2)	ビニル床タイル	15.00
23.30	23.30											K階段	ビニル床タイル	23.30
12.20	12.20											風除室	ゴムタイル	12.20
						374.00	374.00					モール	レンガブロック	374.00
11.50	11.50											風除室	ゴムタイル	11.50
22.10	22.10											B階段	ビニル床タイル	22.10
406.70	406.70											エントランスホール	ゴムタイル	406.70
14.00	14.00											A階段	ビニル床タイル	14.00
17.60	17.60											授乳室	ビニル床タイル	17.60
32.10	32.10											男女トイレー3	ビニル床タイル	32.10
6.00	6.00											だれでもトイレ1	ビニル床タイル	6.00
9.70	9.70											女子ロッカー室	ビニル床タイル	9.70
8.40	8.40									休憩室	ビニル床シート	8.40		

特別清掃内訳					清掃作業基準一覧 足立区こども未来創造館 西新井文化ホール				
窓ガラス	1823.61	m ² (両面)	年2回		こ:こども未来創造館 1:弾性床材 文化:西新井文化ホール 2:カーペット 3:木性床材 4:石材・その他 5:屋上・外周				
サッシ	182.36	m ²							
ブラインド		m ²							
照明器具	1,251	個							
給排気口	934	個							
実清掃面積									
日常	8,456.87								
定期	9,143.28								
屋上・外周	0.00								
弾性床材	1	カーペット	2	木性床材	3	石材・その他	4	屋上・外周	5
日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期
1,251.60	1,293.50	381.40	392.80	0.00	150.59	0.00	0.00	0.00	0.00
4.60	4.60								
		34.00	34.00						
		132.50	132.50						
		12.30	12.30						
		15.20	15.20						
		12.60	12.60						
406.70	406.70								
22.80	22.80								
16.20	16.20								
16.10	16.10								
376.00	376.00								
305.30	305.30								
50.40	50.40								
23.40	23.40								
2.40	2.40								
					150.59				
	40.00								
4.10	4.10								
	1.90								
			11.40						
4.50	4.50								
		174.80	174.80						
19.10	19.10								

階層	所管	管理対象場所	床仕上げ材	床面積
1階	文化	給湯室	ビニル床シート	4.60
		事務室奥(会議室)	タイルカーペット	34.00
		事務室	タイルカーペット	132.50
		厚生室(応接室・救護室)	タイルカーペット	12.30
		応接室(物品倉庫②)	タイルカーペット	15.20
		ファイリング及び物品倉庫(物品倉庫①)	タイルカーペット	12.60
		倉庫6(男子更衣室)	ゴムタイル	406.70
		風除室(正面)	ゴムタイル	22.80
		コインロッカー	ゴムタイル	16.20
		C階段	ビニル床タイル	16.10
		こども未来創造館貸出施設(わくわくデスク・デジタルきょうばんばす・クライミングぱーく)	ビニル床タイル	376.00
		ものづくりカレッジ・ホワイエあとリエ	ビニル床タイル	305.30
		F階段	ビニル床タイル	50.40
		倉庫1～5	ビニル床タイル	26.80
		男女トイレ4	ビニル床タイル	23.40
		給湯室	ビニル床タイル	2.40
		コミュニティカフェ	フローリング	150.59
		厨房	塗床	20.82
		とんがりキッチン	ビニル床タイル	40.00
		2階	文化	廊下
アラーム弁室	ビニル床シート			1.90
投光室(北側)	カーペット			11.40
男女トイレ11	ビニル床シート			4.50
ホワイエ	タイルカーペット			174.80
H階段	ビニル床タイル			19.10

特別清掃内訳										清掃作業基準一覧 足立区子ども未来創造館 西新井文化ホール				
	窓ガラス	1823.61	m ² (両面)	年2回						こ:子ども未来創造館 1:弾性床材 文化:西新井文化ホール 2:カーベツト 3:木性床材 4:石材・その他 5:屋上・外周				
	サッシ	182.36	m ²											
	ブラインド		m ²											
	照明器具	1,251	個											
	給排気口	934	個											
実清掃面積														
積														
日常	8,456.87													
定期	9,143.28													
屋上・外周	0.00													
弾性床材		1	カーベツト		2	木性床材		3	石材・その他		4	屋上・外周		5
日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期	
505.60	505.60	622.70	690.72	197.20	197.20	369.00	369.00	0.00	0.00	階層	所管	管理対象場所	床仕上げ材	床面積
19.10	19.10			197.20	197.20					こ	こ	I階段	ビニル床タイル	19.10
												客席	フローリング	197.20
18.10	18.10											O階段	ビニル床タイル	18.10
12.70	12.70											N階段	ビニル床タイル	12.70
		14.90										投光室(南側)	カーベツト	14.90
4.00	4.00											M階段	ビニル床タイル	4.00
16.00	16.00											廊下	ビニル床タイル	16.00
13.00	13.00											J階段	ビニル床タイル	13.00
17.20	17.20											男女トイレ-2	ビニル床シート	17.20
77.50	77.50											楽屋(4)	ビニル床タイル	77.50
6.50	6.50											L階段	ビニル床タイル	6.50
12.80	12.80											ブリッジ	ラバータイル	12.80
						369.00	369.00					屋外ひろば(チャレンジコート)	防塵塗装	369.00
												排煙機室	ビニル床タイル	84.30
		147.50	147.50									通路	タイルカーベツト	147.50
												倉庫	ビニル床シート	9.90
19.50	19.50											女子トイレ-8	ビニル床シート	19.50
												倉庫	ビニル床シート	9.10
22.50	22.50											男子トイレ-9	ラバータイル	22.50
												倉庫7	ビニル床シート	9.90
												倉庫	ビニル床シート	21.00
		475.20	475.20									まるちたいけんドーム	タイルカーベツト	475.20
			53.12									デジタルスタジオ・事務室	タイルカーベツト	53.12
												準備室	ビニル床タイル	8.30
												サーバー室	タイルカーベツト	13.77
												録音ルーム・撮影ルーム	タイルカーベツト	21.85
												倉庫	コンクリート金ごて	20.50
8.00	8.00											G階段	ビニル床タイル	8.00
230.00	230.00											ロビー(1)(こども館EV前)	ビニル床タイル	230.00
14.70	14.70											B階段	ビニル床タイル	14.70
14.00	14.00									A階段	ビニル床タイル	14.00		

特別清掃内訳										清掃作業基準一覧 足立区子ども未来創造館 西新井文化ホール こ:子ども未来創造館 1:弾性床材 文化:西新井文化ホール 2:カーペット 3:木性床材 4:石材・その他 5:屋上・外周				
	窓ガラス	1823.61		m ² (両面)	年2回									
	サッシ	182.36		m ²										
	ブラインド			m ²										
	照明器具	1,251		個										
	給排気口	934		個										
実清掃面積														
日常		8,456.87												
定期		9,143.28												
屋上・外周		0.00												
弾性床材	1	カーペット	2	木性床材	3	石材・その他	4	屋上・外周	5					
日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期	日常	定期					
176.23	176.23	171.20	205.20	409.10	409.10	0.00	15.00	0.00	0.00	階層	所管	管理対象場所	床仕上げ材	床面積
2.70	2.70									3階	文化	給湯室	ビニル床タイル	2.70
19.67	19.67											男女トイレ10	ビニル床シート	19.67
4.80	4.80											だれでもトイレ2	ビニル床シート	4.80
				188.80	188.80							ちびっこガーデン	フローリング	188.80
7.89	7.89											授乳室	ビニル床タイル	7.89
6.57	6.57											こどもトイレ	ビニル床タイル	6.57
11.70	11.70											P階段	ビニル床タイル	11.70
				82.50	82.50							わーくしょっぷスタジオ	フローリング	82.50
6.50	6.50											L階段	ビニル床タイル	6.50
4.40	4.40											廊下	ビニル床タイル	4.40
										3階	文化	アラーム弁室	防塵塗装	1.80
			12.00									投光室(北側)	カーペット	12.00
50.40	50.40											女子トイレ13	ビニル床シート	50.40
			5.60									映写技師控室	カーペット	5.60
19.10	19.10											H階段	ビニル床タイル	19.10
		113.30	113.30									ホワイエ	タイルカーペット	113.30
		57.90	57.90									テラス	ビニル床シート	57.90
		16.40										映写室	カーペット	16.40
				137.80	137.80							客席	フローリング	137.80
							15.00					からくり機械室	防塵塗装	15.00
42.50	42.50											男子トイレ14	ビニル床シート	42.50

特別清掃内訳										清掃作業基準一覧 足立区子ども未来創造館 西新井文化ホール				
窓ガラス	1823.61	m ² (両面)	年2回											
サッシ	182.36	m ²												
ブラインド		m ²												
照明器具	1,251	個								こ:子ども未来創造館 1:弾性床材				
給排気口	934	個								文化:西新井文化ホール 2:カーベツト				
実清掃面積										3:木性床材				
日常										8,456.87				
定期										9,143.28				
屋上・外周										0.00				
弾性床材		1	カーベツト		2	木性床材		3	石材・その他		4	屋上・外周		5
日常	定期		日常	定期		日常	定期		日常	定期		日常	定期	
337.60	337.60		347.30	347.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8.00	8.00													
			116.10	116.10										
			175.00	175.00										
14.00	14.00													
18.20	18.20													
5.10	5.10													
3.00	3.00													
270.40	270.40													
			56.20	56.20										
10.90	10.90													
8.00	8.00													
										階層				
										所管				
										管理対象場所				
										床仕上げ材				
										床面積				
										こ				
										アラーム弁室				
										防塵塗装				
										1.80				
										投光室				
										カーベツト				
										16.00				
										G階段				
										ビニル床タイル				
										8.00				
										スロープ				
										タイルカーベツト				
										116.10				
										コンピューター室				
										タイルカーベツト				
										16.60				
										ロビー				
										タイルカーベツト				
										175.00				
										A階段				
										ビニル床タイル				
										14.00				
										男女トイレ12				
										ビニル床シート				
										18.20				
										だれでもトイレ3				
										ビニル床シート				
										5.10				
										給湯室				
										ビニル床シート				
										3.00				
										多目的室(ギャラクシティ ふおーらむ)				
										ビニル床タイル				
										270.40				
										空調機械室				
										防塵塗装				
										89.20				
										廊下				
										タイルカーベツト				
										56.20				
										4階				
										文化				
										フォロースポツト室				
										タイルカーベツト				
										27.90				
										空中ギャラリー				
										アスファルト防水				
										202.70				
										こ				
										ブリッジ				
										ラバータイル				
										10.90				
										G階段				
										ビニル床タイル				
										8.00				
										プロジェクター置き場				
										タイルカーベツト				
										31.90				
										こ				
										エレベーター機械室				
										アスファルト防水				
										41.80				

Ⅲ 定期点検

指定管理者は、以下の項目について定期点検を行う。

各種点検報告書は2部作成し、そのうち1部を区に提出し、1部を施設内に保管すること。

なお、設備点検において指摘事項がある場合、直ちに区に報告する。

区への報告と並行して、修繕等に係る業者の選定、設備の不具合等により施設内で影響が出る範囲の把握及び対処の方針を決定し、随時区へ報告すること。

1 監視制御設備

(1) 保守点検回数

- | | |
|-----------------|-----|
| ① 中央管制装置 | 年2回 |
| ② 自動制御設備電気式制御機器 | 年1回 |

(2) 作業内容

ア 中央監視制御装置

「都標準仕様書 2.5.2 中央監視制御装置」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

(ア) 装置本体

- ① 内部温度状態の確認
- ② ネットワーク及びコントローラの通信状態の確認

(イ) UPS

- ① ファン動作確認及び交換
- ② 単体動作確認（始動・停止、停電・復電、インバータ事故切換、バイパス手動切換）

(ウ) プリンタ

- ① 内部のクリーンアップ
- ② ケーブル、コネクタ類の装着状態確認

イ 自動制御設備

「都標準仕様書 2.5.3 自動制御設備」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

(ア) 温湿度調節器、圧力調整器

- ① 内部機械的可動部分の動作確認
- ② 比例帯又はディファレンシャルの確認

(イ) 発信器

- ① コントローラとの伝送状態の点検確認

(ウ) 演算器

- ① 流量発信器の出力波形の点検
- ② 標準試験器による演算出力信号の点検校正

(エ) 操作器

- ① リンケージ組付状態の確認及びストローク調整・回転角度の調整
- ② モータの回転作動・回転角度の点検

- ③ バランシングリレー作動点検
- (オ) 自動制御用調節弁
 - ① 外観のクリーンアップ
- (カ) コントローラ
 - ① 外観目視点検及び取付状態の確認
 - ② バックアップ電池の定期的交換
- (キ) 指示記録計
 - ① 内部機械的可動部分の点検、調整、給油
- (ク) 煤煙濃度計
 - ① 本体・投光器・受光器のクリーンアップ
 - ② 外観・内観及び取付状態の点検
 - ③ 警報設定点の確認
 - ④ 投光器・受光器・指示調節器のループ点検
- (ケ) インバータ
 - ① 外観のクリーンアップ
 - ② 制御ボードの目視点検
 - ③ 調節器との組合せループ作動点検調整
- (コ) 加湿器
 - ① 外観のクリーンアップ
 - ② 外観取付状態の点検
 - ③ 各部水漏れ点検
 - ④ 運転状態の確認
 - ⑤ 調節器との組合せループ作動点検調整
- ウ フロー

総合点検フローは、下記手順に従って実施する。

1 単品点検 → 2 ループ点検 → 3 設定→
4 試運転調整 → 5 試運転

各段階で故障等があれば対策する。

(3) 対象機器

「Ⅳ 主要機器一覧表 1 監視制御設備」参照

2 加圧給水ポンプ

(1) 保守点検回数

年1回

その他故障時に随時点検を実施する。

(2) 作業内容

「都標準仕様書 2.4.5.7 ポンプ」を基本とし、併せて製造メーカー推奨の加圧給水ポンプ保守点検項目を実施する。

(3) 対象機器

「Ⅳ 主要機器一覧表 2 機械設備 (1) 給排水 ① 加圧給水ポンプ」参照

3 中央式空調設備

(1) 保守点検回数

① 吸収式冷温水発生機	年4回	⑥ 遠心ポンプ	年2回
② 冷却塔	年6回	⑦ 空気調和機	年2回
③ 冷却水用薬注装置	年4回	⑧ ファンコイルユニット	年1回
④ チリングユニット	年1回	⑨ エアフィルター	年1回
⑤ ボイラー設備	年2回		

(2) 作業内容

ア 吸収式冷温水発生機

「都標準仕様書 2.4.2.8 吸収冷温水機」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

(ア) 冷房 I N点検及び暖房 I N点検

- | | |
|------------------|---------------|
| ① 切替運転準備作業及び切替作業 | ③ 冷媒再生(冷房時のみ) |
| ② 火炎検出器の動作試験 | ④ 自動制御系の点検確認 |

(イ) 冷房 O N及び暖房 O N点検

- ① 自動制御系の点検確認

(ウ) 冷却水のチューブ掃除

- | | |
|-----------------|------------------------------|
| ① ヘッダの開閉 | ④ パッキンの取替 |
| ② 伝熱管、ヘッダ、管板の点検 | ⑤ ヘッダ及び管板のサビ落とし、及び内面の耐水性防錆塗装 |
| ③ 伝熱管ブラッシング | |

イ 開放型冷却塔

「都標準仕様書 2.4.4.1 冷却塔」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

(ア) イン点検

- ① フレーム材の損傷、腐食の有無点検
② 軸受部のグリースアップ

(イ) オン点検

- ① 水槽及び水槽内のストレーナー、エリミネーターの清掃
② 冷却水の汚濁が著しい場合は、一部新水入替

(ウ) オフ点検

- ① 基礎状態
② フレーム材の損傷、腐食の有無点検
③ 電動機の損傷、動作異常の有無点検
④ 凍結防止ヒーターの腐食、損傷の有無、動作機能点検

ウ 自動薬液注入装置

(ア) ダイアフラムポンプの腐蝕、損傷、漏洩、異音、異常振動の有無、ポンプオイル量・汚れの確認、運転制御機能の点検、注入量の設定確認

(イ) ポンプ絶縁抵抗値の測定

(ウ) 薬液タンクの取付状態、損傷、漏洩、液面計の汚れの有無点検、残液量の確認

(エ) 付属液面検出器の損傷、付着物の有無、取付状態の点検

(オ) 注入ホース・送液管、及び弁の損傷、漏洩、詰り腐蝕の有無、取付状態の点検

(カ) 注入管チャッキバルブの分解点検、内部清掃

(キ) 制御盤・回路機器・水質検出器の損傷、発錆の有無、取付状態、及び制御動作確認

エ チリングユニット

「都標準仕様書 2.4.2.5 空気熱源ヒートポンプユニット」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

(ア) イン点検

① 切替運転準備作業及び切替作業

オ ボイラー設備

「都標準仕様書 2.4.2.1 鋳鉄製ボイラー等」を基本とする。

カ ポンプ

「都標準仕様書 2.4.4.8 ポンプ」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

① 封水管・減圧管部の損傷の有無点検、詰り確認除去

② 軸受部が給油型の場合はオイル又はグリスの点検、補給

キ 空気調和機

「都標準仕様書 2.4.4.2 ユニット形空気調和機及びコンパクト形空気調和機」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

① 電動機等の清掃、プーリーの芯出し確認・調整（年1回）

② ケーシング、ダクトキャンバスの損傷、変形、漏れの有無点検、本体チャンバー内部清掃

③ 本体付属ダンパーの破損の有無及び作動確認、軸駆動部への注油（給油可能箇所）

ク ファンコイルユニット

「都標準仕様書 2.4.4.6 ファンコイルユニット及びファンコンベクター」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

① 水量調整弁等の点検調整

② 軸受部のグリースアップ

③ コイル内のエア抜き及び流通状況の確認、詰まりがある場合は付属ストレーナーの分解清掃

ケ エアフィルター

① 水又は洗剤による洗浄を行う。ただし、非洗浄タイプは清掃作業とする。

(3) 対象機器

「Ⅳ 主要機器一覧表 2 機械設備 (2) 空調 ① 熱源機器、② 空気調和機、③ ファンコイルユニット」参照

4 パッケージエアコン・換気設備

(1) 保守点検回数

年2回以上

空調設備の切替時における切替・点検を行うこと。

(2) 作業内容

ア 共通項目

- | | |
|------------------|--------------|
| ① 起動時の諸条件の確認（運転） | ③ 停止時の諸条件の確認 |
| ② 異常時の対応 | ④ 長期停止に対する処置 |

イ パッケージエアコンの点検・清掃

パッケージエアコンの点検・清掃については、「都標準仕様書 2.4.4.3 パッケージ形空気調和機」に準ずる。

(ア) 電動機

- ① 異常温度上昇、異臭、異常音、振動等

(イ) コンプレッサー関連

- ① Vベルト交換

(ウ) フィルター

- ① 各空調機・冷暖房機の清掃可能フィルター、エレメントの清掃適宜、メーカー推奨の適正な方法で清掃すること。
- ② 高・中性能フィルターの交換時期については、パッケージエアコン・換気設備保守点検結果及び空気環境測定の結果から判断し、計画的に実施すること。

(エ) 配管類

- ① 加湿器給水のストレーナーの清掃及び配管フラッシング
- ② バルブ調整
- ③ 空気抜き

(オ) 加湿器・ヒーター

- ① 絶縁抵抗値の測定

ウ 換気設備の点検・清掃

換気設備の点検・清掃については、「都標準仕様書 2.4.4.9 送風機」の「周期Ⅱ」及び「都標準仕様書 2.4.4.10 全熱交換器」を適用する。

(ア) 送風機

- ① Vベルトの緩み、異常摩擦による交換等
- ② 軸受け注油（グリスアップ）

(イ) 換気扇

- | | |
|--------------|--------------|
| ① 吹出口、吸込口の清掃 | ② 運転時の異常音の確認 |
| ③ ファンの清掃 | |

(ウ) 全熱交換器

- ① フィルター、エレメントの清掃
適宜、メーカー推奨の適正な方法で清掃すること。
- ② フィルター、エレメントの交換

交換時期については、パッケージエアコン・換気設備保守点検結果及び空気環境測定の結果から判断し、台帳を作成・記録のうえ、計画的に実施すること。

エ 自動制御装置の点検・調整

① 温度・湿度測定器の点検調整 ② リモコン類の確認

オ 電気配線回路点検

(3) 対象機器

「Ⅳ 主要機器一覧表 2 機械設備 (2) 空調 ④ パッケージエアコン、⑤ 送排風機類、⑥ 全熱交換器」参照

5 フロン類漏えい点検

(1) 保守点検回数

ア 簡易点検

四半期ごとに1回

施設維持保全責任者が、施設内すべてのパッケージエアコンについて、季節ごとの運転切り替えなどを考慮した四半期ごとの点検を行う。

イ 定期点検

年1回

冷媒フロン類取扱技術者等機器管理にかかる資格を保有する者が、年1回点検を行う。

なお、本点検の内容は『4 パッケージエアコン・換気設備』の内容に含まれるため、フロン類漏えいについてのみの定期点検は必要なし。

(2) 作業内容

ア 点検方法

「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

(ア) 簡易点検

① 施設維持保全責任者が、施設内すべてのパッケージエアコンについて点検を行う。

② 点検内容を機器ごとに記録に残し、当該機器を廃棄するまで施設内に記録を保存する。

(イ) 定期点検

① 冷媒フロン類取扱技術者等機器管理にかかる資格を保有する者の点検を必要とするが、本点検の内容は『パッケージエアコン・換気設備』の定期点検内容に含まれるため、フロン類漏えいに関するもののみの点検は必要なし。

② 『パッケージエアコン・換気設備』の定期点検結果報告書を年度ごとにまとめ、当該機器を廃棄するまで施設内に保存する。

(3) その他

- ① 区より指示があった場合、点検記録を提示すること。
- ② 簡易点検及び定期点検の結果漏えいが確認された場合には、原則区が対応する。

(4) 対象機器

「Ⅳ 主要機器一覧表 2 機械設備 (2) 空調 ④ パッケージエアコン」参照

6 消防設備

(1) 保守点検回数

「区標準仕様書 2.4.5 点検の種類」による。

(2) 作業内容

「区標準仕様書 2.4.2 点検及び保守等」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

- ① 消火器の点検に際して、年1回、全数量の10%にあたる数量の放出試験を実施し、即日薬剤充填を行うこと。
- ② 本点検には、「防火戸、ダンパー等」の保守及び点検等を含む。保守点検内容は、「都標準仕様書」による。

(3) その他

- ① 対象建物で実施する年2回の防災点検日に、消防設備の操作方法について助言及び指導を行うこと。
- ② 消防長又は消防署長に消防用設備等の定期点検結果の報告を行うときに、区から立会い等を求められた場合は速やかに対応すること。

(4) 対象機器

「Ⅳ 主要機器一覧表 2 機械設備 (3) 消防設備」参照

7 自動ドア設備

(1) 保守点検回数

年2回

(2) 作業内容

「区標準仕様書 2.3.3 点検及び保守等」による。

(3) 対象機器

「Ⅳ 主要機器一覧表 2 機械設備 (4) その他 ① 自動ドア」参照

8 エレベーター設備

(1) 保守点検回数

毎月1回（法律に基づく年1回の点検を含む。）

(2) 作業内容

「区標準仕様書 2.2.2.2 業務内容」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

- ① 「区標準仕様書」の保守内容に関わらず、意匠部品の清掃を実施すること。
- ② 遠隔監視を行う。監視項目は電源異常、安全装置動作等のほか協議による。なお、遠隔監視に必要な機器類は点検業者の所有とし、設置費・撤去費・電話回線・維持費は点検業者の負担とする。

(3) その他

- ① 契約形態はFM契約とする。
- ② 本保守点検業務は製造メーカーによる点検を基本とするが、別業者による点検を行う場合には、契約期間終了時に製造メーカーによる点検が可能な状態に部品交換や整備を行うこと。

(4) 対象機器

「IV 主要機器一覧表 2 機械設備 (4) その他 ② エレベーター」参照

9 煤煙量等測定業務

(1) 測定作業回数

年2回（ボイラーは年1回）

(2) 作業内容

対象の冷温水発生機から出る煤煙量等の測定業務を行う。

- ① ばいじんに係る煤煙濃度測定は、JIS-Z-8808 に定める方法による。
- ② 煤煙発生施設の使用時における排出ガス量 ($K \cdot m^3/h$) の平均と最大
- ③ ばいじん測定 ($g/N \cdot m^3$) の平均と最大。JIS-Z-8808
- ④ イオウ酸化物に係る煤煙の測定は JIS-K-0103 に定める方法による。
- ⑤ イオウ酸化物の濃度 (P・P・M) と量 ($N \cdot m^3/h$)
- ⑥ 窒素酸化物濃度 (P・P・M) と量 ($N \cdot m^3/h$) JIS-K-0104

(3) 対象機器

「IV 主要機器一覧表 2 機械設備 (2) 空調 ① 熱源機器 冷温水発生器及び蒸気ボイラー」参照

10 構内電話交換設備

(1) 保守点検回数

年1回

故障時、随時点検を実施する。

(2) 作業内容

① 点検内容

「都標準仕様書 2.3.9 構内電話交換設備」の点検、保守等による。

(3) その他

- ① 保守点検、故障修理上物品取替えの必要を生じた場合は、区の承認を得ること。
- ② 電話機の増設、移転、改造、ソフトの変更、撤去等の変更工事を行う場合は、別途契約により行う。

(4) 対象機器

「Ⅳ 主要機器一覧表 3 電気設備 (5) 電話設備」参照

11 自家用電気工作物保安管理業務

(1) 保守点検回数

保守点検回数は「区標準仕様書 2.1.4 点検の頻度及び点検項目」による。

令和2年度、令和4年度の年次点検は「通常点検」を行い、令和3年度は「精密点検」とする。

(2) 作業内容

「区標準仕様書 2.1.4 点検の頻度及び点検項目」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

- ① 非常用予備発電装置及び蓄電池設備のある施設は、停電時にこれらの装置で機器が動作すること、及び非常照明が点灯することを確認する。
- ② バッテリー内蔵型非常照明（誘導灯は除く）について、バッテリーのチェックを年1回は行うこと。

(3) その他

- ① 「区標準仕様書 2.1.10 軽微の作業」(1)を以下のとおり変更する。

「①交換部品（ランプ・ヒューズ等）の部品代金は、当該施設の指定管理者が負担する。」

- ② 高濃度PCB含有機工作物であるか確認する項目

年次点検において、変圧器、電力用コンデンサー、計器用変成器、リアクトル、放電コイル、電圧調整器、整流器、開閉器、遮断器、中性点抵抗器、避雷器及びOFケーブルが、「ポリ塩化ビフェニルを含有する絶縁油を使用する電気工作物等の使用及び廃止の状況の把握並びに適正な管理に関する標準実施要領（内規）」に掲げる高濃度ポリ塩化ビフェニル含有電気工作物に該当するかどうかを確認すること。

- ③ 絶縁抵抗測定は、印加電圧及び接続負荷に十分注意のうえ行うこと。

また、電源遮断方法が定められている機器は、分電盤等で電源を遮断することがないように事前確認を行うこと。

(4) 確認事項

保安規程及び保安管理業務の必要事項について、区と指定管理者の間で以下の事項を確認する。

- ① 設置者とみなし設置者
設置者：足立区

みなし設置者：指定管理者

② 事業場

ギャラクシティ

③ 主任技術者の協力

設置者の足立区が保安規程を作成する際に、主任技術者は必ず協力すること。

④ 法令遵守

当事業場の設置者（みなし設置者を含む）及び従業者は、電気関係法令及びこの規程を遵守するものとする。

⑤ 業務区分

当事業場の保安に関する業務は、業務区分に応じて足立区及び指定管理会社代表取締役が総括管理し、業務区分は下表のとおりとする。

みなし 設置者	ア 技術基準に適合するよう維持する (足立区との協定による責任範囲内) イ 保安規程の届出 ウ 電気主任技術者の選任及び外部委託関係 エ 報告徴収の対応 オ 立入検査の対応 カ 事故報告
設置者	ア 技術基準に適合するよう維持する (足立区との協定による責任範囲外) イ 保安規程の策定 ウ 工事計画届出、使用前安全管理検査対応 エ 報告徴収の対応 オ 立入検査対応 カ 事故報告 キ 公害防止に関する届出 ク 発電所出力変更、廃止の報告 ケ 上記の外、ここに記載されていない電気工作物に係る業務

(5) 対象機器

「Ⅳ 主要機器一覧表 3 電気設備」参照

12 空気環境測定

(1) 測定回数

法に定める有資格者が、2ヶ月に1度、1年に計6回測定を行う。

(2) 作業内容

「都標準仕様書 5.2.1 空気環境測定」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

① VOC 濃度測定の簡易測定法(ホルムアルデヒドのみ測定)を年1回実施する。

(3) 測定場所

	測定場所		測定場所
1	B2 階 こども未来創造館貸出施設	9	2 階 ちびっこガーデン
2	B2 階 こども未来創造館貸出施設	10	2 階 ロビー
3	B2 階 従業員控室	11	2 階 ホワイエ
4	1 階 事務室	12	2 階 客室
5	1 階 エントランスホール	13	3 階 多目的室
6	1 階 こども未来創造館貸出施設	14	3 階 ロビー
7	1 階 ホワイエ	15	3 階 ホワイエ
8	1 階 客室		

※各室の測定点は1箇所とする。

13 簡易専用水道検査

(1) 検査回数

年1回

(2) 検査内容

「水道法第34条の2第2項」に基づく水道検査を行う。

(3) その他

① 給湯設備の水質検査も併せて行うこと。

② 検査機関の受検、点検等の帳簿・書類の記録・保存

図面類は永久保存、帳簿・書類等の記録簿は、5年間保存とする。

(4) 対象機器

「IV 主要機器一覧表 2 機械設備 (1) 給排水 ② 受水槽・高置水槽」参照

14 受水槽・高置水槽清掃及び水質検査業務

(1) 保守点検回数

① 受水槽・高置水槽の保守点検、清掃及び水質検査 年1回

② 飲料水水質検査 年3回

※飲料水管理の水質検査は、受水槽清掃後の水質検査とは別に実施すること。

検査時期内訳

・6ヶ月以内ごとに1回 計2回

・消毒副成生物検査(6月～9月間に実施) 1回

(2) 作業内容

「都標準仕様書 2.4.5.1 受水タンク・高置タンク」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

ア 受水槽・高置水槽の清掃

(ア) 共通事項

- ① 事前に各槽の給水バルブを閉栓し、槽内の水位を下げ、清掃時に不必要な排水をしないよう、可能な限り節水に努めること。
- ② 作業員の無菌証明書の提示は事前に行う。作業完了後は、作業報告書とともに、作業写真・無菌証明書を添付して提出する。
- ③ 作業員及び使用する機器類は、全て次亜塩素酸ソーダ液により消毒した後、槽内に立入りもしくは搬入し、作業にかかること。

(イ) 受水槽清掃

- ① 槽内のポンプ揚水管及びタラップ等、金属部分の錆等はワイヤーブラシで丹念に落とし、完全に除去する。
- ② 水張りも終了した後、必要に応じ槽内に次亜塩素酸ソーダ液を適量注入し、槽内の残留塩素濃度 $0.1\text{ mg}/\ell$ 、末端水栓にて $0.3\text{ mg}/\ell$ 、P P H値 $5.8\sim 8.6$ を確認すること。（但し中水受水槽は除く）

(ウ) 高置水槽清掃

- ① 揚水ポンプを停止、給水バルブの閉栓をしてから作業を実施する。
- ② 壁面等の油分、水垢、金属部分の錆の除去は、イー（ア），（イ）と同様に行い、処理排水はドレン管より排水し清水にて十分に水洗いする。
- ③ 清掃完了後は、揚水ポンプ電気系統、バルブの開栓・閉栓等の復旧作業を行い、異常の有無を確認する。
- ④ その他受水槽清掃と同様の作業とする。

(エ) 自動給水装置

- ① 清掃作業開始及び完了時に、自動給水装置、ポンプ、電気系統、バルブの開閉栓等の操作を行い、異常の有無を確認する。
- ② 圧力タンク内の水抜き、洗浄を行い、錆・水垢等の付着物を完全に除去すること。
- ③ 作業完了時にポンプ配管系統のエア抜きを行い、試運転を行う。

イ 飲料水水質検査

検査は、建築物飲料水水質検査業の登録を受けた者により行い、飲料水試験結果報告書を作成し、区に提出する。

(ア) 6ヶ月以内ごとに1回実施する検査

- ① 法に定める有資格者が、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」に基づく、水質基準16項目について検査する。
- ② 検査方法は、「平成15年7月22日厚生労働省告示261号」に規定された方法による。

(イ) 消毒副成生物検査

消毒副成生物12項目について検査する。

(3) 対象機器

「Ⅳ 主要機器一覧表 2 機械設備 (1) 給排水 ② 受水槽・高置水槽」参照

15 排水槽清掃及び保守点検業務

(1) 保守点検回数

- | | |
|--------------------|-----|
| ① 汚水槽・雑排水槽 | 年3回 |
| ② 湧水槽・雨水貯留槽等 | 年1回 |
| ③ 雨水最終排水槽 | 年1回 |
| ④ グリストラップ・ガソリントラップ | 年3回 |

(2) 作業内容

ア ポンプ及び制御盤

「都標準仕様書 2.4.5.7 ポンプ」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

- ① インペラの摩耗による効率低下確認
- ② 液面制御、自動・手動切替スイッチ、補助リレーの動作確認
- ③ 配線端子の緩み点検、増締め
- ④ 停電時の自動切替、運転確認（年1回実負荷運転）

イ 排水槽点検及び清掃

「都標準仕様書 2.4.5.5 汚水・雑排水槽及び 2.4.5.6 汚水槽・雑排水槽の清掃」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

- ① マンホール及びその周辺状況、実容積の高低水位警報、浮子スイッチ、電極棒等から実測し、容積を明確にし、記録しておく。
- ② 雨水最終排水槽については、排水槽より公共下水に至る配水管の閉塞が無いよう点検清掃すること。

(3) その他

ア 作業に当たっては、節水節電に努めること。

イ 作業に際しては、作業前・作業中・作業後に記録写真を撮ること。

(4) 対象機器

「IV 主要機器一覧表 2 機械設備 (1) 給排水 ③ 排水槽」参照

16 館内殺虫消毒業務

(1) 点検回数

月に1回調査を行い、生息が確認された場合に防除を実施すること。

(2) 作業内容

鼠及び害虫の生息状況について点検を行い、生息が確認された場合には、殺鼠・防鼠及び害虫駆除を行う。

ア 調査

「都標準仕様書 5.5.2 ねずみ昆虫等の調査」に基づき行う。

イ 防除方法

「都標準仕様書 5.5.3 ねずみ昆虫等の防除」を基本とし、併せて下記項目を実施する。

(ア) ネズミの生息の有無にかかわらず、建物の構造上必要な場所には、金網等で塞ぐ防鼠工事を行うこと。

(イ) 調査に基づき、下記の医薬品や粘着トラップ等を用いて駆除を行う。

なお、害虫駆除にて医薬品を使用する際は、毒餌など固形殺鼠剤を優先し、散布による空気中への飛散を極力なくすこと。

※ 使用医薬品については、生息する鼠や害虫の生態、習性及び行動範囲を調査し、以下の中から防除に適した薬剤を選定し使用する。ただし、環境ホルモンに該当していない医薬品のこと。

- ・クマリン剤 ・硫酸タリウム剤 ・シリロシド剤
- ・ナラマイシン乳剤
- ・スミチオン、DDVP、バイテックスなどを用いた乳剤又は油剤
- ・ホウ酸団子

(3) その他

ア 報告書

(ア) 生息状況の点検計画を作成し、区に提出すること。

(イ) 施行完了後（効果判定終了後）、完了報告書を区へ提出すること。

また、殺鼠・防鼠については、進入経路等について区へ報告を行うこと。

なお、防鼠工事を行った際は、工事前と工事後の現場写真も区へ提出のこと。

IV 主要機器一覧表

1 監視制御機器

No.	機器名	型番	数量
中央管制装置(ｼﾞｮﾝｿﾝ METASYS シｽﾃﾑ拡張)			
(1)セントラルｼｽﾃﾑ本体			
	(総合保守)		
①	ｼｽﾃﾑ制御盤	ｼﾞｮﾝｿﾝ METASYS	1 式
(2)セントラルｼｽﾃﾑ周辺機器			
	(総合保守)		
①	監視 PC	PC	1 組
②	ﾌﾟﾘﾝﾀ	CLP	1 台
③	無停電電源装置	BM5000-10FN	1 台
熱源・ローカル一般機器			
(1)熱源廻り制御 1 セット			
	(簡易保守)		
①	白金測温抵抗体	TY7830B	11 台
②	指示調節器	R36	1 台
③	電磁流量計/変換器	MGG10C/MGG11	1 台
④	電動ニ方調整弁	VY510J	2 台
⑤	DC24V 電源	RY7910D	1 台
⑥	ﾊﾟﾗﾏﾄﾘｸｽⅢ	WY2001P	1 台
⑦	ﾊﾟﾗﾏﾄﾘｸｽⅢ	WY2001Q	1 台
⑧	圧力発信器	*JTG	1 台
(2)冷却塔制御 2 セット			
	(簡易保守)		
	CT-1, 2		
①	温度調節器	TY6800Z	2 台
②	指示調節器	R36	2 台
③	白金測温抵抗体	TY7830B	2 台
④	電動ﾎﾞｰﾙ弁	YY6300B	2 台
⑤	電動三方調節弁	VTF-T	2 台
⑥	白金測温抵抗体	TY7830B	4 台
(3)冷温水発生機、ﾎﾞｲﾗｰ廻り制御			
	(簡易保守)		
①	感震装置	VBC7000	3 台
②	煤煙濃度計	*SM	1 台

No.	機器名	型番	数量
(4) 空調機制御 (1) 2 セット			
	(簡易保守)		
	AC-4 プラネットホール系統		
	AC-7 舞台系統		
①	温湿度検出器	HTY7803T	2 台
②	デジタル式コントローラ	WY5111	2 台
③	直結形ダンパ 操作器	MY6040A	6 台
④	直結形ダンパ 操作器	MY9040A	4 台
⑤	電動ニ方調節弁	VY510J	2 台
⑥	電動ニ方調節弁 SR	VY5115K	2 台
(5) 空調機制御 (2) 2 セット			
	(簡易保守)		
	AC-3 ホール系統		
	AC-8 机内系統		
①	温湿度検出器	HTY7803T	1 台
②	温湿度検出器	HTY7043T	1 台
③	デジタル式コントローラ	WY5111	2 台
④	直結形ダンパ 操作器	MY9040A	2 台
⑤	電動ニ方調節弁	VY510J	2 台
⑥	電動ニ方調節弁 SR	VY5115K	2 台
(6) 空調機制御 (3) 2 セット			
	(簡易保守)		
	AC-5 客席 1F 系統		
	AC-6 客席 2, 3F 系統		
①	温湿度検出器	HTY7803T	2 台
②	デジタル式コントローラ	WY5111	2 台
③	直結形ダンパ 操作器	MY6040A	6 台
④	直結形ダンパ 操作器	MY9040A	4 台
⑤	電動ニ方調節弁	VY510J	4 台
⑥	電動ニ方調節弁 SR	VY5115K	2 台
(7) 空調機制御 (4) 1 セット			
	(簡易保守)		
	AC-1 展示室系統		
①	温湿度検出器	HTY7803T	1 台
②	デジタル式コントローラ	WY5111	1 台
③	直結形ダンパ 操作器	MY6040A	3 台
④	直結形ダンパ 操作器	MY9040A	2 台
⑤	電動ニ方調節弁	VY510J	2 台

No.	機器名	型番	数量
⑥	電動ニ方調節弁 SR	VY5115K	1 台
(8) 空調機制御 (5) 1 セット			
	(簡易保守)		
	AC-2 モール系統		
①	温湿度検出器	HTY7803T	1 台
②	デジタル式コントローラ	WY5111	1 台
③	直結形ダンプ 操作器	MY9040A	1 台
④	電動ニ方調節弁	VY510J	1 台
⑤	電動ニ方調節弁 SR	VY5115K	1 台
(9) 空調機制御 (6) 1 セット			
	(簡易保守)		
	AC-9 研修室系統		
①	白金測温抵抗体	TY7803Z	1 台
②	露点発信器	HY7903T	1 台
③	デジタル式コントローラ	WY5111	1 台
④	直結形ダンプ 操作器	MY9040A	1 台
⑤	電動ニ方調節弁	VY510J	1 台
⑥	電動ニ方調節弁 SR	VY5115K	1 台
(10) FCU 制御			
	(簡易保守)		
①	電動ボール弁	VY6300B	39 台
(11) PAC 制御 (1) 29 セット			
	(簡易保守)		
①	湿度調節器	HY6000Z	29 台
(12) PAC 制御 (2) 3 セット			
	(簡易保守)		
	PAC-15, 16 B2F 電気室		
	PAC-9 コンピュータルーム		
①	温度調節器	TY6000Z	3 台
(13) 水槽制御 5 セット			
	(簡易保守)		
	EXT-1, HWT-1		
	消火用補助水槽, 消火用水槽		
	発電機用冷却水槽		
①	液面リレー/電極棒	*61F	5 台
(14) 客席吹出口開度切換制御 15 セット			
	(簡易保守)		
①	直結形ダンプ 操作器	MY9040A	15 台

No.	機器名	型番	数量
(15) 床暖房制御 2 セット			
	(簡易保守)		
	モール, エントランスホール		
①	温度調節器	TY7803T	2 台
②	モジュロールモータ	MY3000F	2 台
③	弁リレー	Q455C	2 台
④	三方弁	V5065A	2 台
(16) ファン発停制御 5 セット			
	(簡易保守)		
①	ファースタット	TY6300Z	5 台
(17) 計測系統			
	(簡易保守)		
①	白金測温抵抗体	TY7803T	13 台
②	温湿度検出器	TY7043Z	1 台
③	温湿度発信器	HTY7803T	1 台
(18) 自動制御盤 (補助機器)			

2 機械設備

(1) 給排水

① 加圧給水ポンプ

No.	系統	機器名	機器仕様	数量
1	WP-3	補給水加圧ポンプ	ユニット型加圧ポンプ 型番：40BNAMD1.1A (株)荏原製作所製 40φ×165ℓ/min×7.5m 3φ×200V-1.1kw	1 台

② 受水槽・高置水槽

No.	系統	機器名	機器仕様	数量
1	WT-1	受水槽 (上水用)	FRP 製単板型中仕切付 型式：SWT-7 (耐震型パネル水槽) (株)ブリジストン 4m×3m×3m 有効容量：30 m ³	1 基
2	WT-2	受水槽 (工業用水)	FRP 製単板型中仕切付 型式：SWT-7 (耐震型パネル水槽) (株)ブリジストン 4m×3m×3m 有効容量：30 m ³	1 基

No.	系統	機器名	機器仕様	数量
3	WT-3	高置水槽 (上水用)	FRP 製複合板型中仕切付 2.5m×2m×2m 有効容量：8 m ³	1 基
4	WT-4	高置水槽 (工業用水用)	FRP 製複合板型中仕切付 2.5m×2m×2m 有効容量：8 m ³	1 基
5	WP-1	揚水ポンプ (上水用)	片吸込多段型 型式：T-805×3S-M7.5 川本製作所製 80φ×420ℓ/min×43m 3φ×200V-7.5kw	2 台
6	WP-2	揚水ポンプ (工業用水)	片吸込多段型 型式：T-805×3S-M7.5 川本製作所製 80φ×420ℓ/min×43m 3φ×200V-7.5kw	2 台

③ 排水槽

No.	系統	機器名	機器仕様	数量
1		汚水槽		3 槽
2		湧水槽		5 槽
3		雑排水槽		5 槽
4		雨水槽		2 槽
5		汚水雑排水槽 (合併槽)		1 槽
6	DP-1	汚水汚物ポンプ	汚水用ブレードレス型 型式：80DLA53.7 株荏原製作所製 80φ×340ℓ/min×16m 3φ×200V-3.7kw	6 台
7	DP-2	汚水汚物ポンプ	汚水用ブレードレス型 型式：80DLA53.7 株荏原製作所製 80φ×340ℓ/min×16m 3φ×200V-3.7kw	2 台
8	DP-3	雑排水ポンプ	汚水用ブレードレス型 80φ×340ℓ/min×16m 3φ×200V-3.7kw	10 台
9	DP-4	湧水ポンプ	水中型 65φ×400ℓ/min×16m 3φ×200V-2.2kw	10 台
10	DP-5	雨水ポンプ	水中型 65φ×400ℓ/min×15m 3φ×200V-2.2kw	2 台
11	DP-6	雑排水ポンプ	汚水用ブレードレス型 50φ×100ℓ/min×6m 3φ×200V-1.5kw	1 台
12	DP-7	駐車場排水ポンプ	汚水用ブレードレス型 40φ×40ℓ/min×7.5m 3φ×200V-0.25kw	3 台
13		グリストラップ	床置型 SUS 製 50ℓ	2 台

No.	系統	機器名	機器仕様	数量
14		グリストラップ	配管式 床吊型 SUS 製 750	1 台
15		ガソリン トラップ	1 槽式 SUS 製 800	1 台

④ その他

No.	系統	機器名	機器仕様	数量
1	G H-1	ガス瞬間湯沸機	屋外設置型（都市ガス 13A） 型番：KG-A532RFB-L 給湯能力：45,000kcal/H 32 号 ガス消費量：5.16 m ³ /H	1 組
2	G H-2	ガス瞬間湯沸機	屋外設置型（都市ガス 13A） 型番：GQ-2437WS-FFA (株)ノーリツ製 給湯能力：45,000kcal/H 24 号 ガス消費量：52.3kw	1 台
3		電気温水器	仕様：300 3φ×200V×2.0kw	4 台
4		電気温水器	仕様：200 3φ×200V×2.0kw	16 台
5		貯湯式電気温水器 壁掛式	貯湯量：120 1φ×200V×0.75KW	1 台
6		貯湯式電気温水器 壁掛式	貯湯量：200 1φ×200V×1.5kw	6 台
7	W F-1	池濾過装置	全自動砂濾過式 濾過能力：5 m ³ /H 濾過ポンプ： 40φ×850/min×17m 3φ×200V×0.75kw 流水ポンプ： 125φ×1,400/min×10m 3φ×200V× 5.5kw 噴水ポンプ： 65φ×350/min×12m 3φ×200V×2.2kw	1 台

(2) 空調

① 熱源機器

No.	系統	機器名	機器仕様	数量
1	R-1 R-2	吸収式 冷温水発生機	ガス焚二重効用 型式：ΣTUG-250DN5C 川重冷熱工業(株)製 冷凍能力：791kw (225USRT) 加熱能力：593kw 3φ200V-9.6 (溶液・冷媒・バーナ) 燃料消費量： 都市ガス 13A、11,000Kcal/m ³ 冷房：48.7N m ³ /H	2 基
2	C T-1 C T-2	冷却塔	二重効用吸収式角型超騒音型 型式：SKB-240GS 空研工業(株)製 冷却能力：1535kw (222USRT) 送風機：3.7kw×2	2 基
3	R-4	チリング ユニット	空冷式 (プラネットホール映写機用) 型式：30EAE050500 株式会社荏原 製作所製 冷却能力：17,800Kcal/H 圧縮機：38kw 送風機：1.6kw	1 基
4	B-1	蒸気ボイラー	小型貫流ボイラー 型式：STEE1000GX-D 荏原ボイラ(株) 製 定格出力：1,000 kg/H 伝熱面積：9.6 m ² 都市ガス：13A 燃料消費量： 59.2N m ³ /H 自動軟水器：3φ200V-1.6KW (バーナ) 自動薬注器：1φ200V-60W, 20W (軟水 器、薬注器) 最高使用圧力：10 kg/c m ²	1 基
5	C P-1	冷水一次 ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 型式：G2-60×505-4M3.7 (株)川本製 作所製 仕様：65φ×50φ×400ℓ/min×20m 3φ200V-3.7kw	1 台

No.	系統	機器名	機器仕様	数量
6	H P-1	温水一次ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 型式：GEK-80×655G-4M3.7 (株)川本製作所製 仕様：805φ×65φ×400ℓ/min×15m 3φ200V-3.7kw	1台
7	C H P-1～4	冷温水二次ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 型式：G2-80×655-4M11 (株)川本製作所製 仕様：80φ×65φ×1,200ℓ/min×30m 3φ200V-11kw	4台
8	C H P-5	冷温水二次ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 型式：G2-60×505-4M3.7 (株)川本製作所製 仕様：65φ×50φ×400ℓ/min×20m 3φ200V-3.7kw	1台
9	C D P-1, 2	冷却水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 型式：GFM-150×1,255-4M37 (株)川本製作所製 仕様：150φ×125φ×4,000ℓ/min×35m 3φ200V-37kw	2台
10	C H P-6, 7	冷温水一次ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 型式：G2-125×1,005-4M15 (株)川本製作所製 仕様：125φ×100φ×2,400ℓ/min×20m 3φ200V-15kw	2台
11	H P-3	床暖房用温水ポンプ	ラインポンプ 仕様：40φ×200ℓ/min×15m	1台
12	H P-4	床暖房用温水ポンプ	ラインポンプ 仕様：40φ×200ℓ/min×15m	1台
13	C P-3	冷水ポンプ	ラインポンプ 屋外設置 仕様：32φ×54ℓ/min×25m 3φ200V-1.5kw	1台
14	E X T-1	膨張水槽	角型開放鋼板製 容量：500ℓ 1,000×1,000×1,000H	1台

No.	系統	機器名	機器仕様	数量
15	W P -5-1, 2	冷却水用 薬注装置	全自動型ポンプ 型式：クリバード K2 タイプ P2 栗 田工業㈱製 ポンプ仕様：30cc/min×15 kg/c m ³ 1 φ 200V-15w×2 薬注タンク：PE2000 制御盤一式	2 台

② 空気調和機

No.	系統	型式	機器仕様	数量
1	A C-1 B2 貸出 施設系 統	DV-45	ユニット型 送風機：(SA) 38, 800CMH×165mmAq× 3 φ 200V-30. 0kw (RA) 35, 200CMH×126mmAq×3 φ 200V-22. 0kw 冷房能力：187, 000kcal/H 暖房能力：65, 200kcal/H フィルター：プレ/中性能（N B S 75% 以上） 蒸気加湿型 全熱交換器：外気 13, 000 m ³ /H 排 気 9, 400 m ³ /H	1 台
2	A C-2 モ ー ル 系統	DV-10	堅型 送風機：(SA) 9, 000CMH×126mmAq×3 φ 200V-7. 5kw 冷房能力：44, 300kcal/H 暖房能力：27, 000kcal/H フィルター：プレ/中性能（N B S 75% 以上） 蒸気加湿型	1 台
3	A C-3 ホ ー ル ロビー	DV-45	ユニット型 送風機：(SA) 38, 800CMH×136mmAq×3 φ 200V-30. 0kw (RA) 33, 200CMH×63mmAq×3 φ 200V-15. 0kw 冷房能力：169, 000kcal/H 暖房能力：95, 800kcal/H フィルター：プレ/中性能（N B S 75% 以上） 蒸気加湿型	1 台

No.	系統	型式	機器仕様	数量
4	A C-4 プ ラ ネ ット	DV-22	ユニット型 送風機：(SA) 20,000CMH×139mmAq×3 φ 200V-15.0kw (RA) 18,600CMH×107mmAq×3 φ 200V-11.0kw 冷房能力：106,000kcal/H 暖房能力：57,600kcal/H フィルター：プレ/中性能（N B S 75% 以上） 蒸気加湿型 全熱交換器：外気 9,450 m ³ /H 排 気 8,050 m ³ /H	1 台
5	A C-5 客 席 1 階	DV-35	ユニット型 送風機：(SA) 29,000CMH×173mmAq×3 φ 200V-30.0kw (RA) 27,600CMH×133mmAq×3 φ 200V-18.5kw 冷房能力：125,000kcal/H 暖房能力：38,300kcal/H フィルター：プレ/中性能（N B S 75% 以上） 蒸気加湿型 全熱交換器：外気 9,500 m ³ /H 排 気 8,100 m ³ /H	1 台
6	A C-6 客席 2, 3 階	DV-22	ユニット型 送風機：(SA) 20,000CMH×118mmAq×3 φ 200V-18.5kw (RA) 20,000CMH×101mmAq×3 φ 200V-15.0kw 冷房能力：96,000kcal/H 暖房能力：33,600kcal/H フィルター：プレ/中性能（N B S 75% 以上） 蒸気加湿型 全熱交換器：外気 7,300 m ³ /H 排 気 7,300 m ³ /H	1 台

No.	系統	型式	機器仕様	数量
7	AC-7 舞台系統	DV-22	ユニット型 送風機：(SA) 20,000CMH×164mmAq×3 φ 200V-18.5kw (RA) 20,000CMH×131mmAq×3 φ 200V-15.0kw 冷房能力：74,400kcal/H 暖房能力：36,000kcal/H フィルター：プレ/中性能（NBS75% 以上） 蒸気加湿型 全熱交換器：外気 2,300 m ³ /H 排 気 2,300 m ³ /H	1台
8	AC-8 ホワイエ	DV-40	ユニット型 送風機：(SA) 32,000CMH×161mmAq×3 φ 200V-30.0kw (RA) 23,900CMH×76 mm Aq×3 φ 200V-11.0kw 冷房能力：181,000kcal/H 暖房能力：89,000kcal/H フィルター：プレ/中性能（NBS75%） 蒸気加湿型	1台
9	AC-9 多目的 室外調 機	DH-10	水平型 送風機：(SA) 8,000CMH×92 mm Aq×3 φ 200V-3.7kw 冷房能力：92,200kcal/H 暖房能力：48,000kcal/H フィルター：プレ/中性能（NBS75%） 蒸気加湿型	1台

③ ファンコイルユニット

No.	系統	機器仕様	数量
1	FCC-2	型式：天井カセット型 冷房能力：3,640kcal/H 暖房能力：2,760kcal/H 1φ 100V-54W	1台
2	FCC-4	型式：天井カセット型 冷房能力：1,820kcal/H 暖房能力：3,690kcal/H 1φ 100V-66W	3台

No.	系統	機器仕様	数量
3	F C C-6	型式：天井カセット型 冷房能力：2,730kcal/H 暖房能力：5,530kcal/H 1φ100V-70W	6 台
4	F C C-8	型式：天井カセット型 冷房能力：5,200kcal/H 暖房能力：7,500kcal/H 1φ100V-133W	3 台
5	F C R-6	型式：天井隠蔽型 冷房能力：2,730kcal/H 暖房能力：5,530kcal/H 1φ100V-149W	1 台
6	F C R-8	型式：天井隠蔽型 冷房能力：3,640kcal/H 暖房能力：7,370kcal/H 1φ100V-184W	1 台
7	F C R-12	型式：天井隠蔽型 冷房能力：7,220kcal/H 暖房能力：11,060kcal/H 1φ100V-248W	10 台
8	F C R-12'	型式：床置露出型 冷房能力：18.1kw 暖房能力：9.1kw 1φ100V-2.2kW	1 台
9	F C F-8	型式：床置露出型 冷房能力：3,640kcal/H 暖房能力：7,370kcal/H 1φ100V-116W	2 台
10	F C M-2	型式：天井隠蔽型 冷房能力：14,410kcal/H 暖房能力：6,593kcal/H 3φ200V-1,060W	1 台
11	F C B-8	型式：天井隠蔽型 冷房能力：6.7kw 暖房能力：7.13kw 1φ100V-154W	4 台

No.	系統	機器仕様	数量
12	F C U-1	型式：天井カセット型 冷房能力：3.71kw 暖房能力：6.8kw 1φ200V-98W	2台
13	F C U-2	型式：天井カセット型 冷房能力：3.71kw 暖房能力：6.8kw 1φ200V-98W	2台
14	F C U-3	型式：天井カセット型 冷房能力：3.71kw 暖房能力：6.8kw 1φ200V-98W	4台
15	F C U-4	型式：天井カセット型 冷房能力：3.71kw 暖房能力：6.8kw 1φ200V-98W	1台
16	F C U-5	型式：天井カセット型 冷房能力：3.71kw 暖房能力：6.8kw 1φ200V-98W	2台

④ パッケージエアコン

No.	系統名	種別	機器仕様	数量
1	地階系統	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力：22.4KW 暖房能力：25KW 圧縮機：4.5KW ファン：0.75KW	1台
	1-1	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力：4.5KW 暖房能力：5.0KW ファン：0.02KW	4台
2	中央監視室	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 10.0KW 暖房能力 11.2KW 圧縮機：2.14KW ファン：0.19KW	1台
	2-1	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力 5.0KW 暖房能力 5.6KW ファン：0.02KW	2台

No.	系統名	種別	機器仕様	数量
3	地下1階	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 45.0kW 暖房能力 50.0kW 圧縮機：8.9KW ファン：0.7KW	1台
	3-1	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力 9.0KW 暖房能力 10.0KW ファン：0.05KW	4台
4	1F プレイルーム	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 45.0kW 暖房能力 50.0kW 圧縮機：9.6KW ファン：0.8KW	1台
	4-1	パッケージエアコン 天井埋込ダクト型	冷房能力 14.0KW 暖房能力 16.0KW ファン：0.05KW	3台
5	事務室	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力：16.0KW 暖房能力：18.0KW 圧縮機：3.4KW ファン：0.35KW	1台
	5-1	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力 2.8KW 暖房能力 3.2KW ファン：0.015KW	4台
	5-2	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力 3.6kW 暖房能力 4.0kW ファン：0.015KW	1台
6	プラネ劇場系	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 22.4KW 暖房能力 25.0KW 圧縮機：4.5KW ファン：0.75KW 冷媒：R22	1台
	6-1	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力 3.6KW 暖房能力 4.0KW ファン：0.15KW	1台
	6-2	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力 5.6KW 暖房能力 6.3KW ファン：0.056KW	2台
7	2F録音室系統	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 5.6KW 暖房能力 6.3KW 圧縮機：1.41KW ファン：0.06KW	1台

No.	系統名	種別	機器仕様	数量
	7-1	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力 5.6KW 暖房能力 6.3KW ファン：0.04KW	1 台
8	2 F サーバルーム	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力：10.0KW 圧縮機：2.3KW ファン：0.07KW	1 台
	8-1	パッケージエアコン 床置型	冷房能力：10.0KW ファン：0.03KW	1 台
9	3 F コンピュータ 一室	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力：12.5KW 圧縮機：2.74KW ファン：0.02KW	1 台
	9-1	パッケージエアコン 床置型	冷房能力：12.5KW ファン：0.09KW	1 台
10	4 F プロジェクタ 一置場	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力：10.0KW 圧縮機：2.3KW ファン：0.07KW	2 台
	10-1	パッケージエアコン 床置型	冷房能力：10.0KW ファン：0.06KW	2 台
11	B 2 F 駐車場管理 室	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 7.1kW 暖房能力 8.0kW 圧縮機：1.62KW ファン：0.09KW	1 台
	11-1	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力 7.1kW 暖房能力 8.0kW ファン：0.048KW	1 台
12	劇場系統	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 14.0KW 暖房能力 16.0KW 圧縮機：2.6KW ファン：0.3KW	1 台
	12-1	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力：4.5KW 暖房能力：5.0KW ファン：0.05KW	2 台
	12-2	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力：2.8KW 暖房能力：3.2KW ファン：0.05KW	1 台
13	3 F 映写室	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力：10.0KW 圧縮機：2.3KW ファン：0.07KW	1 台

No.	系統名	種別	機器仕様	数量
	13-1	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力：10.0KW ファン：0.12KW	1台
14	2, 3F 投光室系統	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 3.6KW 暖房能力 4.0KW 圧縮機：0.84KW ファン：0.06KW	4台
	14-1	パッケージエアコン 壁掛型	冷房能力：3.6KW 暖房能力：4.0KW ファン：0.04KW	4台
15	B 2 F 電気室	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力：14.0KW 圧縮機：2.8KW ファン：0.35KW	1台
	15-1	パッケージエアコン 床置ダクト型	冷房能力：14.0KW ファン：0.75KW	1台
16	B 2 F 電気室	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力：14.0KW 圧縮機：2.8KW ファン：0.35KW	1台
	16-1	パッケージエアコン 床置ダクト型	冷房能力：14.0KW ファン：0.75KW	1台
17	クッキングスタジオ オ	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 22.4KW 暖房能力 25.0kW 圧縮機：4.5KW ファン：0.38KW	1台
	17-1	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力 7.1KW 暖房能力 8.0KW ファン：0.035KW	3台
18	クッキングスタジオ オ	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 25kW 暖房能力 28kW 圧縮機：5.26KW ファン：0.44KW	1台
	18-1	パッケージエアコン 天井埋込ダクト型	冷房能力 25kW 暖房能力 28kW ファン：0.96KW	1台
19	地階系統	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 14KW 暖房能力 16kW 圧縮機：2.8KW ファン：0.35KW	1台

No.	系統名	種別	機器仕様	数量
	19-1	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力 5.6KW 暖房能力 6.3KW ファン：0.056KW	1 台
	19-2	パッケージエアコン 壁掛型	冷房能力 4.5KW 暖房能力 5.0KW ファン：0.043KW	1 台
	19-3	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力 4.5KW 暖房能力 5.0KW ファン：0.056KW	1 台
20	クッキングスタジオ オ	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 33.5KW 暖房能力 37.5kW 圧縮機：6.9KW ファン：0.56KW	1 台
	17-1	パッケージエアコン 床置型	冷房能力 7.1KW 暖房能力 8.0KW ファン：0.035KW	4 台
21	1 F 音響調整室	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力：10.0KW 圧縮機：2.3KW ファン：0.07KW	1 台
	21-1	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力：10.0KW ファン：0.12KW	1 台
22	地階系統	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 14KW 暖房能力 16kW 圧縮機：3.6KW ファン：0.19KW	1 台
	22-1	パッケージエアコン 天吊型	冷房能力 7.0KW 暖房能力 8.0KW ファン：0.091KW	2 台
23	体験工房	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 40.0kW 暖房能力 45.0kW 圧縮機：8.5KW ファン：0.52KW	1 台
	23-1	パッケージエアコン 天井埋込ダクト型	冷房能力 16kW 暖房能力 18kW ファン：0.35KW	2 台
24	C カフェ	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 25.0kW 暖房能力 28.0kW 圧縮機：5.26kW ファン：0.44KW	1 台

No.	系統名	種別	機器仕様	数量
	24-1	パッケージエアコン 天井埋込ダクト型	冷房能力 25.0kW 暖房能力 28.0kW ファン：0.96KW	1 台
25	厨房	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 7.1kW 暖房能力 8.0kW 圧縮機：1.62KW ファン：0.94KW	1 台
	25-1	パッケージエアコン 天吊型	冷房能力 7.1kW 暖房能力 8.0kW ファン：0.06KW	1 台
26	ピアノ庫	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 4.0kW 暖房能力 4.5kW 圧縮機：0.99KW ファン：0.06KW	1 台
	26-1	パッケージエアコン 壁掛型	冷房能力 4.0kW 暖房能力 4.5kW ファン：0.04KW	1 台
27	楽屋 3	パッケージエアコン (EHP) 室外機	冷房能力 20.0kW 暖房能力 22.4kW 圧縮機：4.3KW ファン：0.3KW	1 台
	27-1	パッケージエアコン 天井カセット型	冷房能力 10.0kW 暖房能力 11.2kW	2 台

⑤ 送排風機類

No.	系統名	機器仕様	設置場所	数量
1	SF-B01	型式：片吸込シロッコ (床置型) 能力：#6 29,000CMH×47mmAq 3φ×200V 7.5kw	B2 階機械室	1 台
2	SF-B02	型式：片吸込シロッコ (床置型) 能力：#3 6,500CMH×28mmAq 3φ×200V 1.5kw	B2 階電気室	1 台
3	SF-B03	型式：片吸込シロッコ (床置型) 能力：#6 26,600CMH×28mmAq 3φ×200V 5.5kw	B2 階発電機室	1 台
4	SF-B04	型式：消音ボックス付軸流 能力：#2 300CMH×15mmAq 1φ×100V 0.08kw	B1 階 DS 室	1 台

No.	系統名	機器仕様	設置場所	数量
5	SF-B04'	型式：消音ボックス付軸流 能力：#3 500CMH×12mmAq 3φ×200V 0.27kw	B2 階廊下	1 台
6	SF-B05	型式：消音ボックス付軸流 能力：#3 600CMH×18mmAq 3φ×200V 0.27kw	B2 階修理室	1 台
7	SF-B06	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#2 2,500CMH×24mmAq 3φ×200V 0.75kw	B2 階電気室	1 台
8	SF-B07	型式：片吸込シロッコ（床置型） 能力：#8 57,00CMH×28mmAq 3φ×200V 15.0kw	B2 階ファンルーム (1)	1 台
9	SF-B08	型式：消音ボックス付軸流 能力：#2 300CMH×17mmAq 1φ×100V 0.08kw	B2 階倉庫	1 台
10	SF-B09	型式：デンリベントファン 能力：2,520 m³/h 3φ×200V 2.2kw	B2 階駐車場	2 台
11	SF-B10	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#2 2,200CMH×27mmAq 3φ×200V 0.75kw	B1 階倉庫	1 台
12	SF-B11	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#1 300CMH×19mmAq 3φ×200V 0.2kw	B1 階楽器庫	1 台
13	SF-B12	型式：消音ボックス付軸流 能力：#3 400CMH×18mmAq 3φ×200V 0.27kw	B1 階楽器庫	1 台
14	SF-B13	型式：消音ボックス付軸流 能力：#3 1400CMH×18mmAq 3φ×200V 0.27kw	B1 階楽器庫	1 台
15	SF-101	型式：消音ボックス付軸流 能力：#2 300CMH×17mmAq 1φ×100V 0.08kw	1 階倉庫	1 台
16	SF-102	型式：消音ボックス付軸流 能力：#2 300CMH×15mmAq 1φ×100V 0.08kw	1 階事務室	1 台
17	SF-103	型式：消音ボックス付軸流 能力：#2 300CMH×17mmAq 1φ×100V 0.08kw	1 階楽屋通路	1 台

No.	系統名	機器仕様	設置場所	数量
18	SF-104	型式：消音ボックス付軸流 能力：#2 200CMH×10mmAq 1φ×100V 0.04kw	1 階ピアノ庫	1 台
19	SF-105	型式：消音ボックス付ストレー トシロッコ 能力：250φ 1,300CMH×300Pa 3φ×200V 0.425kw	1 階とんがりキッチン	1 台
20	SF-106	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#2 3,400CMH×300Pa 3φ×200V 1.5kw	1 階ギャラクカフェ厨房	1 台
21	SF-201	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#1 300CMH×20mmAq 3φ×200V 0.2kw	2 階ロビー	1 台
22	SF-301	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#1 1/2 1,950CMH×30mmAq 3φ×200V 0.75kw	3 階空調機械室	1 台
23	SF-302	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#1 800CMH×32mmAq 3φ×200V 0.4kw	3 階空調機械室	1 台
24	SF-303	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#2 2,200CMH×14mmAq 3φ×200V 0.4kw	3 階空調機械室	1 台
25	SF-304	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#1 300CMH×18mmAq 3φ×200V 0.2kw	3 階ロビー	1 台
26	SF-306	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#3 500CMH×19mmAq 3φ×200V 0.27kw	3 階ホワイエ	1 台
27	SF-307	型式：消音ボックス付軸流 能力：#3 2,000CMH×28mmAq 3φ×200V 0.28kw	3 階空調機械室	1 台
28	SF-401	型式：片吸込シロッコファン （屋外設置） 能力：#1 1/2 1,700CMH×31mmAq 3φ×200V 0.75kw	屋上	1 台

No.	系統名	機器仕様	設置場所	数量
29	SF-402	型式：片吸込シロッコファン (屋外設置) 能力：#2 1/2 5,000CMH× 29mmAq 3φ×200V 1.5kw	屋上	1台
30	SF-403	型式：消音ボックス付軸流 能力：#2 200CMH×20mmAq 1φ×100V 0.08kw	4階廊下	1台
31	SF-404	型式：消音ボックス付軸流 能力：#2 300CMH×15mmAq 1φ×100V 0.08kw	4階通路	1台
32	EF-B01	型式：片吸込シロッコ(床置型) 能力：#6 29,000CMH×39mmAq 3φ×200V 7.5kw	B2階機械室	1台
33	EF-B02	型式：片吸込シロッコ(床置型) 能力：#3 6,500CMH×26mmAq 3φ×200V 1.5kw	B2階電気室	1台
34	EF-B03	型式：片吸込シロッコ(床置型) 能力：#5 1/2 21,800CMH× 28mmAq 3φ×200V 5.5kw	B2階発電機室	1台
35	EF-B04	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 200CMH×16mmAq 1φ×100V 0.08kw	B2階通路	1台
36	EF-B04'	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 300CMH×12mmAq 1φ×100V 0.08kw	B2階廊下	1台
37	EF-B05	型式：片吸込シロッコ(天吊型) 能力：#1 1/2 1,600CMH× 27mmAq 3φ×200V 0.75kw	B2階修理室	1台
38	EF-B06	型式：片吸込シロッコ(天吊型) 能力：#1 300CMH×20mmAq 3φ×200V 0.2kw	B2階廊下	1台
39	EF-B07	型式：消音ボックス軸流付 能力：#3 2,000CMH×28mmAq 3φ×200V 0.28kw	B2階EV機械室	1台

No.	系統名	機器仕様	設置場所	数量
40	EF-B08	型式：消音ボックス軸流付 能力：#3 750CMH×16mmAq 3φ×200V 0.27kw	B2 階消火 設備室	1 台
41	EF-B09	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#1 400CMH×28mmAq 3φ×200V 0.2kw	B2 階駐車 場	1 台
42	EF-B10	型式：片吸込シロッコ（床置型） 能力：#8 57,000CMH×25mmAq 3φ×200V 15kw	B2 階ファ ンルーム (1)	1 台
43	EF-B11	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 300CMH×17mmAq 1φ×100V 0.08kw	B2 階ファ ンルーム (2)	1 台
44	EF-B12	型式：消音ボックス軸流付 能力：#3 600CMH×17mmAq 3φ×200V 0.27kw	B2 階倉庫	1 台
45	EF-B13	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#2 2,500CMH×26mmAq 3φ×200V 0.75kw	B2 階電気 室	1 台
46	EF-B14	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#1 1/2 1,800CMH× 28mmAq 3φ×200V 0.75kw	B1 階倉庫	1 台
47	EF-B15	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#1 400CMH×22mmAq 3φ×200V 0.2kw	B1 階倉庫	1 台
48	EF-B16	型式：消音ボックス軸流付 能力：#3 1,400CMH×18mmAq 3φ×200V 0.27kw	B1 階楽器 庫	1 台
49	EF-B17	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#1 400CMH×16mmAq 3φ×200V 0.2kw	B1 階楽器 庫	1 台
50	EF-B18	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#1 400CMH×21mmAq 3φ×200V 0.2kw	B1 階楽器 庫	1 台
51	EF-B19	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#1 300CMH×21mmAq 3φ×200V 0.2kw	B1 階楽器 庫	1 台

No.	系統名	機器仕様	設置場所	数量
52	EF-B20	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 300CMH×12mmAq 1φ×100V 0.035kw	B1 階 DS 内	1 台
53	EF-101	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 300CMH×10mmAq 1φ×100V 0.04kw	1 階倉庫	1 台
54	EF-102	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 300CMH×12mmAq 3φ×200V 1.5kw	1 階倉庫	1 台
55	EF-103	型式：天井扇 能力：150φ 300CMH×4mmAq 1φ×100V 0.045kw	1 階倉庫	1 台
56	EF-104	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#2 1,800CMH×200Pa 3φ×200V 0.4kw	1 階 WC-3 （女）	1 台
57	EF-105	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 200CMH×200Pa 1φ×100V 0.08kw	1 階ロッ カー室前	1 台
58	EF-106	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 400CMH×15mmAq 1φ×100V 0.08kw	1 階事務 室	1 台
59	EF-107	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 300CMH×13mmAq 1φ×100V 0.08kw	1 階事務 室	1 台
60	EF-108	型式：天井扇 能力：150φ 200CMH×8mmAq 1φ×100V 0.045kw	1 階休憩 室	1 台
61	EF-109	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 300CMH×17mmAq 1φ×100V 0.08kw	1 階楽屋 通路	1 台
62	EF-110	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 300CMH×21mmAq 3φ×200V 0.27kw	1 階楽屋 通路	1 台
63	EF-111	型式：天井扇 能力：150φ 300CMH×6mmAq 1φ×100V 0.045kw	1 階ピア ノ庫	1 台
64	EF-112	型式：天井扇 能力：150φ 200CMH×6mmAq 1φ×100V 0.045kw	1 階ロッ カー室	1 台

No.	系統名	機器仕様	設置場所	数量
65	EF-113	型式：天井扇 能力：150φ 100CMH×6mmAq 1φ×100V 0.016kw	1階自販 機コーナ ー	1台
66	EF-114	型式：天井扇 能力：150φ 100CMH×6mmAq 1φ×100V 0.016kw	1階倉庫	1台
67	EF-116	型式：消音ボックス付ストレートシロッコ 能力：φ250 1,300CMH×300Pa 3φ×200V 0.425kw	1階とん がりキッ チン	1台
68	EF-117	型式：片吸込シロッコ（片持、 天吊型） 能力：#2 3,400CMH×300Pa 3φ×200V 1.5kw	1階ギャ ラクカフ ェ厨房	1台
69	EF-118	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 400CMH×10mmAq 1φ×100V 0.04kw	1階楽屋2	1台
70	EF-119	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 250CMH×10mmAq 1φ×100V 0.04kw	1階楽屋3	1台
71	EF-120	型式：消音ボックス軸流付 能力：#1 1/2 100CMH×7mmAq 1φ×100V 0.012kw	1階受付	1台
72	EF-121	型式：消音ボックス軸流付 能力：#3 1200CMH×12mmAq 3φ×200V 0.25kw	1階ホワ イエ倉庫	1台
73	EF-122	型式：天井扇 能力：150φ 300CMH×60Pa 1φ×100V 0.045kw	1階ギャ ラクカフ ェ厨房	1台
74	EF-201	型式：消音ボックス軸流付 能力：#3 900CMH×22mmAq 3φ×200V 0.28kw	2階ロビ ー	1台
75	EF-202	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#1 300CMH×19mmAq 3φ×200V 0.2kw	2階ロビ ー	1台
76	EF-203	型式：消音ボックス軸流付 能力：#3 800CMH×16mmAq 3φ×200V 0.27kw	2階楽屋 便所	1台

No.	系統名	機器仕様	設置場所	数量
77	EF-204	型式：消音ボックス軸流付 能力：#3 1, 200CMH×12mmAq 3φ×200V 0.25kw	2 階ロビー	2 台
78	EF-205	型式：天井扇 能力：150φ 180CMH×10mmAq 1φ×100V 0.035kw	2 階ホール湯沸室	1 台
79	EF-206	型式：消音ボックス軸流付 能力：#3 2, 500CMH×120mmAq 3φ×200V 0.75kw	2 階親子カフェ	1 台
80	EF-209	型式：消音ボックス軸流付 能力：#3 300CMH×200mmAq 1φ×100V 0.08kw	2 階親子カフェ	1 台
81	EF-301	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 2, 200CMH×24mmAq 3φ×200V 0.4kw	3 階空調機械室	1 台
82	EF-302	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#1 1/2 1,650CMH×50mmAq 3φ×200V 0.75kw	3 階空調機械室	1 台
83	EF-303	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#1 1/4 1,100CMH×36mmAq 3φ×200V 0.75kw	3 階空調機械室	1 台
84	EF-304	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#2 2, 200CMH×16mmAq 3φ×200V 0.4kw	3 階空調機械室	1 台
85	EF-305	型式：片吸込シロッコ（天吊型） 能力：#2 1/2 2, 20CMH×16mmAq 3φ×200V 0.4kw	3 階空調機械室	1 台
86	EF-306	型式：消音ボックス軸流付 能力：#3 1, 800CMH×12mmAq 3φ×200V 0.27kw	モール上部	2 台
87	EF-307	型式：消音ボックス軸流付 能力：#3 1, 000CMH×21mmAq 3φ×200V 0.28kw	3 階ロビー	1 台
88	EF-308	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 300CMH×18mmAq 1φ×100V 0.08kw	3 階ロビー	1 台

No.	系統名	機器仕様	設置場所	数量
89	EF-309	型式：消音ボックス軸流付 能力：#3 1,200CMH×12mmAq 3φ×200V 0.25kw	3階ロビー	1台
90	EF-401	型式：片吸込シロッコ（屋外設置） 能力：#1 1/2 1,700CMH×35mmAq 3φ×200V 0.75kw	屋上	1台
91	EF-402	型式：片吸込シロッコ（屋外設置） 能力：#2 1/2 5,000CMH×32mmAq 3φ×200V 1.5kw	屋上	1台
92	EF-403	型式：片吸込シロッコ（天吊屋外設置） 能力：#2 3,700CMH×28mmAq 3φ×200V 1.5kw	4階劇場	1台
93	EF-404	型式：片吸込シロッコ（屋外設置） 能力：#2 3,800CMH×29mmAq 3φ×200V 1.5kw	4階劇場	1台
94	EF-405	型式：片吸込シロッコ（天吊屋外設置） 能力：#1 500CMH×25mmAq 3φ×200V 0.2kw	4階劇場	1台
95	EF-406	型式：消音ボックス軸流付（屋外設置） 能力：#1 400CMH×15mmAq 1φ×100V 0.08kw	屋上	1台
96	EF-407	型式：消音ボックス軸流付 能力：#2 200CMH×20mmAq 1φ×100V 0.08kw	4階廊下	1台
97	EF-P01	型式：圧力扇 能力：φ450 3,000CMH×4mmAq 3φ×200V 0.2kw	P階EV機械室	1台

⑥ 全熱交換器

No.	系統名	機器仕様	設置場所	数量
1	A E F -1	型式 : 風量 : 1,100 m ³ /H×11mmAq 1φ×100V-720w 加湿器 : 230w	1 階事務室	1 台
2	A E F -2	型式 : 風量 : 1,000 m ³ /H×12 mm Aq 1φ×100V-720w 加湿器 : 230w	1 階相談室	1 台
3	A E F -3	型式 : LGH-100RS5 三菱電機(株) 風量 : 1,000 m ³ /H×105Pa 1φ×100V-440w	1 階プレイ ルーム	6 台
4	A E F -3'	型式 : LGH-100RS5 三菱電機(株) 風量 : 1,000 m ³ /H×105Pa 1φ×100V-440w	ボランティ アルーム	2 台
5	A E F -4	型式 : 風量 : 700 m ³ /H×10 mm Aq 1φ×100V-450w 加湿器 : 155w	地下楽屋	2 台
6	A E F -5	型式 : 風量 : 400 m ³ /H×9 mm Aq 1φ×100V-248w 加湿器 : 80w	地下楽屋 2	1 台
7	A E F -6	型式 : 風量 : 250 m ³ /H×9 mm Aq 1φ×100V-248w 加湿器 : 80w	地下楽屋 3	1 台
8	A E F -7	型式 : 風量 : 100 m ³ /H×9 mm Aq 1φ×100V-165w 加湿器 : 50w	1 階受付	1 台
9	A E F -8	型式 : 風量 : 1,100 m ³ /H×12 mm Aq 1φ×100V-720w 加湿器 : 230w	2 階楽屋	1 台

(3) 消防設備

① 消火器

No.	機器名	機器仕様	設置場所	数量
1	消火器	粉末 10 型		63 本
2	消火器	強化液 3 リットル		40 本
3	消火器	二酸化炭素 5 型		2 本

② スプリンクラー設備

No.	機器名	機器仕様	設置場所	数量
1	閉鎖型スプリンクラー用ポンプユニット	150φ×1800 リットル/min×85m 45kw 呼水槽、圧力槽、制御盤一体型		1 台
2	非常用電源			1 式
3	自動警報弁	125A 圧力スイッチ 50A アングル弁付		9 組
4	閉鎖型スプリンクラーヘッド	80 リットル/min、1 kg-cm ²		1084 個
5	末端式試験弁装置	25A 圧力計、仕切弁、標準ノズル		9 組
6	補助散水栓	自火報併設		59 台
7	送水口	双口自立型		1 組
1	開放型スプリンクラー用ポンプユニット	150φ×2700 リットル/min×60m 45kw 呼水槽、圧力槽一体型、制御盤自立別置型		2 台
2	非常用電源			1 式
3	一斉開放弁	加圧開放型 200A×4、50A×1		4 組
4	開放型スプリンクラーヘッド	80 リットル/min、1 kg-cm ²		380 個
5	送水口	双口自立型		1 組

③ 泡消火設備

No.	機器名	機器仕様	設置場所	数量
1	泡消火用ポンプユニット	150φ×1500 トン/min×70m 37kw		1 台
2	非常用電源			1 式
3	薬剤タンク及び混合器	加圧式 3%型水式幕泡原液 500ℓ入		1 基
4	自動警報弁	125A 圧力スイッチ 50A ア ングル弁付		1 組
5	一斉開放弁	減圧開放型 40A×2、50A×12、65A×9		23 組
6	泡ヘッド	36ℓ/min、2.5 kg-cm ²		342 個
7	手動起動弁箱	15A		23 組

④ 移動式粉末消火設備

No.	機器名	機器仕様	設置場所	数量
1	移動式粉末 消火設備	第 3 種 薬剤量 33 kg		2 台

⑤ ハロン消火設備

No.	機器名	機器仕様	設置場所	数量
1	ハロン 1301 ボン ベユニット	68ℓ 50kg ボンベ×6 本		1 式
2	ハロン 1301 ボン ベユニット	20ℓ 17kg ボンベ×2 本		1 式
3	選択弁	25A×4、40A×2、50A×2		8 組
4	噴射ヘッド	15A×3、20A×9、25A×19		22 台
5	制御盤	11 回線、直流電源ユニット、 音声警報ユニット組込		1 面
6	作動装置	1 LC02 ボンベ、圧力スイッ チ、リリーフ弁組込		11 組
7	手動起動装 置	起動押釦、非常停止押釦、ド アスイッチ		11 組
8	警報スピー カ			8 台
9	放出表示灯	20W		18 台

⑥ 自動火災報知設備

No.	機器名	機器仕様	設置場所	数量
1	総合操作盤	C13 ディスプレイシステム 19 型 LCD UPS 電源装置	中央監視室	1 式
2	受信機	複合 GR 型 R-24CⅡ 510 アドレス 10.4 型カラーLCD	中央監視室	1 台
3	予備電源	蓄電池内臓		1 式
4	表示盤	10.4 型カラーLCD タッチパネル 予備電源内臓	中央監視室	1 台
5	中継器	複合 GR 型 自立型又は壁掛け型		9 台
6	感知器	差動式スポット 自動試験機能付		47 個
7	感知器	定温式スポット 自動試験機能付		33 個
8	煙感知器	光電式スポット 自動試験機能付		516 個
9	煙感知器	光電アナログ		6 個
10	発信機	P 型 1, 2 級		59 個
11	表示灯			70 個
12	消火栓起動装置			1 式

⑦ ガス漏れ火災警報設備

No.	機器名	機器仕様	設置場所	数量
1	受信機	複合 GR 型		1 台
2	予備電源			1 式
3	検知器	一般型		1 個

⑧ 非常放送設備

No.	機器名	機器仕様	設置場所	数量
1	非常業務用アンプ	720W, 60 局	事務室	1 式
2	予備電源			1 式
3	非常用リモコン	60 局	中央監視室	1 台
4	スピーカー			248 台
5	カトリレー			7 台

⑨ 避難器具設備

No.	機器名	機器仕様	設置場所	数量
1	斜降式救助袋	多目的 16.1m ホールテラス 10.3m	多目的室・ ホールテラス	2 台

⑩ 誘導灯設備

No.	機器名	機器仕様	設置場所	数量
1	避難口誘導灯	中型		84 台
2	避難口誘導灯	小型		7 台
3	避難口誘導灯	B 級		33 台
4	避難口誘導灯	C 級		2 台
5	通路誘導灯	中型		27 台
6	通路誘導灯	小型		3 台
7	通路誘導灯	B 級		5 台
8	通路誘導灯	C 級		15 台
9	階段通路誘導灯			157 台
10	客席誘導灯			114 台

⑪ 防排煙設備

No.	機器名	仕様	設置場所	数量
1	連動操作盤			1 基
2	予備電源	蓄電池内臓		1 式
3	自動開閉装置	防火シャッター		32 枚
4	自動開閉装置	防火扉		29 枚
5	自動開閉装置	防火ダンパー		79 台
6	自動開閉装置	排煙口・排煙窓		45 個
7	自動開閉装置	可動垂れ壁		9 枚
8	手動開閉装置	防火シャッター等		83 個
9	煙感知器	光電式スポット 自動試験機能付		59 個
10	煙感知器	光電式分離型 自動試験機能付		10 個
11	排煙機			6 基
12	起動装置	スターデルタ		6 基
13	起動装置	直起動付		6 基

⑫ 連結送水管

No.	機器名	仕様	設置場所	数量
1	送水口	スタンド双口型 ねじ込み式 65A	建物南西側	1 組
2	放水口	埋込式	地下 2 階	2 台

⑬ 非常電源（自家発電設備）

No.	機器名	仕様	設置場所	数量
1	非常用発電機	保護形自己空冷式三相交流 発電機 三相三線式 定格出力 650KVA ディゼール 840PS 電圧 6600V 燃料 A 重油 1993 年	発電機室	1 台
2	始動用蓄電池	電圧 24V 型式 HS400E	発電機室	1 台

（４）その他

① 自動ドア

設置場所	機種	形状	台数
こども未来創造館内	ナブコ製	両引き型	1 3 基
西新井文化ホール入り口	ナブコ製	片引き型	1 基

② エレベーター

型式	① 一号機（インバーター制御式）VFCL-2C2BCAS ② 二号機（インバーター制御式）VFCL-2C2BCAS ③ 三号機（油圧間接式）HVA-120C ④ 文化ホール内設置（インバーター制御式） P15-CO-45
製造者	①三菱電機㈱ ②三菱電機㈱ ③三菱電機㈱ ④三菱電機㈱
設置年	① 1994 年 ② 1994 年 ③ 1994 年 ④ 2013 年（新設）
用途	①～④ 乗用（車椅子対応）
停止階数	① 地下 1・2 階 地上 1・2・3 階 ② 地下 1・2 階 地上 1・2・3 階 ③ 地下 1・2 階 地上 1 階 ④ 地上 1・2・3 階
積載荷重（Kg）	① 2600 ② 1000 ③ 750 ④ 1000
最大定員（人）	① 40 ② 15 ③ 11 ④ 15
駆動方式	① ロープ式 ② ロープ式 ③ 油圧式 ④ ロープ式
定格速度（m/min）	① 60 ② 60 ③ 45 ④ 45
設置台数（基）	① 1 ② 1 ③ 1 ④ 1
総台数（基）	4 基

付加仕様	地震時管制運転装置・火災時管制運転装置・停電時自動着床装置
契約形態 (FM/POG 保守)	① FM ② FM ③ FM ④ FM

③ 車いす用垂直昇降機

型式	T C V - P - 2 型
製造者	中央エレベーター工業(株)
設置年	平成 6 年 3 月
用途	車椅子専用
駆動方式	油圧式 (パンタック [®] ラフ式)
設置機器規模	間口 2. 22m・奥行き 1. 925m・面積 4. 2 m ²

3 電気設備

(1) 受変電設備 (契約電力 : 850KW)

受電方式 屋内キュービクル 高圧 6600V 契約電力 850KW

No.	機器名	機器仕様	設置場所	数量
1	高圧負荷開閉器	UGS 300A 2011 年	屋外	1 台
2	受電用高圧遮断器	7.2kV600A 12.5kA 2012 年	主変電室	1 台
3	主変電動力用高圧遮断器	7.2kV600A 12.5kA 2012 年	主変電室	1 台
4	主変電電灯用高圧遮断器	7.2kV600A 12.5kA 2012 年	主変電室	1 台
5	高圧コンデンサ用高圧遮断器	7.2kV600A 12.5kA 2012 年	主変電室	1 台
6	発電機切換用高圧遮断器	7.2kV600A 12.5kA 2012 年	主変電室	1 台
7	副変電送電用高圧遮断器	7.2kV600A 12.5kA 2012 年	副変電室	1 台
8	副変電動力・電灯用高圧遮断器	7.2kV600A 12.5kA 2012 年	副変電室	2 台
9	副変電ホール照明用高圧遮断器	7.2kV600A 12.5kA 2012 年	副変電室	1 台
10	主変電電灯 1 変圧器	単相 200KVA 6KV/210V-105V F 種モールド 1993 年	主変電室	1 台
11	主変電電灯 2 変圧器	単相 150KVA 6KV/210V-105V F 種モールド 1993 年	主変電室	1 台
12	主変電電灯 3 変圧器	単相 150KVA 6KV/210V-105V F 種モールド 1993 年	主変電室	1 台
13	主変電電灯 4 変圧器	単相 20KVA 6KV/210V-105V F 種モールド 1993 年	主変電室	1 台
14	主変電動力 1 変圧器	三相 500KVA 6KV/210V F 種モールド 1993 年	主変電室	1 台
15	主変電動力 2 変圧器	三相 300KVA 6KV/210V F 種モールド 1993 年	主変電室	1 台
16	主変電動力 3 変圧器	三相 300KVA 6KV/210V F 種モールド 1993 年	主変電室	1 台
17	副変電電灯 1 変圧器	単相 75KVA 6KV/210V-105V F 種モールド 1993 年	副変電室	1 台
18	副変電電灯 2 変圧器	単相 75KVA 6KV/210V-105V F 種モールド 1993 年	副変電室	1 台

No.	機器名	機器仕様	設置場所	数量
19	副変電電灯 3 変圧器	単相 75KVA 6KV/210V-105V F 種モールド 1993 年	副変電室	1 台
20	副変電動力 1 変圧器	三相 200KVA 6KV/210V F 種モールド 1993 年	副変電室	1 台
21	副変電動力 2 変圧器	三相 100KVA 6KV/210V F 種モールド 1993 年	副変電室	1 台
22	副変電ホール照明 変圧器	三相 4 線 300KVA 6KV/182V-105V F 種モールド 1993 年	副変電室	1 台
23	高圧進相コンデンサー	106kVar 2012 年	主変電室	3 台
24	直列リアクトル	6.38kVar 2012 年	主変電室	3 台

※ 区施設（小・中学校を除く）においては、高濃度 PCB 含有電気工作物はありません

(2) 自家用発電機設備

No.	機器名	仕様	設置場所	数量
1	非常用発電機	保護形自己空冷式三相交流発電機 三相三線式 定格出力 650KVA ディゼール 840PS 電圧 6600V 燃料 A 重油 1993 年	発電機室	1 台
2	始動用蓄電池	電圧 24V 型式 HS400E	発電機室	1 台

(3) 蓄電池設備

No.	機器名	仕様	設置場所	数量
1	直流電源装置	サイリスタ自動定電圧制御方式、三相全波整流方式、 自冷方式、直流出力 120.4V	電気室	1 台
2	蓄電池	型式 SNSX500 セル数 54 セル 容量 500AH 電圧 108V	電気室	1 式

(4) 構内電話交換設備

No.	機器名	仕様	設置場所	数量
1	電子交換機	型式 IX-ECN-N 岩崎通信機 アナログ局線数 10 内線数 55	事務室	1 式
2	停電用多機能電話機	IX-24KTD-PFI		3 台
3	標準用多機能電話機	IX-24KT-N		19 台
4	一般電話機			33 台

(5) 弱電設備

No.	設備名	機器種別及び仕様等	設置場所	数量
1	防犯カメラ設備 (地下 2 階駐車場系統)	記録装置、モニター、カメラ他	駐車場管理室	1 式
2	防犯カメラ設備 (全館系統)	記録装置、モニター、カメラ他	中央監視室	1 式
3	テレビ共聴設備	アンテナ、増幅器、混合器、分配器	屋上他	1 式
4	トイレ呼出設備 (こども未来創造館系統)	表示盤 30 窓、廊下表示灯、停止ボタン、発信機	事務室他	1 式
5	トイレ呼出設備 (文化ホール系統)	表示盤 15 窓、廊下表示灯、停止ボタン、発信機	事務室他	1 式
6	インターホン設備	親子、拡声式	夜間受付他	1 式
7	音声誘導設備	音声標識ガイド装置 埋込型	正面入口他	4 台
8	電気時計設備	水晶式 4 回路親時計、子時計		1 式
9	車路管制設備	発券機、精算機、カーゲート、ループコイル、車両検知器、表示灯	駐車場	1 式
10	避雷針設備	突針 JIS 中型、棟上導体、測定端子箱	屋上他	1 式

第6章 その他設備維持

I 日常操作・日常点検

1 機械警備

(1) 業務内容

機械警備システムを用いて当該施設の警備業務を行う。

- ① 火災、盗難及び不良行為の拡大防止
- ② 事故確知時における関係先への通報・連絡・緊急措置
- ③ 事故報告書の提出
- ④ 警備時間

施設営業日 21：30～翌8：30

休館日 8：30～翌8：30

※ 施設運営上の都合により、上記警備時間が前後した場合は、警報装置作動開始の信号を受けた時に始まり、警報装置作動解除の信号を受信するまでの間の時間とする。

(2) 警備実施要領

ア 警報装置による警備

警備対象施設で発生した異常事態を監視するため、指定管理者は自動通報装置を用い、コントロールセンターにて警備実施時間中、警報受信装置を間断なく監視すると共に、常に緊急時対応担当者との連絡を保持し異常事態に備えること。

イ 警備実施時間中における職員の入館

原則として認めないが、やむを得ない場合は、指定管理者は警備中断の手続きを行い、指定管理者の責任において処理する。

ウ 鍵の保管

警備実施に必要な鍵は、厳重な取り扱いと保管を行うこと。

エ 警備装置の保守点検

適宜保守点検を行うこと。

オ 巡回警備

警報装置が故障した場合、巡回警備を強化し、事故のないように注意すること。

(3) 異常事態発生時における処理

ア 警報受信装置により警備対象施設に異常が確認された場合、緊急時対応担当者を現場に急行させ、異常事態を確認するとともに事態の拡大防止にあたる。

イ 警備対象施設に到着した緊急時対応担当者は、異常事態の確認後、コントロールセンターにその状況を報告し、必要に応じて関係各所に通報する。

(4) 報告書

- ① 警備実施期間中に事故等が発生した時は区に事故報告書を提出する。

- ② 通常の警備報告に当該分を取りまとめ、翌月速やかに区へ提出するものとする。
- ③ 事故結果報告書及び通常の警備報告書を2部作成し、1部を区に提出し、1部を施設内に保管すること。

(5) 損害賠償

- ① 指定管理者は、指定管理者の設置した警報装置が正常でない場合、又は警備仕様書に定める義務を怠った場合等、指定管理者の責に帰すべき理由により、区に損害を与えた場合は、その損害を賠償する責を負うものとし、その限度額は1事故につき、対人賠償、対物賠償合わせて10億円とする。
- ② 本契約に基づき、警備を実施中に第三者に損害を与えた場合には、区が第三者に対し直接損害賠償の責に任ずるものとし、指定管理者の責に帰すべき理由のあるとき、指定管理者はその賠償として客観的に承認された損害額証明書に基づき、その額を区に支払うものとする。

(6) 機器の設置他

既設機器に対応しない場合は既設機器の撤去後、対応機器の設置工事（指定管理者が実施）を行い、撤去及び設置工事期間中の警備はこれに代わる方法で指定管理者が保障する。

(7) その他

この警備業務仕様書に定めのない事項については、その都度区と指定管理者において協議し、文書にて取り決めるものとする。

2 駐車場・駐輪場管理

指定管理者は、ギャラクシティの駐車場及び駐輪場の管理及び駐車装置の点検等を行い、安全かつ利用しやすい環境を整える。

(1) 施設・設備概要

地下駐車場 60台（内2段駐車機械34台）
二段駐車昇降装置（パークエース G6-2WEH型） 17基
地上駐車場 大型車両等
地上駐輪場 100台

(2) 運営時間

8時50分より21時45分まで

(3) 業務内容

ア 駐車場の入退誘導、安全管理

- ① 駐車券の管理、駐車料金の清算・つり銭補充管理及び地上駐車場の鍵の管理
- ② 駐車場内外の点検および簡易な清掃
- ③ 利用車両の誘導
- ④ 二段駐車昇降装置の操作
- ⑤ 入場無料券の交付

イ 駐車場設置機器の日常点検

① 自動料金徴収機器

② 二段駐車昇降装置

ウ 駐輪場の誘導、整理

エ 入場無料券の管理

入場無料券保管分については、番号順に並べ、無料券交付簿により管理し、在庫数及び交付状況を常に把握する。

オ 緊急時の安全確認、安全確保及び誘導

(4) その他

ア 業務日誌の作成

イ 地上駐車場の取扱い

地上駐車場は原則使用しない。

ただし、地下駐車場が満車となった場合や、車高制限により地下駐車場を利用できない車両が駐車する場合に限り使用を許可すること。

3 西新井文化ホール舞台設備

(1) 業務内容

ア 総括業務

(ア) 施設利用者の対応・事前打合せ及びこれに伴う日程調整、連絡、報告

(イ) 各種保守点検・工事の日程調整、立会い及び報告

(ウ) 各種消耗品・備品の在庫管理及びこれの購入依頼に関すること。

(エ) 諸官庁より依頼の報告書作成アドバイス及び立入検査等の補助立会い業務

(オ) ホール運営に伴う諸室・設備（客席含む）の保守及び日常管理

(カ) 舞台設備等及び技術管理に関する事項の調査・研究を行い、業務改善の助言を行うこと。

(キ) 舞台設備等付帯設備の貸出及び収納を行い、使用料を徴収するものについては、その利用内訳を作成し、区からの求めに応じ提出すること。

(ク) 利用終了後の火気・戸締まりの確認、諸室の備品・消耗品の管理等、火災・盗難の予防にあたり、ホール出入口の最終施錠を行うこと。

(ケ) 業務日誌を作成し、区からの求めに応じ提出すること。

イ 舞台操作及び電気・機械設備等の管理業務

(ア) 利用者プランによる舞台照明、放送・音響、吊り物、映写設備等の効果的演出、操作作業の事前打合せ（興行を有料で催す場合、主催者側に対し、事前打ち合わせの際に上記利用者プランを別途手配するよう説明すること。）

(イ) 公演前後の舞台照明、放送・音響、吊り物、映写設備等の仕込み、後片づけ及び点検業務

(ウ) 使用中の舞台照明、放送・音響、吊り物、映写設備等の操作及び点検業務

(エ) 電気・機械設備の操作、日常の運転、保守点検及び機器類の清掃業務

(オ) 各種行事に沿った会場準備指導、使用中の指導、監督及び事故対応

(カ) 大道具、その他物品類の搬入、仮置き、搬出の日程調整、指導及び監督

ウ 設備の日常点検

(ア) 音響装置関係

- ① 音響装置の機能が正常に保てるように各部の部品及び動作レベルの点検、調整、注油等を行い、故障発生防止に努める。
- ② マイク、コード類の点検補修管理
- ③ 各スイッチ類の点検補修管理
- ④ 各機器の清掃管理

(イ) 舞台照明、調光装置関係

- ① 各機器を完全な状態に保持し、舞台照明に支障をきたさないよう各部分の点検及び調整
- ② 各設備の端子・接触部、開閉器、スイッチ類の清掃及び点検
- ③ ランプ類の点検及び不良品の交換
- ④ 照明操作卓の機能の点検及び調整
- ⑤ 各電動機、冷却ファンの清掃、点検保守
- ⑥ 照明装置の清掃及び点検
- ⑦ 各種コンセントおよびコード類の点検補修管理
- ⑧ 照明器具類の筐体および取付け器具の点検補修管理

(ウ) 舞台吊り物装置関係

- ① 各種吊り物設備各部分の動作管理、清掃、点検、調整及び補修
- ② 電動機器類およびブレーキ・クラッチ等の各部清掃、点検、調整及び補修
- ③ 各吊り物設備のロープ類、止め金具類、滑車等の状態管理及び調整

(エ) 映写装置

(オ) その他

(2) その他

指定管理者は舞台操作等管理業務責任者を配置し、従事員の指揮監督・所定の業務全般を総括し、区との連絡調整およびその他業務との調整を行うこと。

なお舞台操作等管理業務責任者については、本業務開始前に区へ報告すること。

4 こども未来創造館遊具

(1) 対象設備

施設名	設備
スペースあすれちっく	ネット
	照明
	音響
がんばるウォール	オートビレイ 2台
	ホールド
クライミングぱーく	ホールド
ちびっこガーデン	ホールド

施設名	設備
キッズウォール	
デジタルきゃんばす	投影システム
	音響
ぷらっとプラネット	投影システム
	音響

(2) 業務内容

ネット、ホールドのゆるみがないか、投影システムが正常に起動するか毎日始業前に確認すること。

5 トイレ洗浄システムリース

下記トイレ洗浄システムをリースにより設置し、定期的に薬剤の補充を行うこと。

(1) 対象品目

- ① サニタイザーMK-7
小便器用脱臭装置 45か所
- ② エアーフレッシュナー
トイレ用脱臭装置 11か所

	サニタイザーMK-7		エアーフレッシュナー		
フロア	男子 小便器	女子 便器	だれでも トイレ	女子 トイレ	合計
3F こども未来創造館	3台		1台	1台	5台
3F 文化ホール	9台			1台	10台
2F 楽屋	1台			1台	2台
2F こども未来創造館	2台		1台	1台	4台
2F プラネタリウム	9台	2台		1台	12台
1F イベントホール横	2台			1台	3台
1F 楽屋	1台		1台	1台	3台
1F こども未来創造館	5台		1台	1台	7台
1F 文化ホール	8台		1台	1台	10台
B2F こども未来創造館	4台		1台	1台	6台
合 計	46台		16台		62台

(2) 定期保守管理

定期的な保守管理を年に3回以上行う。

なお、その他不具合が発生した場合には、適宜状況に応じた対処をすること。

Ⅱ 定期点検

指定管理者は、以下の項目について定期点検を行う。

各種点検報告書は2部作成し、そのうち1部を区に提出し、1部を施設内に保管すること。

なお、設備点検において指摘事項がある場合、直ちに区に報告する。

区への報告と並行して、修繕等に係る業者の選定、設備の不具合等により施設内で影響が出る範囲の把握及び対処の方針を決定し、随時区へ報告すること。

1 駐車場昇降装置

(1) 保守点検回数

年2回

(2) 作業内容

- | | |
|----------------|--------------|
| ① ボルト、ナット類まし締め | ⑤ 電気系統（各接点部） |
| ② 車輪ストッパー | ⑥ 作動試験及び調整 |
| ③ 油漏れ | ⑦ 注油 |
| ④ 溶接部 | |

(3) 対象機器

「Ⅲ 主要機器一覧表 1 駐車場昇降装置」参照

2 舞台吊物設備

(1) 保守点検回数

年2回及び故障時（随時）

(2) 作業内容

ア 作動状況、運転状態確認

(ア) 電動装置

- | | |
|----------------|--------------|
| ① 主幹キースイッチ | ④ 運転音 |
| ② 主幹のON・OFFの切替 | ⑤ 運転中の異常の有無 |
| ③ 起動・停止 | ⑥ 表示灯の不点灯の有無 |

(イ) 手動装置

- | | |
|-----------|---------|
| ① 昇降・開閉操作 | ② 綱止め機能 |
|-----------|---------|

イ 調整

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① バトンの水平レベル | ⑪ オイルの量（補充） |
| ② 各吊りワイヤの張り具合 | ⑫ グリース切れ、油切れ |
| ③ 電動装置の停止位置（リミット調整） | ⑬ 駆動部の異物の付着、巻き込み |
| ④ 引綱ロープの張り具合 | ⑭ 各部ボルト類の締め |
| ⑤ 幕開閉ロープの長さ | ⑮ 機械周りの清掃状態 |
| ⑥ 割幕の開閉センサー | ⑯ マシンピット内の清掃状態 |

⑦ 幕の裾レベル

⑧ Vベルトの張り具合

⑨ ブレーキ

⑩ ガイトローラ

ウ 消耗・摩耗状況

① 滑車類のロープ溝の異常摩耗

② ワイヤロープの異常摩耗、変形、損傷、素線切れ

③ 引綱ロープの異常摩耗、変形、損傷

④ Vベルトの異常摩耗、損傷

⑤ ギアの異常摩耗、損傷

⑬ 盤内の清掃状態

⑭ 制御機器の異常

⑮ 端子ビスの締付

⑥ 摩擦車のV溝の異常摩耗

⑦ ローチェンの異常摩耗、変形、損傷

⑧ ガイトシューの異常摩耗

⑨ スクリュー・ナットの異常摩耗

⑩ 減速機のオイル漏れ、オイルの劣化

⑪ 電気機器の性能低下（兆候）

エ 安全確認

① ワイヤロープ 結束部分の処理状態

② ワイヤクリップの締付確認

③ 分銅棒（杵）

④ 滑車類の取付状態

⑤ リミットスイッチの取付状態

⑥ 保安スイッチ（ファウル、非常停止等）の安全装置

オ 対象機器

「Ⅲ 主要機器一覧表 2 西新井文化ホール舞台設備（1）舞台吊物設備」参照

3 演出照明設備

（1）保守点検回数

年2回及び故障時

（2）作業内容

ア 調光装置

（ア）主幹盤、調光器盤（強電部）

① 電線端子の過熱、電線の変色の点検補修

② 主幹ブレーカーの動作チェック

③ ネットスイッチの動作確認、接点点検

④ 冷却用、換気用ファンの運転動作確認

⑤ 負荷回路のブレーカーやヒューズの断路点検

⑥ 調光器力電圧測定確認

（イ）照明操作卓（弱電制御部）

① 盤、卓の清掃

② 各種スイッチの動作点検

③ フェーダーの動作チェック、清掃

④ 観客調光の動作チェック

⑤ 各種表示ランプの点検交換整備

⑥ 計器表示の確認

⑦ メモリ入出力のチェック

⑧ 外部記憶の書込み、読出し確認

⑨ CRT表示チェック

⑩バックアップシステムの点検

イ 負荷設備

(ア) 照明器具

- | | |
|----------------------|---------------|
| ① 照明器具の操作部分の正常操作確認 | ③ 落下防止ワイヤーの確認 |
| ② フォーカス調整、アーム固定機構の点検 | ④ 灯体の歪などチェック |

(イ) 電導部分

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ① 照明器具の電球ソケットの損傷状態の点検 | ⑤ コネクタの損傷状態の点検 |
| ② 器具内配線の処理状態の点検整備 | ⑥ 延長コードの整備 |
| ③ 器具コードの劣化状態の確認 | ⑦ 効果器など電動装置付器具の動作確認 |
| ④ コード接続部分の損傷状態の点検 | ⑧ 放電灯具の起動点検、冷却ファンの動作確認 |

(ウ) 負荷設備

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ① 各種コンセントの損傷状態の点検 | ⑤ 続端子函内のねじ緩み点検、増締め |
| ② 電線の劣化チェック | ⑥ 配線樋の固定、外観点検 |
| ③ ボーダーケーブルの劣化点検 | ⑦ 負荷回路の絶縁測定 |
| ④ 電線接続部のねじ緩み点検、増締め | |

(エ) その他

- ① 各機器の機構点検、給油、清掃及び外観上の点検
- ② 軽微な部品交換及び修理
- ③ アイリスシャッターについて、保守点検時に交換が必要な場合、区と協議のうえ行うこととする。

ウ その他

(ア) 調光器盤及び操作卓内の直流安定化電源装置及びメモリー基盤用バッテリーについては、交換修繕を行った後、点検を実施すること。

(イ) 部品の交換

保守点検中に行う軽微な部品の交換は、保守点検の範囲内とする。

エ 対象機器

「Ⅲ 主要機器一覧表 2 西新井文化ホール舞台設備 (2) 演出照明設備」参照

4 舞台音響設備

(1) 保守点検回数

年1回及び故障時(随時)

(2) 作業内容

ア 音響調整卓及び電力増幅器

- | | |
|-------------|-------------------|
| ① 周波数特性の測定 | ④ 入出力レベルチェック |
| ② 歪率特性の測定 | ⑤ 動作確認、清掃及び外観上の点検 |
| ③ 信号対雑音比の測定 | |

イ スピーカー

- ① 音楽及び音声再生による聴感チェック

(3) その他

- ① 各機器の機構の点検整備、動作確認、給油、清掃及び外観上の点検
- ② 保守点検中に行う軽微な部品の交換は、保守点検の範囲内とする。

(4) 対象機器

「Ⅲ 主要機器一覧表 2 西新井文化ホール舞台設備 (3) 舞台音響設備」参照

5 映写装置

(1) 保守点検回数

年1回及び故障時(随時)

(2) 作業内容

ア 映写機(35mm/16mm 兼用型)

- | | |
|-----------------------|-------------|
| ① 各部パットローラの分解清掃、調整、注油 | ⑤ タンクの点検 |
| ② 各部スプリケットの清掃 | ⑥ 各部油漏れ点検 |
| ③ フィルム案内関係の分解清掃、調整、注油 | (油止めパッキン使用) |
| ④ フレーミングの点検 | ⑦ 給油ポンプ点検 |
| | ⑧ 潤滑油交換 |

イ 上部マガジン型・下部マガジン型

- ① シャフト及び摩擦版の分解清掃、フリクション調整
- ② ローラの分解清掃、調整、注油

ウ オプティカルサウンドヘッド型

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| ① ギアボックスの清掃、注油 | ⑤ オプティカルユニットの清掃、調整 |
| ② 各パットローラの清掃、調整 | ⑥ エキサイターランプの清掃、調整 |
| ③ 各スプリケットの清掃 | ⑦ ドライブモーターの清掃 |
| ④ ラテラルガイドローラの分解清掃、調整、注油 | |

エ ランプハウス型スライド

- | | |
|------------------|-------------------|
| ① 照度調整、清掃、回路チェック | ② ミラー及びキネセンバルブの清掃 |
|------------------|-------------------|

オ 整流器

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ① 空冷ファン、モーターの清掃 | ③ 各スイッチ及びリレーの清掃 |
| ② 各端子及び配線の清掃、ネジ締付 | |

カ 増幅器

- | | |
|------------------------|------------------|
| ① エキサイター電源の調整 | ⑥ 各端子板及び配線の清掃、締付 |
| ② プリアンプ電源の電圧調整 | ⑦ 光学前置増幅器の動作テスト |
| ③ エミッターフォロワのバランス調整 | ⑧ 磁気前置増幅器の動作テスト |
| (1号、2号) | ⑨ 主増幅器の動作テスト |
| ④ 各部電圧チェック | ⑩ スピーカの動作テスト |
| ⑤ ヒアリングテスト(テストプリントによる) | |

キ 映写機(16mm 型)

- ① 各部パットローラの分解清掃、調整、注油
- ② 各部スプリングの清掃
- ③ フィルム案内関係の分解清掃、調整、注油
- ④ 駆動ベルトの張り調整
- ⑤ 取付部のネジ締付

ク 絶縁抵抗

- ① 各スイッチ盤線間が 100MΩ 以上であること

ケ その他

- ① 各操作スイッチの清掃、点検、調整
- ② 各配線関係の清掃、ネジ締付

(3) 対象機器

「Ⅲ 主要機器一覧表 2 西新井文化ホール舞台設備 (4) 映写機」参照

6 ピアノ

(1) 保守点検回数

年 1 回及び故障時 (随時)

(2) 作業内容

ア 点検項目

- ① 鍵盤調整
- ② 鍵盤の高さ調整
- ③ 絃合わせ
- ④ ウィッペン合わせ
- ⑤ 打絃距離調整
- ⑥ ジャック前後調整
- ⑦ ジャック上下調整
- ⑧ ハンマー接近量調整
- ⑨ 鍵盤の深さ調整
- ⑩ ハンマードロップ量調整
- ⑪ バックチェックの調整
- ⑫ レペティションスプリングの調整
- ⑬ ダンパー調整
- ⑭ ペダルの調整
- ⑮ 調律
- ⑯ 整音
- ⑰ 各ネジの増締め
- ⑱ アクション・からくりのチェック

イ アクションペダル等を正常な寸法に調整する。

ウ 指定したピッチに基音を合わせる。

エ 88 鍵の音のバランスをみながら整音する。

オ 内部清掃を行う。

カ その他、正常な状態で使用できるよう、必要な作業を行う。

(3) 対象機器

「Ⅲ 主要機器一覧表 3 ピアノ」参照

7 ハープ

(1) 保守点検回数

年 1 回及び故障時 (随時)

(2) 作業内容

- ① ペダルロッドの長さチェックと調整
- ② ペダルフェルトの巻換え
- ③ ナチュラルディスク部
音程チェック及び調整
- ④ シャープディスク部
音程チェック及び調整
- ⑤ 各部ノイズチェック及び対処
- ⑥ 各部グリスアップ
- ⑦ 傷んだ弦の交換
- ⑧ 全体の簡易清掃

(3) その他

- ① 弦
0oct.00 番から 1oct.7 番 ナイロン
2oct.8 番から 5oct.33 番 ガット
5oct.34 番から 7oct.45 番 ワイヤー

(4) 対象機器

「Ⅲ 主要機器一覧表 4 ハープ」参照

8 遊具ネット類

一般財団法人日本公園施設業協会の「遊具の安全に関する規準」に準拠し、点検を実施すること。

(1) 保守点検回数

年 1 回

(2) 作業内容

- | | |
|------|--------------|
| ① 目視 | ③ 打診 |
| ② 触診 | ④ 軽微な破損個所の補修 |

(3) 対象機器

「Ⅲ 主要機器一覧表 5 こども未来創造館遊具 (1) スペースあすれちつく設備」参照

9 オートビレイ

(1) 保守点検回数

年 2 回 (現地点検 1 回、引き取り点検 1 回)

(2) 作業内容

以下の項目について取扱い専門業者による点検を実施すること。

- ① ウェビング (ロープ)
- ② スプリング

③ スプリングドラム

※ 現地点検時はウェビングのみ点検を実施すること。

(3) その他

- ① 引き取り点検時にも営業できるように、デモ機を設置すること。
- ② 機器の取り付け及び取り外しは専門業者が行うこと。

(4) 対象機器

「Ⅲ 主要機器一覧表 こども未来創造館遊具 (2) がんばるウォール設備」
参照

10 プラネタリウム（まるちたいけんドーム）設備

(1) 保守点検回数

年2回

作動点検 年1回

総合点検 年1回

なお、保守点検に関しては、コニカミノルタプラネタリウム株式会社へ委託し、実施すること。

(2) 作業内容

① 総合点検

設備において始動点検では実施できない部分の点検調整

② 作動点検

設備の作動状況を調査し清掃点検調整

③ 点検項目

点検箇所（員数）	内容	総合点検	作動点検
MG Σ-SE+アマテラス			
〈制御部〉 ・ PC（8） ・ UPS（2） ・ モニタ ・ 光ケーブル（4） ・ HDMI 延長機	・ 作動状況のチェック・調整 ・ 接続機器への入力の確認・調整 ・ PCデータのバックアップ ・ 各機器の清掃	○	○
〈投映部〉 ・ プロジェクター（2） ・ シャッター ・ フォーカス	・ ジオメトリ、ブレンドマスク、 色彩、光学調整等 ・ 各部清掃	○	○
統合制御部			
〈制御部〉 ・ 統合PC ・ モニタ ・ UPS（2） 〈コンソール〉 ・ 操作パネル ・ モニタ（3）	・ PCデータのバックアップ ・ 作動状況のチェック・調整 ・ コントロールボリュームの確認 ・ 各機器の清掃	○	○

点検箇所（員数）	内容	総合点検	作動点検
音響装置			
<ul style="list-style-type: none"> ・ ミキサー ・ メモリープレーヤ ・ マイク 一式 ・ スピーカー 一式 ・ アシストフォン ・ 音響ラック内各機器 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作動状況の精密チェック・調整 ・ 音響入出力特性測定・調整 ・ 各機器の清掃 (ピックアップレンズ等) 	○	—
汎用投映システム			
<ul style="list-style-type: none"> ・ ビデオプロジェクター ・ HDMI 映像切替器 ・ B D レコーダ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作動状況の精密チェック・調整 ・ 画像、音声、信号の確認・調整 ・ 各機器の清掃 (ピックアップレンズ等) 	○	—
照明装置			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 効果照明（RGB） ・ ムービングライト（4） ・ サブ操作卓（2） ・ DMXホストPC 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作動状況の精密チェック・調整 ・ 各機器の清掃 	○	—
小型デジタルプラネタリウム			
〈制御部〉 <ul style="list-style-type: none"> ・ PC（2） ・ EDID 保持器 〈投映部〉 <ul style="list-style-type: none"> ・ プロジェクター（2） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作動状況のチェック・調整 ・ 接続機器への入力の確認・調整 ・ 各機器の清掃 	○	—

（３）その他

- ① システムのバックアップを含む。
- ② 音響機器の音場調整は含まない。
- ③ 定期点検結果を踏まえ音場調整が必要と判断した場合、翌年度の音場調整（別途費用）提案を行う。

11 大型自走式天体望遠鏡

（１）保守点検回数

年 1 回

なお、保守点検に関しては、天文ハウス TOMITA に委託し、実施すること。

（２）作業内容

天体望遠鏡及び自走システムの動作状況を調査し、清掃点検調整を行う。

（３）点検項目

ア 望遠鏡部 口径 35 センチ望遠鏡

- ① 光軸の調整
- ② レンズの曇り等の確認と修繕
- ③ コントロールシステムの動作調整
- ④ 望遠鏡駆動部の動作調整

イ 搬送車部 バッテリー式自走システム

- ① 電気系統の調整
- ② ハンドル及びアクセル装置の調整
- ③ 望遠鏡昇降システムの調整

12 ギャラクシティネットワークシステムの管理及び保守

(1) 保守点検回数

- ① 定期保守点検 年4回
- ② 総合定期保守点検 年1回

(2) 作業内容

ア 定期保守作業

- ① 公開D Aサーバーへのセキュリティパッチ適用
- ② A Pサーバーへのセキュリティパッチ適用
- ③ コンテンツサーバーへのセキュリティパッチ適用
- ④ 展示サーバーのセキュリティパッチ適用
- ⑤ 公開D Aサーバーのバックアップ取得
- ⑥ A Pサーバーのバックアップ取得
- ⑦ コンテンツサーバーのバックアップ取得
- ⑧ 展示サーバーのバックアップ取得
- ⑨ 公開D Aサーバーのセキュリティログ確認
- ⑩ 公開D Aサーバーの侵入検知システムのログ確認
- ⑪ 公開D Aサーバーの改ざん検知システムのログ確認
- ⑫ 公開D AサーバーのW A F (ウェブアプリケーションファイアーウォール) システムのログ確認
- ⑬ 公開D AサーバーA n t i B F A (ブルートフォースアタック) システムのログ確認
- ⑭ 公開D Aサーバーのヘルスチェック (ハードウェア)
- ⑮ A Pサーバーのヘルスチェック (ハードウェア)
- ⑯ コンテンツサーバーのヘルスチェック (ハードウェア)
- ⑰ 展示サーバーのヘルスチェック (ハードウェア)

イ 総合定期保守点検作業

- ① 公開D Aサーバーのファイル整理
- ② A Pサーバーのファイル整理
- ③ コンテンツサーバーのファイル整理
- ④ 展示サーバーへのファイル整理
- ⑤ L T Oデータバックアップ装置のヘッドクリーニング
- ⑥ 公開D Aサーバー用無停電電源装置のヘルスチェック (ハードウェア)
- ⑦ A Pサーバー用無停電電源装置のヘルスチェック (ハードウェア)
- ⑧ コンテンツサーバー用無停電電源装置のヘルスチェック (ハードウェア)
- ⑨ 展示サーバー用無停電電源装置のヘルスチェック (ハードウェア)

(3) その他

電話、FAX、電子メールによるトラブル対応、Q&A対応及びオンサイト対応を行うこと。

Ⅲ 主要機器一覧表

1 駐車場昇降装置

二段駐車昇降装置（パークエース G6－2WEH型） 17

2 西新井文化ホール舞台設備

（1）舞台吊物設備

吊物装置リスト					
No.	名 称		操 作	機構方式	数量
1	緞	帳 昇降装置	電動	ワイヤトラクション式	一式
2	暗転幕	昇降装置	手動	カウンターウェート式	一式
3	第 1 袖幕	昇降装置	〃	〃	一式
	〃	開閉装置	〃	カーテンレール式	一式
4	第 1 一文字幕	昇降装置	〃	カウンターウェート式	一式
5	第 1 ボーダーライト	昇降装置	〃	〃	一式
6	第 1 サスペンションライト	昇降装置	〃	〃	一式
7	第 1 吊物	昇降装置	〃	〃	一式
8	第 2 袖幕	昇降装置	〃	〃	一式
	〃	開閉装置	〃	カーテンレール式	一式
9	第 2 一文字幕	昇降装置	〃	カウンターウェート式	一式
10	第 1 天井反射板	昇降装置	電動	ワイヤトラクション式	一式
11	〃	傾斜装置	〃	ワイヤロープ捲取式	一式
12	第 2 吊物	昇降装置	手動	カウンターウェート式	一式
13	第 3 袖幕	昇降装置	〃	〃	一式
	〃	開閉装置	〃	カーテンレール式	一式
14	第 3 一文字幕	昇降装置	〃	カウンターウェート式	一式
15	第 2 ボーダーライト	昇降装置	〃	〃	一式
16	第 2 サスペンションライト	昇降装置	〃	〃	一式
17	スクリーン	昇降装置	電動	ワイヤトラクション式	一式
18	スクリーンカーテン	開閉装置	〃	ワイヤロープ捲取捲戻し式	一式
19	スクリーンカットマスク	開閉装置	〃	〃	一式

吊物装置リスト				
No.	名 称	操 作	機構方式	数量
20	中割幕 昇降装置	手動	カウンターウェート式	一式
	〃 開閉装置	〃	カーテンレール式	一式
21	第4一文字幕 昇降装置	〃	カウンターウェート式	一式
22	第3吊物 昇降装置	〃	〃	一式
23	第3サスペンションライト 昇降装置	手動	カウンターウェート式	一式
24	第2天井反射板 昇降装置	電動	ワイヤトラクション式	一式
25	〃 傾斜装置	〃	ワイヤロープ捲取式	一式
26	第4袖幕 昇降装置	手動	カウンターウェート式	一式
	〃 開閉装置	〃	カーテンレール式	一式
27	第5一文字幕 昇降装置	〃	カウンターウェート式	一式
28	第4吊物 昇降装置	〃	〃	一式
29	第5吊物 昇降装置	〃	〃	一式
30	第4サスペンションライト 昇降装置	〃	〃	一式
31	正面反射板 昇降装置	電動	ワイヤトラクション式	一式
32	第5袖幕 昇降装置	手動	カウンターウェート式	一式
	〃 開閉装置	〃	カーテンレール式	一式
33	ホリゾントライト 昇降装置 (共吊・第6一文字幕)	〃	カウンターウェート式	一式
				一式
34	第6吊物 昇降装置	〃	〃	一式
35	第7吊物 昇降装置	〃	〃	一式
36	第8吊物 昇降装置	〃	〃	一式
37	第9吊物 昇降装置	〃	〃	一式
38	引割バック幕 昇降装置	〃	〃	一式
	〃 開閉装置	〃	カーテンレール式	一式
39	ホリゾント幕 昇降装置	〃	カウンターウェート式	一式
40	第1側面反射板 上手 昇降装置	電動	ワイヤロープ捲取式	一式
41	第1側面反射板 下手 昇降装置	〃	〃	一式
42	第2側面反射板 上手 昇降装置	〃	〃	一式

吊物装置リスト				
No.	名 称	操 作	機構方式	数量
43	第 2 側面反射板 下手 昇降装置	〃	〃	一式
44	大道具リフト 昇降装置	〃	スクリーネジ押上式	一式
45	プロセニアムライト 昇降装置	〃	ワイヤロープ捲取式	一式
操作盤・制御盤				
No.	名 称			数量
1	吊物装置操作盤			1 面
2	吊り物装置制御盤			1 面
3	大道具リフト操作制御盤			1 面

(2) 演出照明設備

① 調光装置

No.	品名	数量
1	主幹盤・調光器盤・調光制御盤	1 式
	三相 4 線式 182V/105V 50Hz 調光器 (演出) 30A×216 調光器 (客席) 30A× 36	
2	照明操作卓 F153Ⅲ	1 卓
	記憶装置 (CPU) 1000シーン コントロールDIM数 ×1024DIM メモリ操作部 ×1式 クロスフェーダ ×1式 プリセットフェーダ 80本×3段 (ジョイント機能有り) サブフェーダ ×20本×50ページ (1000シーン) エフェクト ×50パターン×99ステップ (1000ステップ) ワイヤレス送受信機 ×1式	
3	ネットワークラック	1 式
	電圧電流計 ×1式 イーサネットHUB ×1式 DMX-Node ×1式 DMXミキサー ×1式 (4IN-1OUT×1) DMXスプリッター ×1式 (1IN-4OUT×1) フロッピーディスク ×1式 (COMOS対応)	
4	映写室操作盤	1 面
	客席自動調光操作SW ×1式	
5	舞台袖操作盤	1 面

No.	品名	数量
	サブフェーダ × 10本 客席自動調光操作SW × 1式 作業灯SW × 3組	
6	舞台袖イーサネットコネクタ盤	上手、下手に各1面
	C型30Aコンセント × 2 (直回路) イーサネットコネクタ × 3 (sys × 1、AUX × 2)	

② 負荷設備 (舞台照明器具)

No.	品名	規格	数量	備考
1	フットライト 同上コンセント	60W C型30A	84灯 4ヶ口	12.6m
2	フロアコンセント 〃 〃 〃	C型30A C型30A C型30A C型30A	2ヶ口 3ヶ口 3ヶ口 4ヶ口	舞台前 舞台袖 舞台後 ローアーホリゾン用
3	ローアーホリゾンライト	ハロゲン300W	72灯	16.2m
4	天井反射板ライト	ハロゲン425W	36台	
5	トーマンタルスポットライト 同上用コンセントダクト	ハロゲン1KW C型20A	12台 6ヶ付	ハンガー付 4.5m
6	第一ボーダーライト	200W	72灯	14.4m
7	第二ボーダーライト	200W	72灯	14.4m
8	第一サスペンションフライダクト	C型20A	36ヶ付	ジャックボックス付 16.2m
9	第二サスペンションフライダクト	C型20A	36ヶ付	ジャックボックス付 16.2m
10	第三サスペンションフライダクト	C型20A	36ヶ付	ジャックボックス付 16.2m
11	第四サスペンションフライダクト	C型20A	28ヶ付	ジャックボックス付 16.2m
12	トップサスペンションフライダクト 同上用ケーブルリール	C型20A 8° × 8+E × 20m	16ヶ付	16.2m ケーブル付
13	サスペンションスポットライト 〃	ハロゲン1KW ハロゲン1KW	46台 60台	ハンガー付 ハンガー付
14	アッパーホリゾンフライダクト 同上用ライト	C型20A ハロゲン500W	64ヶ付 64台	16.2m
15	フロントサイドスポットライト 同上用コンセントダクト	ハロゲン1KW C型20A	40台 10ヶ付	ハンガー付 1.8m
16	シーリングスポットライト 同上用コンセントダクト 同上用ピンスポットライト	ハロゲン 1.5KW C型20A ハロゲン1KW	32台 33ヶ付 1台	ハンガー付 12.0m スタンド付
17	フォローピンスポットライト 同上用コネクタ盤	クセノン2KW	2台 1式	スタンド付
18	客席内ウォールコンセント	C型30A	2ヶ口	

(3) 舞台音響設備

No.	品名	数量	備考
1	音響調整卓	48ch	
	1)音響調整卓 2)DA カード(8ch) 3)DA カード(4ch) 4)メーターブリッジ 5)パワーサプライ 6)無停電電源 7)調整卓置台 8)コントロール用パソコン		YAMAHA M7CL-48 (デジタル) ×1 YAMAHA MY8-DA96(+24dBu)×2 YAMAHA MY4-DA 改(+24dBu)×1 YAMAHA MBM7CL×1 YAMAHA PW800W×1 APC SUA1500RMJ2UB×1 特型×1 DELL Latitude D620×1
2	入出力ジャック盤架		
	1)架本体 2)パッチパネル 3) 電源コンセントパネル		アルミラック EIA 規格 H:2,103×1 特型×1 特型×1
3	機器収納架		
	1)架本体 2)出力制御パネル 3)出力メーターパネル 4)設定用パソコン 5)ジャック盤		特型×1 特型×1 TOA MP-1216×3 DELL Latitude E5530×1 特型×1

4	スピーカーシステム	1 式	
	1) フロニアムスピーカー 2) サイトスピーカー 3) フロニアム・サイト各サブウーハー 中抜スピーカー 4) フロントスピーカー 5) 固定 FB スピーカー 6) フロアモニタースピーカー 7) ステージスピーカー 8) スタント型スピーカー 9) FB スピーカー A 10) FB スピーカー B 11) 音響室内モニタースピーカー B 12) 調光室内モニタースピーカー 13) ロビー系スピーカー 14) アンプ内蔵スピーカー 15) ホワイ壁面スピーカー 16) スピーカースタンド 17) スピーカー変換ケーブル		NEXO GEO S1230×3 NEXO GEO S1230×12 NEXO RS15-C×3 NEXO PS10U L/R×2 SICA Z1001800×6 NEXO PS10U L/R×2 Electro-Voice TX1122FM×4 ALTEC A700+700XLF Electro-Voice Sx300×4 ALTEC 938-8A YAMAHA S-22BMS-10A×4 GENELEC 1031A×2 YAMAHA NS10MC+STS50×2 松下 WS-5100×25 YAMAHA NS-AW592 (ST15 組込) ×5 YAMAHA MSP5 STUDIO×2 YAMAHA NS-AW592(ST15 組込) ×5 Electro-Voice TSS-1×4 XLR4⇄スピコン変換ケーブル×8
5	パワーアンプ架		
	1) デジタルマルチプロセッサ 2) ADDA カード 3) パワーアンプ A 4) パワーアンプ B 5) パワーアンプ C 6) パワーアンプ D 7) 制御用 LAN スイッチ 8) 入出力パッチパネル 9) トランクパネル 10) 出力トランス部 11) スピーカーパッチパネル 12) スピーカー出力制御部 13) 電源制御部 14) 端子部 15) 収納架	8ch 4ch 4ch 2ch 2ch	YAMAHA DME64N×1 YAMAHA MY8-ADDA96×4 組込 NEXO NXAMP4x4+NAT-HAND4x4×5 NEXO NXAMP4x1+NAT-HAND4x1×1 YAMAHA PC4801N×3 YAMAHA XP2500×2 D-Link DGS-1008I/ET×1 特型×3 特型×1 特型×1 特型×1 特型×3 特型×4 特型×3 特型×3

6	移動型電力増幅器		
	1)架本体 2)電力増幅器 A 3)電力増幅器 B 4)チャンネルディバイダー 5)コネクタパネル	4ch 8ch 12ch	EIA 規格 キャスター付×2 YAMAHA PC-4002M×2 YAMAHA PC-2002M×4 ALTEC 1632A×4 特型×2
7	録音再生機器ワゴン		
	1)カセットテープレコーダー 2)ラインコンバーター 3)MD/CD レコーダー 4)SS/CD レコーダー 5)電源ディストリビューター 6)収納台車 7)収納ケース A 8)収納ケース B 9)収納ケース C		TASCAM 202mkV×2 TASCAM LA-40mkⅢ×1 TASCAM MD-CD1BmkⅢ×2 TASCAM SS-CDR200×1 TOA PD-150×1 特型×1 CLASSIC PRO CPR2UE×3 CLASSIC PRO CPR3UE×2 CLASSIC PRO CPR4UE×1
8	移動型周辺機器		
	1)リバーブマシン 2)デジタルテープレコーダー 3)CD レコーダー	2ch	YAMAHA REV5×4 TASCAM DA-30×1 CD-RW900SL×2
9	ワイヤレスマイク装置 1 式		
	1)ワイヤレス受信機 2)分配器 3)アンテナブースター 4)ハンド型マイクロフォン 5)ミュートスイッチ 6)タイル型マイクロフォン 7)ヘッドウォーン型マイクロフォン		SHURE UR4D+-ABJ×3 SHURE UA845J×1 SHURE UA830WB×4 SHURE UR2/BETA58A-JBX×6 SHURE UAMS/BK×6 SHURE UR1-JBX + MX150B/O-TQG×6 SHURE WBH53B×6
10	エアーモニタマイク装置	1 式	オーディオテクニカ AT4073×2
11	三点吊マイク装置		
	1)電動三点吊マイク装置 2)リモート操作器 3)リモート操作器接続用コンセント 4)マトリクストランス 5)トランス・サプライ収納ケース		HYFAX 3PMHL-30(6ch)×1 HYFAX MHL-R3×1 NEUMANN Z240C×1 特型×1

12	エレベーターマイク装置		1 式
	1)エレベーターマイク装置 2)リモート操作器 3)リモート操作器組込み用パネル 4)リモート操作器接続用コンセント		TAKASAGO MES-2000×1 TAKASAGO MES-2000 操作パネル×1
13	コンセント類		
	1)舞台袖コンセント盤(上手) 2)舞台袖コンセント盤(下手) 3)客席 PA ブースコンセント盤 4)録音室コンセント盤 5)壁面コンセントプレート A 6)壁面コンセントプレート B 7)舞台床コンセントボックス A 8)舞台床コンセントボックス B 9)舞台床コンセントボックス C	1 式 1 式 1 式 1 式 1 式 1 式 1 式 1 式 1 式	音声 64 回線、インカム回線、スピーカ 2 回線×1 音声 32 回線、インカム回線、スピーカ 2 回線×1 音声 64 回線、インカム回線、電源コンセント×1 音声 64 回線、インカム回線、電源コンセント×1 音声 2 回線 音声 4 回線 音声 8 回線、スピーカ 2 回線 音声 2 回線、スピーカ 2 回線 音声 2 回線
14	マイクロホン		
	1)コンデンサ型 A 2)コンデンサ型 B 3)コンデンサ型 C [MS 型] 4)コンデンサ型 D 5)ダイナミック型 A 6)ダイナミック型 B 7)ダイナミック型 C 8)バウンダリー型 9)コンデンサー型マイクロホン 10)マイク取付金具	5 本 8 本 1 本 4 本 8 本 5 本 5 本 2 本 1 台 1 台	SONY C-38B AKG C-460Ecomb Neumann USM-69I BEYER MC-734PA SHURE SM-58LC SHURE SM-57LC SENNHEIER MD-441U アムクロン PZM-68RB NEUMANN USM69i NEUMANN IC6
15	マイクロホンスタンド		
	1)床上型 A 2) 床上型 3) 床上型 4)ブーム型 A 5)ブーム型 B 6)ブーム型 C 7)卓上型	8 本 5 本 5 本 20 本 8 本 6 本 8 本	高砂 MF-18-TM 高砂 MF-213 高砂 MF-221 K&M ST-210 K&M ST-259 K&M ST-255 K&M MS-404

16	ケーブル&ボックス類		
	1)マイク延長ケーブル 5m	10 本	カナレ EC05
	2)マイク延長ケーブル 10m	10 本	カナレ EC10
	3)マイク延長ケーブル 15m	5 本	カナレ EC15
	4)マイク延長ケーブル 20m	5 本	カナレ EC20
	5)パッチコード A	30 本	30 c m
	6)パッチコード B	40 本	50 c m
	7)パッチコード C	15 本	1m
	8)パッチコード D	10 本	1.5m
	9)パッチコード E	10 本	1m/オス-オス
	10)パッチコード F	10 本	1m/メス-メス
	11)インカム用コード A	10 本	10m
	12)インカム用コード B	5 本	20m
	13)マルチコード 8ch 10m	6 本	カナレ 8C10-E3
	14)マルチコード 8ch 30m	4 本	カナレ 8C30-E3
	15)セパレートコード A	8 本	カナレ 8S2N1
	16)セパレートコード B	4 本	カナレ 8S1N2
	17)マルチボックス 8ch	10 個	カナレ 8J12F12
	18)変換用コード	55 本	
	19)スピーカー延長コード A	12 本	カナレ SC10-S8
	20)スピーカー延長コード B	12 本	カナレ SC-NL
17	インカムインターカム装置		1 式
	1)親器	3 台	Clear-Com MS-702
	2)子器 A	4 台	Clear-Com KB-702
	3)子器 B	10 台	Clear-Com RS-702
	4)ヘッドセット	1617	Clear-Com CC-300
	5)インカム用コンセント	台	特型 2 チャンネル
	6)接続ケーブル	15 面 14 本	カナレ 2C10E3-6B12S-SC
18	移動型音響機器ワゴン		
	1)音響調整卓	12ch	YAMAHA MG206C-USB
	2)カセットテープレコーダー		TASCAM 202mkV×2
	3)ラインコンバーター		TASCAM LA-40mkⅢ×1
	4)MD/CD レコーダー		TASCAM MD-CD1BmkⅢ×2
	5)SS/CD レコーダー		TASCAM SS-CDR200×1
	6)入出力パッチパネル		特型×1
	7)電源ディストリビューター		TOA PD-150
	8)収納架		特型×1
19	調光室操作盤架		
	1)架本体		EIA 規格 コネクター 別付
	2)音響調整卓		YAMAHA M406
	3)電力増幅器 C		YAMAHA PC1002

20	I T V装置	1 式	松下
	A	1 台	Panasonic AW-HE70SW9
	2)カメラ B	2 台	日立国際電気 KP-HD20A
	取付金具	2 台	FUJINON YV2.7x2.2SR4A-SA2
	3)カメラコントローラー	1 台	Panasonic AW-RP50
	4)カメラ電源ユニット	1 台	日立国際電気 MU-HD104
	5)ITV 架	1 式	
	6)SDI モニターディスプレイ A	2 台	ADTECHNO SH1560S
	7)SDI モニターディスプレイ B	2 台	ADTECHNO SM215SDI
	8)映像切替器	3 台	IMAGENICS RCX-16
	9)大型モニターディスプレイ	1 台	NEC LCD-V463-PG1
	10)TV モニターディスプレイ	5 台	SHARP LC-19K40
21	移動機器		
	1)ヘッドホン		YAMAHA RH-40M×4
	2)カフボックス		カゲマイク用×2
	3)トランスボックス		10K:600×6
	4)ディレクトボックス		BSS AR116×6
	5)デシケータ		
22	移動用拡声装置		
	1)移動用デジタル音響調整卓	1 台	YAMAHA LS9-16
	2)移動用パワーアンプ	2 台	YAMAHA XP2500
	3)縦置き型簡易ミキサー	1 台	TOA M-110

(4) 映写機

1	F－V 3 0 0 P T H型
	3 5 mm／1 6 mm兼用型映写機 × 2 台 駆動モーター 単相インダクションモーター 光学サウンドヘッド F－3 0 0 型 使用リール 6 0 0 0 フィート 使用電源 単相 100/110V 200/220V 50/60Hz
2	整流器 K C X－8 0 H2
3	増幅器 P G－5 0 0 0 型
4	スライド オモクライト
	1 0 0 0 クセノン E－F トレーン収納数 8 0 トレーン レンズ F－4. 5 ズーム 1 8 0 ～3 0 0

3 ピアノ

名称	保管場所	数量
スタインウェイ コンサートグランドピアノ D 型	西新井文化ホール ピアノ庫	1
ヤマハ コンサートピアノ C F Ⅲ S 型	西新井文化ホール ピアノ庫	1

名称	保管場所	数量
ヤマハ コンサートピアノC5E型	こども未来創造館 3階多目的室	1
ヤマハ アップライトピアノUX50A	西新井文化ホール リハーサル室	1
ヤマハ アップライトピアノU10B1	こども未来創造館 地下2階 第3レクリエーション室	1
ヤマハ アップライトピアノU1H	こども未来創造館 地下2階 第3音楽室	1

4 ハープ

コンサートグランドペダルハープ

SalviDiana ウォールナット（製造番号 5291）

5 こども未来創造館遊具

（1）すぺーすあすれちつく設備

① ネット

③ 音響

② 照明

（2）がんばるウォール

① オートビレイ 2台

② ホールド

（3）クライミングぱーく

① ホールド

（4）ちびっこガーデン（キッズウォール）

① ホールド

（5）デジタルきゃんばす

① 投影システム

② 音響

（6）ぷらっとプラネット

① 投影システム

② 音響

（7）まるちたいけんドーム設備

① スーパーメディアグローブΣSE

② 統合制御部

③ 音響装置

④ 汎用投影システム

⑤ 照明装置

⑥ 小型デジタルプラネタリウム

⑦ 大型自走式天体望遠鏡

6 ギャラクシティネットワークシステム

No.	機器名称／型番	台数		備考
1	富士通PRIMERGY RX1330M4	1		公開DA サーバー
2	富士通PRIMERGY RX2530M5	1		AP サーバー
3	ReadyNAS 2304 16TB	1		
4	ReadyNAS 2100 12TB	1		
5	Cisco Catalyst 3560G-24TS	1		
6	Panasonic Switch-M16PWR	8		
7	iCOM AP-80M	5		
8	YAMAHA RTX1200	2		
9	YAMAHA RTX1210	1		

第7章 事業の企画及び実施

I こども未来創造館・西新井文化ホール事業

指定管理者は、別紙1「こども未来創造館事業実施要領」及び別紙2「西新井文化ホール事業実施要領」にあるそれぞれのコンセプトや事業の基本方針等を理解したうえで事業の企画及び実施すること。

1 事業内容

(1) 区が指定する事業

別紙1「こども未来創造館事業実施要領」及び別紙2「西新井文化ホール事業実施要領」記載の事業及び区が指定する事業

(2) 指定管理者の収益が見込まれ、指定管理者の負担で実施する事業

2 区が期待する取り組み

(1) こども未来創造館の事業

ア 重点を置く体験活動

子どもの成長につながる体験活動のうち、ギャラクシティとして重点を置く分野を、プログラミングやロボットなどICTを活用した活動と英語力を高める活動とする。

また、運動系の体験分野は、スペースあすれちっくやクライミングぱーく等の既存設備を活かした運動能力の向上を促す活動とする。

また、23区最大のドームと全天8K画質の高精細フルデジタル投映機を持つプラネタリウムの機能を活かした投映を行う。

イ ギャラクシティへの来館を促進するためのアウトリーチ事業の実施

ギャラクシティは開館以来多くの子どもたちが来館しているが、足立区内に住んでいても、まだ来館したことがない子どもも多くいる。

学校（放課後子ども教室）、区内学習センター、商業施設等子どもが多く集まる場所でのアウトリーチ事業を展開し、来館したことがない子どもたちがギャラクシティに来館するきっかけづくりを行う。

アウトリーチ事業の内容は、多くの子どもたちにギャラクシティの良さを体験してもらおうと同時に、ギャラクシティではさらに発展した内容を体験できるということを紹介し、ギャラクシティへの来館につなげること。

ウ ワークショップの内容の充実

- (ア) 重点活動分野をはじめとして、様々な分野で継続的、かつ、ステップアップできることを重視した体験を通して子どもたちの成長につながるものを実施する。
- (イ) 多くの来館者が気軽に体験できる短時間のワークショップにおいても、内容と質の向上に努める。

(2) 西新井文化ホール of 事業

ア 区民の文化活動の場の提供と支援

(ア) 各種文化団体の支援

足立区音楽四団体（足立シティオーケストラ、足立吹奏楽団、足立区民合唱団、足立ジュニア吹奏楽団）をはじめ、各種文化団体の支援を行うことで、足立区の文化活動の更なる推進を目指す。

(イ) 文化活動を行っている区民同士の交流の機会を創出する。

(ウ) 文化・芸術の体験の場

区民に文化・芸術に興味を持ってもらうきっかけづくりとして、区民参加型の事業を実施する。

イ 区民が文化・芸術・エンターテインメントと出会い楽しむ場の提供

(ア) 事業内容

事業ごとに子どもから大人まで幅広くターゲットを設定した様々な興行を実施し、それぞれで高い満足度が得られる内容とすること。

① 902席というホールの特性を活かした公演

② エンターテインメント性に優れており、かつ話題性の高い公演

(3) 事業調整

より多くの事業の体験ができるように、各事業の実施時間や内容構成について調整を行うこと。

(4) 区民還元

区民優先申込、講座受講料、チケット料金等の減額等区民への優遇策を講じること。

ただし、まるちたいけんドームの入場料の減額を実施する場合、区との協議及び承諾を必要とする。

(5) 広報

ホームページやSNSにとどまらず、様々な広報媒体を利用して事業に関するPRを広く実施すること。

また、内容についても、長期休暇中のイベント、公演についてはもちろんのこと、その他の事業や施設の魅力についても発信し、ギャラクシティ利用者の増加、リピーターの増加を目指すこと。

その他、「第9章 情報発信」を参照のこと。

(6) 施設の利用促進

平日、夜間及びクッキングスタジオ（とんがりキッチン）等利用者の少ない時間帯や施設の利用促進を図ること。

3 事業本数及び経費について

(1) 事業本数

別紙1「こども未来創造館事業実施要領 第2章 3 事業概要」に定める事業のうち、プラネタリウム投映以外の事業については、年間2,000本程度、プラネタリウム投映に関しては、年間1,500回程度実施すること。

別紙2「西新井文化ホール事業実施要領 第3章 2 エンターテイメント型ホールとして（興行事業）」に定める事業は、21本以上実施すること。

(2) こども未来創造館事業本数の数え方

ア まるちたいけんドーム以外の施設

事業1本あたりの実施時間は45分間程度を基本とする。事業本数は、1コマを1本としてカウントし、複数回実施するステップアップ講座についてもそれぞれのコマを1本とカウントする。

ただし、基本時間を満たさない事業は2コマで1本とカウントし、短時間でできる工作等を出入り自由で実施するワークショップは、実施時間が45分間を超える場合でも1本とカウントする。

なお、別紙1「こども未来創造館事業実施要領」にある「プレイタイム」等施設の設備を使用し、子どもたちに自由に遊ばせるものについては、事業本数としてはカウントしない。

「プレイタイム」等は、指定管理者が月間目標参加人数を設定したうえで実施要領記載の月間最低参加人数を上回るよう運営すること。

イ まるちたいけんドーム

番組の投影回数を事業数としてカウントする。

(3) 経費

「足立区西新井文化ホール条例」、「足立区こども未来創造館条例」に規定されている事業及び「1 事業内容」(1) 区が指定する事業についての経費は指定管理料に含む。

4 事業計画の策定と分析・評価

(1) 策定する事業計画

指定管理者は2ヵ年計画の年間事業計画を作成し、提出すること。これらの事業計画は評価に用いられる。

ア 2ヵ年計画

指定管理期間2年間の達成目標や各事業の方針等について明示した計画を2ヵ年計画という。

2ヵ年計画は指定管理者が策定し、区と協議のうえ内容を確定させるものである。

イ 年間事業計画

年度ごとの詳細計画を年間事業計画という。

年間事業計画は、指定管理者が策定後、区と協議のうえ内容を確定させるもので

ある。

(2) 事業分析・評価

指定管理者は、年間事業計画の策定、事業分析、評価を踏まえた継続的な事業計画の見直しを行い、常に事業内容の改善を図ること。

ア 年間事業計画の策定期間

指定管理者は、毎年度9月末までに次年度分の年間事業計画を区に提出する。

指定管理者は、次年度の年間事業計画について、区職員による評価、指定管理2年目以降は外部委員による評価を踏まえた検討を行い、区と協議のうえ次年度の年間事業計画を確定する。

(ア) 西新井文化ホールでの興行事業に関する年間事業計画

計画確定時期 12月

(イ) 興行以外の事業に関する年間事業計画

計画確定時期 2月

イ 事業分析

(ア) 自己分析

事業について、計画年度に定めた成果指標の達成状況をPDCAサイクルの手法を用いて自己分析し、成果及び課題を明らかにした上で次期に向けた改善策を具体的に策定するための自己分析を実施すること。分析結果及び改善点について区に報告すること。

(イ) アンケートの実施

指定管理者は、利用者の満足度を把握するために、事業実施後に利用者アンケートを実施し、集計及び内容の分析を行い、区に報告すること。また、その後の事業改善に利用者の声を反映させること。なお、アンケートを実施する事業は、区と協議のうえ決定する。

(ウ) 区主管課の事業分析

区は指定管理者がPDCAサイクルの手法を用いて自己分析の結果を、客観的に分析・評価し、必要に応じて指導を行い、指定管理者と協議しながら分析結果及び改善策をブラッシュアップする。

ウ 外部委員による評価

地方自治法に基づき、事業実施年の翌年に前年分の事業計画の達成状況について区が委嘱する外部委員がモニタリング（業務評価）を行う。

評価の内容は、区と指定管理者が協議により設定する目標に基づく達成度及び成果とし、外部委員のモニタリング（業務評価）結果により当該指定管理者による管理を継続することが適当でないと認めるときは、区はその指定を取り消し、又は期間を定めて管理業務の全部又は一部の停止を命ずることができる。

指定管理者は、評価委員会で挙げた改善すべき点について、後日改善計画書を提出し、区主管課による評価結果、外部委員による業務評価結果を踏まえた事業運営を行うこと。

また、当該年度で達成しきれなかった事業や成果が不十分であった事業は、内容の見直し等改善を行ったうえで翌年度以降の計画に追加し、複数年にわたって計画

された事業については、進捗状況を明らかにするなどして、確実な事業の実施に努めること。

Ⅱ 子育てサロン事業

施設における本事業の実施に関しては、以下に定めるほか、「足立区立子育てサロン条例」「足立区立子育てサロン条例施行規則」、東京都が定める「子育てひろば事業（地域子育て支援拠点事業）実施要綱」を遵守すること。

1 子育てサロン事業

指定管理者は、施設内で子育て中の親子が交流することができる集いの場の提供をする。

（１）対象者

未就学児とその保護者、及び妊婦とその配偶者

（２）開設日時

施設開館日の９時から１８時

（３）従事者配置

ア 子育てサロン運営業務は、専任として常時２名配置する。

イ 従事者によるイベント実施時においては、２名に加え１名以上の増員配置を行う。

ウ 混雑時は、状況に応じて増員配置を行い、事業の質の確保とともに利用者の安全を確保する。

ただし、当該従事者は、ちびっこガーデン（キッズルーム）事業に配置する従事者と兼務することができる。

エ 開設時間の前後３０分に人員を配置し、開室及び閉室の作業をすること。

オ 従事者を区の実施する子育てサロン事業運営業務に必要な知識・技術などの研修に積極的に参加させること。

カ 月１回以上、全従事者参加の会議を実施し、事業内容の打合せや利用者の情報交換等を行い、情報共有と継続した利用者支援が行えるようにすること。

（４）従事者要件

子育てサロンにおいて、現に事業に従事する者は、次のいずれかの者とする。

ア 足立区子育てホームサポーターの認定を受けた者

イ 保育士、又は幼稚園教諭の有資格者

ウ 東京都子育て支援員研修の地域子育て支援コース（地域子育て支援拠点事業）修了者

（５）子育てサロン基本業務

ア 機能と役割

（ア）乳幼児の遊びと育ちの場および、その親の交流の場の提供

- (イ) 子育てに関する相談および、関係機関との連携
- (ウ) 子育てに関する情報の収集および、提供
- (エ) 乳幼児を持つ世帯と地域をつなぐための地域交流
- (オ) 子育ておよび子育て支援に関する講座等の実施

イ 日常運営

- (ア) 安全を確保しながら、子どもが自分の意思で遊びを選択し、ゆっくり遊び込める環境をつくること。
- (イ) 子ども同士で遊べるように見守るとともに、親以外の大人とも関わるができる機会をつくっていくこと。
- (ウ) 積極的に親子と関わる時間を持つことにより、相互の信頼関係を深め、子育ての悩みや不安を一人で抱え込まないように、気軽に相談できる関係を築くこと。
- (エ) 利用者との日常的な会話や態度などの様子を通して、家庭での子育てや日常生活の状況についての情報を得て、個々の生活背景の理解に努めること。
- (オ) 身近な大人たちからの深い愛情、様々な出会い、関わり合いを通じて、子どもが自己肯定感を培う土台づくりに努めること。
- (カ) 保護者が一時的に子どもから離れられる空間を確保することで、保護者の心のリフレッシュを促すとともに、保護者が子育てに対して明るく前向きな気持ちを持てるように努めること。
- (キ) 虐待が疑われた場合は、こども支援センターげんきへ通告すること。

ウ 利用登録

足立区立子育てサロン条例に基づき、利用登録を実施する。登録方法や、登録に必要な書式については、以下のとおりとする。

- (ア) 子育てサロンの利用登録申請書（様式第1号の1、2）により、子育てサロンの利用希望者の登録を受ける。

概ね3歳以下の乳幼児とその保護者は様式第1号の1により、妊婦とその配偶者は様式第1号の2により申請を受ける。妊婦とその配偶者の申請時には、母子手帳を確認する。

また、妊婦とその配偶者については、出産後に様式第1号の1にて再度申請を受ける。

- (イ) 利用登録の申請に基づき、子育てサロンの利用登録カード（様式第2号の1、2）を発行する。「(ア)」で様式第1号の1で申請を受けた場合は様式第2号の

1

の利用カードを発行し、様式第1号の2で申請を受けた場合は様式第2号の2の利用カードを発行する。

- (ウ) 子育てサロンの利用登録申請書を綴って管理する。
- (エ) 利用の際は、利用受付簿（様式第3号）に記載してもらうこと。

エ 相談機能

利用者からの子育てに関する相談に応じ、適切なアドバイスをするとともに、日

常会話の中から利用者が抱えている悩みや不安等を感じ取り引き出していくように努めること。その上で、専門機関等につないだほうが望ましい相談ケースについては、専門機関につなげていくこと。また、利用者から受けた相談については、区に報告すること。

オ 事業の実施

(ア) 区が拠点型子育てサロンとして一斉に実施している下記の事業を実施すること。

- ・身長体重測定（随時）
- ・利用者に向けた絵本等の読み語り（毎日2回以上）
- ・あだちはじめてえほん引き換え（随時）
※1歳6か月児検診に配布される引換券と絵本の交換
- ・あかちゃんず（月2回）
※生後4か月までの乳児と保護者の専用時間の設定
- ・ホッとひと息つきませんかコーナーの設置運営（随時）
※母子分離をした保護者専用スペースの設置と子どもの見守り
- ・ハーフバースデーフォト（随時）
※区内在住の生後6か月の乳児の写真撮影
- ・あだち絵本シアター（年1回）
※乳幼児親子を対象とした絵本の読み語り推進事業

(イ) 季節の行事等や、乳幼児の母親・父親および妊娠中の母親・父親向けの子育てに関する講座等を月4回以上実施すること。

(ウ) 4か月までの乳児と保護者専用の時間を設けること。同じ月齢の乳児を持つ保護者同士の仲立ちをするとともに、日常会話や悩みを気軽に話することができる雰囲気づくりを行うこと。

(エ) 地域の子育て情報を発信するなど、利用者と地域のつながりの促進を図ること。

(オ) 利用者から要望があったイベントを年1回以上実施すること。

(カ) 区および区の関係機関主催のイベントについて、事前に区と指定管理者で協議の上、場所の提供等の協力を行うこと。

(キ) 指定管理者が調理を伴うイベントを実施する場合は、事前に区に報告するとともに、必要な届出を行うこと。

(ク) イベント実施にあたり、月2回以上は外部講師を依頼すること。なお、本項のイベント回数は（イ）の回数に含めるものとし、この場合の講師謝礼とイベント実施に要する経費は、受託者負担とすること。

(ケ) イベントの周知および実施内容の報告について、複数の媒体を活用した SNS を通じて発信していくこと。

(コ) 区が必要とする事業については、区と協議の上、実施すること。

カ 遊具等の整備について

遊具は以下の項目ごとの基準に従い買い替えること。

(ア) 絵本 2年ごと

- (イ) 乳児用遊具（あかちゃんず用） 6 か月ごと
- (ウ) 幼児用遊具 2 年ごと
- (エ) 床マットおよびカーペット等 毎年 1 枚程度
- (オ) ランチマット 6 か月ごと

キ 関係機関との連携

- (ア) 足立区子育てサロン連絡会に参加すること。
- (イ) 区および区の関係機関と連携を図りながら、子育てや子育て支援に関する事業に協力すること。

ク 利用者の意向調査

区が実施する利用者アンケートに協力すること。

ケ 混雑状況の情報提供

子育てサロンの定員（有効面積/1.65㎡（人））の8割になった時点で、X（旧 Twitter）によりその旨を発信する。

コ 事業計画書及び従事者シフト表等の提出

- (ア) 年間の事業計画書（様式第5号）を区が指定する期日までに提出すること。
- (イ) 東京都が実施する「子育てひろば事業の実施状況調査」に使用するため、子育てサロンスタッフ名簿（様式第6号）を区が指定する期日までに提出すること。また、個人情報を提供することについて、本人の同意を取ること。
- (ウ) 毎月の事業計画及び従事者の勤務シフト表を前月の20日までに提出すること。
- (エ) イベント予定（様式第4号）を前月20日までに、区に提出すること。

サ 報告書の作成および提出

毎月、事業実績報告書（様式第7号）を作成し、利用者集計表（様式第8号）とあわせて、翌月の10日までに提出すること。

シ 苦情対応

指定管理者は利用者等からの苦情について、適切な解決に努めるとともに、苦情の内容および、対応状況について区に報告すること。

2 一時預かり事業

指定管理者は、子育てサロン事業の登録利用者がその乳幼児を一時的に養育が困難な時に、施設子育てサロン内において乳幼児の一時預かり事業を実施する。

(1) 対象者

区内に在住する生後6か月から3歳までの乳幼児の保護者かつ家庭において保育を行なうことが一時的に困難となったものとする。

(2) 開設日時

月曜日から金曜日までの10時から16時とする。

ただし、施設休館日、祝日、年末年始、区が指定する日を除く。

なお、一時預かりは1時間単位とする。

(3) 業務内容

ア 一時預かりを利用する場合は、利用する日の1か月前から一時預かり利用申請書（様式第11号の1）を一時預かり実施者に提出し、承認を受けなければならない。

イ 利用を希望する者から一時預かり登録申請書（様式第9号）を提出されたときは、一時預かり登録証（様式第10号）を発行するものとする。

ウ 一時預かり事業利用者の登録の有効期間は申請日から申請日の属する年度の3月31日までとする。

エ 一時預かり実施者は、一時預かり利用の承認を決定したときは、使用料を徴収し、一時預かり利用承認書兼領収書（様式第11号の3）を申請者に交付する。

オ 一時預かり事業は、授乳、排泄、身の回りの世話等一時預かりに係る当該乳幼児の保育を実施する。

カ 一時預かり実施者は、区と締結する基本協定書の内容に従って保育を実施しなければならない。

キ 一時預かり利用申請書（様式第11号の2）および一時預かり利用報告書（週報）（様式12号）は、一週間ごとに区に送付すること。

ク 毎月、一時預かり利用報告書（様式第13号）を作成し、翌月10日までに提出すること。

(4) 利用料金

1時間ごとに500円

※ 料金については、「足立区立子育てサロン条例」第8条による。

※ 本料金は区収入とする。

(5) 利用定員

毎時間計6名まで

ただし、6か月以上1歳未満の乳児は毎時間2名までとする。

(6) 従事者配置

開設時間中2名

なお、子育てサロン事業、ちびっこガーデン（キッズルーム）事業従事者との兼務は認めない。

(7) 従事者要件

一時預かりに従事する者は、最低2名以上の専任職員を配置し、その職員のうち6割（2名の場合は1名）以上は、保育士資格を有する者とする。

第8章 受付業務

指定管理者は、施設利用者からの問い合わせ等に対し、施設内窓口及び電話にて対応する。なお、施設の使用制限、施設使用料を減額、免除できる場合等については、足立区子ども未来創造館施設使用基準要綱及び足立区西新井文化ホール施設使用基準要綱による。

1 子ども未来創造館、西新井文化ホールの予約及び出納業務

(1) 総合予約システムの運用

指定管理者は、施設利用予約、講座、公演等の予約、受付及び支払いについて、区が提供する「総合予約システム」を運用し行う。

ア 総合予約システム

「総合予約システム」は、「施設予約システム」「講座予約システム」「チケット予約システム」「入出金システム」で構成されており、自館だけでなく、以下 22 施設の各種予約を相互に行うことができる。

(ア) 登録

指定管理者は、ギャラクシティで実施する講座及びチケット情報について「総合予約システム」への登録及び必要な手続きを行う。

(イ) 予約

指定管理者は、「総合予約システム」において、ギャラクシティだけでなく、以下 22 施設の各種予約の入力を行う。

なお、他館開催講座の受講受付については、「他館受付可能」の講座に限る。

(ウ) 入出金システム

指定管理者は、区収入、指定管理者収入を問わず、受付で金銭を取扱う際は、「入出金システム」に入力を行うこと。

(エ) 総合予約システムの運用及び受付について

① 総合予約システムの運用等については、「生涯学習・スポーツ施設予約システム運用マニュアル」を参照のこと。

なお、総合予約受付端末の使用は、当センターの管理に必要な業務についてのみ使用する。

② 総合予約システムは、正常に作動するか日常的に確認を行い、動作不良の場合は、区に連絡し、必要な措置を取ること。

(オ) 2 2 施設一覧

No.	施設名	No.	施設名
1	生涯学習センター	12	舎人地域学習センター
2	伊興地域学習センター	13	花畑地域学習センター
3	梅田地域学習センター	14	保塚地域学習センター
4	興本地域学習センター	15	総合スポーツセンター
5	江北地域学習センター	16	スイムスポーツセンター
6	佐野地域学習センター	17	東綾瀬公園温水プール
7	鹿浜地域学習センター	18	千住温水プール
8	新田地域学習センター	19	平野運動場
9	竹の塚地域学習センター	20	庁舎ホール
10	中央本町地域学習センター	21	千住スポーツ公園
11	東和地域学習センター	22	ギャラクシティ

(2) 施設利用申請受付期間

① こども未来創造館

利用者区分 施設名		ギャラクシティ団体 (少年団体、青年団体及 び青少年育成団体)	その他
3階多目的室	定員 186 名 前 60 名 後 96 名	使用日の属する月の 6 月前の月の初日から使用日当日まで	
まるちたいけんドーム	定員 170 名		
クッキングスタジオ	定員 16 名	使用日の属する月の 2 月前の初日から使用日当日まで	
第 1 レクホール	定員 48 名	① 先行受付 使用日の属する 月の 3 カ月前の利 用者懇談会	使用日の属 する月の 2 カ 月前の月の 1 日から使用日 当日まで
第 2 レクホール	定員 35 名		
第 3 レクホール	定員 70 名		
第 1 音楽室	定員 24 名		
第 2 音楽室	定員 32 名		
第 3 音楽室	定員 24 名		

② 西新井文化ホール

利用者区分 施設名	区内の団体、事業所、 区内在勤者	その他
ホール	使用日の属する月の１２ カ月前の初日から使用日の １４日前まで	使用日の属する月の１ ２カ月前の１５日から使 用日の１４日前まで
リハーサル室 (単独使用)	使用日の属する月の３カ 月前の初日から使用日の３ 日前まで	使用日の属する月の３ カ月前の１５日から使用 日の３日前まで

(3) 収入金及び還付金取扱業務

指定管理者は、使用料等の収納事務及び施設使用料等還付事務を行う。

使用料等の収納・還付事務については、自館のみでなく、「(1) 総合予約システムの運用 ① 総合予約システム (オ) 22施設一覧」にある施設の使用料等についてギャラクシティ窓口にて取り扱う。

ア 収入金

(ア) 区収入

① 種類

- ・施設使用料（付帯設備、付帯施設使用料含む）、駐車場使用料
- ・学校施設利用券、・マルチ体験ドーム入場料

② 取扱い

収納日の翌日に区が指定する金融機関（口座）・収納代理金融機関等へ払込を行う。金融機関が休業日の場合は、翌営業日に数日分まとめて払い込みを行うこと。

なお、取扱いについてはこの協定に定めるもののほか、足立区会計事務規則（昭和39年足立区規則第4号）の規定に基づくものとする。

(イ) 指定管理者収入

① 種類

自館主催事業受講料、西新井文化ホールイベントチケット料金、コピー代、印刷代等

② 取扱い

足立区会計事務規則（昭和39年足立区規則第4号）の規定に準じるものとする。

(ウ) 入出金管理

① 施設使用料、講座受講料、チケット代金の報告

指定管理者は、「総合予約システム」において入出金管理を行い、毎日足立区生涯学習センターに金額等を報告する。

② チケット代金の管理

自館及び他館のチケット販売実績について管理し、チケット売り上げに

関する統計を作成すること。

なお、チケット代金の収受方法については足立区生涯学習センター指定管理者と協議の上、決定すること。

イ 還付金

申込者からの請求に基づき、施設使用料、事業受講料の還付を行う。

口座振替又は窓口での現金還付とする。

なお、区窓口にて区指定日に当月分の還付用現金を受領するときは、区が別途指示する関連文書を提出すること。

ウ 他館収入及び還付の取り扱い

ギャラクシティ窓口で取り扱った他館開催講座の受講料及び還付については、生涯学習センター指定管理者が集計、集金、精算を行う。

エ 収入金の確認

指定管理者は、窓口業務終了後に、収入金及び還付金について、「入出金システム」から出力した収入日計表と収入金との確認を行い、レジの精算を行うこと。

オ 収入金等の出納保管

施設利用者等から収受した収入金等の出納保管については、施設設置の金庫を使用する等の適正な管理を行い、事故発生防止に最大限の注意を払うこと。

カ つり銭の用意

施設利用者がスムーズに金銭等の受け渡しが行うことができるように、指定管理者は、総合予約システムを使用する受付業務開始前に、あらかじめ施設設置のレジにつり銭を用意しておくこと。

キ コンビニ決済

指定管理者は、施設使用料、事業受講料について、申込者にコンビニエンスストアで支払いをさせることができる。

なお、コンビニ決済店舗登録費用及び収納代行システム使用料については、区が負担する。

(ア) コンビニ決済店舗登録

コンビニ決済サービスを利用するため、指定管理者は、協定期間初年度にコンビニ収納代行業者に対し、コンビニ決済店舗登録を行う。

(イ) コンビニ決済サービス利用方法

事業受講料についてコンビニ決済サービスを利用する場合、「総合予約システム」への入力時に選択する。

なお、コンビニ決済サービスを利用するかどうかは、指定管理者の判断により決定する。

(ウ) 収納金の取扱い

各コンビニエンスストアで支払われた収納金については、コンビニ決済手数料を相殺した金額が収納代行業者から指定管理者金融口座に振り込まれる。

なお、コンビニ決済手数料については、区収入は区が負担し、指定管理者収入は指定管理者の負担とする。

(4) 付帯設備及び付帯施設の貸出業務

指定管理者は、「足立区西新井文化ホール条例（平成5年足立区条例第55号）」及び「足立区西新井文化ホール条例施行規則（平成23年足立区規則第31号） 別表第2」及び「足立区こども未来創造館条例（平成24年教育委員会規則第12号） 別表第2」にある付帯設備等の貸出に際しては、利用内訳の資料を作成する。区から求めがあった場合には資料を提示すること。

また、付帯設備及び付帯施設の貸出時、貸出後に以下の業務を行うこと。

ア 鍵、機器及び備品の授受

イ 貸出時に利用上の注意点の周知

ウ 貸出後の施設、備品等の点検

なお、付帯設備及び付帯施設の貸出予約及び使用料の出納は、ギャラクシティのもののみを行うことができる。他館の付帯設備及び付帯施設について、利用者から貸出予約や使用料の出納について問い合わせがあった場合は、当該館に問い合わせるよう利用者に案内すること。

(5) 駐車サービス券の交付

施設利用者で、身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者が乗車する自動車が増車する場合は、増車料金を免除する。交付時には交付簿を作成する。

(6) 施設使用料減免申請受付

指定管理者は、施設利用予約の際、利用者から施設使用料の減免について申し出があった場合、施設予約における減免申請を受け付け、これを区に引き継ぐ。

ア 施設の使用制限、施設使用料を減額、免除の根拠

① 足立区こども未来創造館条例第7条

② 足立区こども未来創造館条例施行規則第6条

③ 足立区こども未来創造使用承認基準要綱第4条、第9条

④ 足立区西新井文化ホール条例第7条

⑤ 足立区西新井文化ホール条例施行規則第5条

2 図書受渡窓口業務

(1) 業務内容

ア 業務履行に関する基本事項

イ 設備管理に関する業務

ウ 物品管理に関する業務

エ 文書の管理に関する業務

オ システムの維持管理に関する業務

カ 開館準備に関する業務

キ 各種機器類の操作に関する業務

ク ・ 窓口（カウンター）に関する業務

・ 貸出カードの発行等に関する業務

- ・ 貸出及び返却処理
 - ・ 予約に関すること
 - ・ その他窓口業務に関すること
- ケ 交換便及びメールカーに関する業務
- コ 閉館準備に関する業務
- サ その他

※ 詳細は別紙3「図書受渡窓口業務」のとおりとする。

(2) 業務時間

ア 窓口受付時間

(ア) カウンター等窓口受付時間

9時から20時

(イ) 運営業務時間

こども未来創造館運営業務に支障が生じないよう、業務従事者の勤務時間を設定すること。

イ 業務を要しない日

(ア) 年末年始の休館日（12月28日から1月4日まで）

(イ) こども未来創造館休館日

※ なお、図書館システム停止日については、図書館システムを使用した業務は行わず、ブックポストに返却された図書の回収や受付案内等についての業務に従事する。

(3) 指定管理業務の執行体制について

ア 運営体制

指定管理者は、前記（1）の業務を効率的かつ確実に履行できるよう、業務に必要な知識・経験等を有する人員を配置するよう努めること。また、毎日の業務開始時に必要な連絡事項及び引継事項を確認するなど従事者の間で相互に連携を図り、円滑な運営に努めること。

イ 業務連絡会の対応

指定管理者は中央図書館が主催する業務連絡のための会議に従事者を出席させること。

(4) 従事者の教育訓練（研修）

ア 指定管理者は、業務を開始する前に、従事者に業務に係る十分な知識技術を習得させること。また指定管理者は、業務開始後においても、必要に応じて研修等を行うこと。

イ 指定管理者は、業務の履行にあたっては、図書館に関する情報や、足立区役所の窓口機関としての対応に必要とされる区政情報等の収集に努めること。

(5) 経費の負担区分

ア 区があらかじめ設置した業務の履行に必要な什器備品及び消耗品等の小破修繕

については、原則として区が負担する。ただし、軽微な修繕や応急処置にかかる経費は、事業者の負担とする。

イ 図書館システムに関わる修繕については、原則として区が負担する。

ウ 図書館運営に関わる各種申請書及び貸出カード等の印刷物は、区が支給する。

また、郵券・はがき等についても区が現物支給する。

エ 区が支給するもの以外で、運営に必要とされる印刷物及び消耗品類については、事業者の負担とする。

オ 区が貸与する備品類及び鍵類を事業者の不注意などにより紛失又は毀損した場合は、事業者の負担により原状復帰させること。

(6) 業務に関する報告等について

ア 業務従事者の名簿の提出

業務を円滑に推進するため、業務従事者名簿を指定管理業務の開始前に区へ提出すること。また、異動、交代などにより業務従事者を変更する場合も同様とする。

ただし、区は提出された業務従事者名簿を他の目的に使用しない。

イ 業務日誌の提出

従事者は、毎日の業務終了後、業務日誌に必要事項を記入し、区に提出するものとする。項目及び様式等は双方の協議によって定めることとする。

ウ 業務の改善

区がイの日誌の他に、指定管理者に本業務の実施に関する調査及び報告を求めた場合は、指定管理者は速やかにこれに応じ、指定管理業務の運営及び経理の状況が協定書及び協定仕様書の内容を満たしていない場合は、区は指定管理者に対して業務の改善を勧告するものとする。指定管理者は、この改善勧告を受けた場合は、速やかにこれに応じなければならない。

エ 事故報告等

指定管理者は、館内外の指定管理業務時において事故が発生したときは直ちに事故報告書を区に提出するとともに、区の要請に従わなければならない。

第9章 情報発信

指定管理者は、施設の各種講座、公演、イベント等について紙及び電子媒体による情報発信を行う。

1 情報提供紙の発行

指定管理者は、ユニバーサルデザインに配慮した情報提供紙の作成及び配布を行う。

(1) 情報誌の発行

指定管理者は、来場者の増加、リピーター率の増加を目標とした様々なターゲットを設定し、ターゲットに見合った情報誌を発行すること。

2 電子媒体による情報発信

ホームページ、SNS 等で最新情報を発信すること。

3 PR活動

(1) PR活動媒体

HP運営、SNS、紙面（ポスター、チラシ等）、交通広告、雑誌等でのPR活動のほか、指定管理者が来場者の増加に必要と考える媒体でのPR活動を行うこと。

(2) 地域向けPR活動

区民来場者数の増加を目指して、区内へのPR活動を行うこと。

また、学校、区内学習センター等区内施設及び大型商業施設等へのアウトリーチ活動の中でもPR活動を行うこと。

4 あだち広報紙の原稿作成

指定管理者は、「あだち広報掲載ガイドライン」及び「あだち広報『表記の統一』」に則った原稿を作成し、区へ提出する。

5 外部取材

指定管理者は、外部からの施設に関する取材依頼を受けた場合、下記のとおり調整を行う。

(1) 外部取材申し込みの受付・対応

(2) マスコミ等取材連絡票

指定管理者は、取材内容について区指定の「マスコミ等取材連絡票（【資料5】）」を作成し、区へ提出すること。

6 その他指定管理者が必要と考える情報発信の実施

第10章 緊急時対応

指定管理者は、常に施設利用者の人命を預かっているという認識を持ち、事故・事件発生時、災害発生等の緊急時には、施設利用者の安全確保及び避難誘導を実施する。下記を含む緊急時における施設利用者の安全確保のために必要な対応については、指定管理者の責任において、臨機応変に対応すること。

1 危機管理マニュアルの策定及び実施

指定管理者は、危機管理マニュアルを策定する。緊急時には役職を問わず適切な対応が取れる体制を構築し、緊急時確実に実施できるよう、従業員に対し教育及び訓練を行う。

(1) 危機管理マニュアル

- | | |
|----------|--------------------|
| ① 地震発生時 | ⑥ 防犯・不審者対策等の危機管理対応 |
| ② 火災発生時 | |
| ③ 台風への対応 | ⑦ 爆破等犯罪予告の対応 |
| ④ 断水時対応 | ⑧ エレベーター事故の対応 |
| ⑤ 停電時の対応 | ⑨ 鍵の管理 |
| | ⑩ 水害発生時 |

なお、鍵の管理については、【資料2】施設の鍵管理マニュアル（案）」を基本とし、管理施設にあわせてマニュアルを策定すること。

また、水害時の対応については、江東5区大規模水害避難等対応方針に従い、施設の地域特性を判断した上で、タイムラインに沿った施設の保全と職員を含めた避難行動等について検討し、マニュアルを策定すること（【資料6】江東5区大規模水害避難等対応方針（要約）】参照）。

2 施設利用者の応急救護

施設利用者の中に負傷者、急病人が出た場合には、第一に応急救護を行うとともに、119番通報により、救護を依頼する。

3 事故・事件発生時

事故・事件発生時には速やかに事故・事件発生の第一報を区に連絡し、併せて事故報告書を提出するものとする。

また、状況・対応等の経過について、第二報以降で随時報告する。

なお、負傷者が発生した場合には、以下の内容を必ず報告すること。

- | | |
|-----------------|------------|
| ① 負傷原因・負傷の程度 | ④ 事故発生時刻 |
| ② 負傷者の住所・氏名・連絡先 | ⑤ 消防への連絡時刻 |
| ③ 同伴者氏名 | ⑥ 引き渡し時刻 |

4 災害発生等緊急時

指定管理者は、次の場合、直ちに施設の被害状況を調査し区に報告する。

なお、統括責任者は以下の施設の破損状況、被害の程度、故障の状況を確認し、早期に施設を利用できるように対応する。

- ① 地震が発生した場合
- ② 停電・火災・災害事故が発生した場合
- ③ 大雨・洪水・強風により 2 3 区内に警報が発令された場合

5 区内全般における災害時の対応

指定管理者は、公共施設の管理者として、区民の安全確保などの社会的使命を負うことを認識したうえで、施設の管理運営を行わなければならない。

夜間及び休館中に区内で震度 5 弱以上を記録した場合、統括責任者は自らの安全を確保しつつ、施設に急行し、施設の開錠を行うとともに、必要に応じて従業員への参集指示を出すこと。また、水害時避難施設として開設が決定した場合等、区から災害対応の依頼があった場合には、従業員の安全を確保した上で出来る限り協力すること。

6 平常時の施設状況確認

指定管理者は、緊急時に役職を問わず従業員が建物の安全確認を行うことができるように、内閣府（防災担当）の「大規模地震発生直後における施設管理者等による建物の緊急点検に係る指針」に基づき、建物の構造や被害を調査すべき箇所、平常時のひび割れや建物のゆがみ等をカルテにまとめる。

なお、カルテは年に 1 度内容の確認及び修正を行い、区に提出すること。

7 防火管理

（1）防火管理者の選任

指定管理者は、防火管理者を選任し、所管の消防署に届出をするとともに、区に報告する。

なお、届出の内容に変更が生じた場合は、すみやかに所管の消防署に届出をするとともに、区に報告すること。

（2）消防計画の作成

防火管理者は、施設の消防計画を作成し、所管の消防署に届出をする。

（3）防火管理技能者の選任

ギャラクシティは、大規模・複合防火対象物であるため、防火管理者の業務を補助する防火管理技能者を選任し、所管の消防署に届出をするとともに、区に報告する。

8 訓練及び関係機関との調整

ギャラクシティには東京都住宅供給公社が合築されているため、防災センターの設置が消防法上義務付けられており、住宅を含む建物全体を所管する。それに伴い、訓練及び関係機関との調整を行う。

（1）訓練の実施

消火訓練及び避難訓練を年 2 回以上実施する。

なお、原則として訓練は、共同防火管理協議会参加施設全体で行う。

(2) 関係機関との調整

ア 共同防火管理協議会の開催

設置施設の管理権限者による共同防火管理協議会の設置及び運用をし、記録を保管する。

(ア) 共同防火管理協議会参加施設

① ギャラクシティ

(防災センター含む)

③ 東京都住宅供給公社

西新井窓口センター

③ 栗原一丁目アパート自治会

④ ギャラクカフェ

イ ギャラクカフェ

指定管理者は、ギャラクカフェを運営する事業者とともに連携して施設運営を行う。

9 自動体外式除細動器（AED）の管理

(1) 対象機器

型番 AED-3100（日本光電） 3台

※ バッテリーの次期交換は2026年の予定。

(2) 管理内容

施設設置の自動体外式除細動器（AED）の日常点検を実施し、結果を記録する。
AED用パッドなどの消耗品については適宜交換する。

また、非常時に誰でも機器を扱えるように、訓練等を通して従業員に取扱方法を習得させておくこと。

【資料 1】 傷害保険等の概要

1 参加者対象

(1) 保険の種類

① 傷害保険

(2) 保険の適用

保険適用を決めた事業・広場等の参加者で、集合してから解散するまでの事業参加中の傷害事故を補償

(3) 保険の補償額

補償内容	保険金額
死亡・後遺障害	1, 400 千円
入院日額	1, 500 円 (1 日目から 180 日限度)
通院日額	1, 000 円 (1 日目から 90 日限度)

2 指導員対象

(1) 保険の種類

① 傷害保険

② 賠償責任保険

(2) 保険の適用

保険適用の事業・広場等の指導員に対する事故（ケガ）等に対応。

(3) 保険の補償額

① 傷害保険

補償内容	保険金額
死亡・後遺障害	1, 400 千円
入院日額	1, 500 円 (1 日目から 180 日限度)
通院日額	1, 000 円 (1 日目から 90 日限度)

② 賠償責任保険

補償内容	保険金額
身体（対人賠償）	1 名につき 1 億円
	1 事故につき 10 億円 免責金額 1 千円
財物（対物賠償）	1 事故につき 500 万円 免責金額 1 千円

【資料 2】施設の鍵管理マニュアル

1 目的

本マニュアルは、施設における鍵の貸出し及び保管等の管理を徹底し、鍵の不正使用や複製などによる情報漏洩や金品等の盗難などの被害を未然に防止することを目的とする。

2 用語の定義

本マニュアルに掲げる用語の意義は、それぞれ次に定めるところによる。

- (1) 「施設」とは、区が管理している施設（指定管理者制度等導入の施設含む。）をいう。
- (2) 「管理責任者」とは、所管する施設の鍵管理全般を所掌する責任者をいい、課長級の職にあるものとする。
- (3) 「保管責任者」とは、所管する施設の鍵の貸出・保管の責任者をいい、庶務を担当する係長級の職にあるもののほか、指定管理者による管理施設の施設長及び住区センターの管理運営委員会委員長の職にあるものとする。
- (4) 「管理諸室」とは、職員（施設管理業務の受託業者を含む）以外の第三者の出入りを制限する必要がある場所で、当該所管課が鍵を管理している諸室のことをいう。
- (5) 「使用者」とは、所管する施設の鍵を使用する職員（施設管理業務の受託業者を含む）等をいう。
- (6) 「鍵貸出管理簿（様式 1）」とは、所管している管理諸室の鍵を、職員又は第三者に貸し出す際の記録簿のことをいう。
- (7) 「グランドマスターキー」とは、所管している当該施設の管理諸室の鍵すべてに共通して施錠・開錠できる鍵のことをいう。
- (8) 「マスターキー」とは、所管している当該施設の管理諸室の鍵のうち、一定のエリアの鍵に対して共通して施錠・開錠できる鍵のことをいう。

3 鍵の管理体制

- (1) 各部の長は、各部が所管する全ての出入口扉の鍵管理に関してそれぞれ必ず 1 名以上の管理責任者及び保管責任者を置かなければならない。
- (2) 管理責任者は、施設の鍵の管理全般を担い、定期的に貸し出し状況や保管状況を確認するとともに、鍵の不正使用や複製などによる情報漏洩や金品等の盗難などの未然防止に努めなければならない。
- (3) 管理責任者は、施設の全ての出入口扉の鍵の適正な本数を決定し、鍵の実態把握に努めなければならない。
- (4) 保管責任者は、施設の全ての出入口扉の鍵の本数を把握するために、鍵台帳を作成し常置しなければならない。
- (5) 保管責任者は、施設の出入り口及び施設内で共有する執務室、更衣室、倉庫、機械室などの諸室（以下「管理諸室」という。）の鍵の保管管理を行うとともに、

随時、貸し出し状況や保管状況を把握しなければならない。

- (6) 指定管理者制度等導入の施設については、鍵の運用及び保管について協定書で取り決めなければならない。

4 鍵の管理方法

- (1) 管理責任者は、複数の使用者が共有して使用する管理諸室等の鍵に関して、特定の保管場所を指定して保管管理するとともに、使用者を特定する記録を保存することを目的とした「鍵貸出管理簿」を作成し常置しなければならない。
- ① 使用者は、日常の業務において鍵を持ち出す際には、必ず「鍵貸出管理簿」に貸出対象の鍵室名、鍵番号、貸出日、貸出時刻、使用者の所属、氏名、内線電話番号等の必要事項を記載し、保管責任者の確認を受けなければならない。
- ② 使用者は、鍵を返却する際、保管責任者に申し出た上で、「鍵貸出管理簿」に返却時刻を記載し、鍵保管庫に返却すること。
- ③ 保管責任者は、返却されたことを確認したうえで、随時「鍵貸出管理簿」の責任者確認欄に押印することにより、返却確認を完了させなければならない。
- (2) 使用者が業務上の目的で、長期間鍵を持ち出す際には、管理責任者に対し、事前に鍵借用申請書（様式2）による申請を行い、管理責任者から貸出期間及び貸出条件等を付した鍵借用申請承認書（様式3）の交付を受けなければならない。
- ① 使用者は、貸出期間の満了日までに、使用目的完了の如何を問わず、借用した鍵を返却しなければならない。
- ② 使用者は、鍵の借用にあたって、作業従事者等への周知及び遵守の徹底を含め、鍵借用申請承認書の貸出条件を遵守しなければならない。
- (3) 保管責任者は、使用者以外の者に鍵を貸与する場合は、鍵管理責任者記入票の交付を受け、その際に、本人確認として運転免許証等の身分証明書の提示を求めなければならない。

5 マスターキーの管理

- (1) グランドマスターキーを含むマスターキー（以下「マスターキー」という。）は、管理責任者及び保管責任者が厳重に管理し、マスターキーを使用する場合は、管理責任者又は保管責任者が同行のうえ、開錠・施錠を行わなければならない。
- ① マスターキーは、使用目的の如何を問わず、施設外への持ち出しや貸し出し並びに複製を行ってはならない。ただし、次号に該当する場合を除く。
- ② 日常の施設運営に伴う指定管理業務委託、清掃業務委託等の施設管理上の各業務に伴い、受託者が管理責任者の許可を得て行う場合に限り、前号の規定は適用しない。
- (2) 本庁舎等の大規模施設又は複合施設において、本マニュアルの定めに依らないマスターキーの取り扱いを行う必要がある場合は、各部において「当該施設のマスターキー取り扱いマニュアル」を定め、管理運用を行わなければならない。

6 鍵の管理記録の保存

- (1) 施設及び諸室の鍵を管理している所管課は、「鍵貸出管理簿」を作成し、鍵保管庫の側に常置し、貸し出し記録を保存しなければならない。

① 「鍵貸出管理簿」には、次に掲げる必要事項の記載欄を設け、貸し出し時と返却時には、該当する項目について、鍵の使用者に記載させるとともに、保管管理者による記載内容の確認を行わなければならない。

ア 貸し出し日	カ 使用者名
イ 鍵の貸し出し時刻	キ 使用者の内線電話番号
ウ 使用する鍵の諸室等の名称	ク 鍵の返却時刻
エ 鍵番号又は鍵札番号	ケ 保管責任者確認押印欄
オ 使用者所属	

7 禁止事項

管理責任者及び保管責任者は、鍵の管理取り扱い上の事故の未然防止、並びに防犯対策上の措置として、次に掲げる事項を行わせてはならない。

- (1) 鍵の貸し出し目的以外の使用
- (2) 当該施設外への持ち出し
- (3) 当該鍵の複製
- (4) 第三者への転貸

8 定期点検

管理責任者は、鍵の所在や使用状況、損傷等の有無など、所管する鍵の管理を徹底するため、保管責任者に対し、定期的に鍵の保管管理の状況についての報告を求め、管理状況の確認を行わなければならない。

9 鍵の紛失・破損等

- (1) 使用者は鍵の紛失・破損等が明らかとなった場合には、直ちに管理責任者に報告しなければならない。
- (2) 管理責任者は、上記報告を受けたときは、速やかに被害の拡大の防止等に必要な措置を講じなければならない。

10 本マニュアルの採用に関しては、各施設の管理責任者の決定による。

付 則

本マニュアルは、 年 月 日から施行する。

鍵台帳

施設名：_____

施設所管課長名：_____
(鍵の管理責任者)

年 月 日現在

	鍵の種類	鍵番号	本数	備考
例	〇〇保育園玄関	123456789	3 本	
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
1 0				
1 1				
1 2				
1 3				
1 4				
1 5				
1 6				

管理責任者
印
確認日 /

施 設 の 鍵 貸 出 管 理 簿

施設名： _____ 施設所管課名： _____
(鍵の管理責任者)
年 月 日～ 年 月 日

貸出対象の鍵情報		貸 出		返 却		使用者			保管責任者
室名	鍵番号	月日	時刻	月日	時刻	所属	氏名	内線	確認印

様式 3

申請日： 年 月 日

宛名：施設所管課長名
(鍵の管理責任者)

住 所
申請者：会社名・代表者名 印
(受託者) 所 属・担当者名 印
電話番号

鍵借用申請書

受託業務実施に伴い必要となる鍵の借用について、下記のとおり申請いたします。

記

- 1 受託業務件名：
- 2 受託業務番号：
- 3 受託業務期間： 年 月 日～ 年 月 日 (日間)
- 4 鍵の借用期間： 年 月 日～ 年 月 日 (日間)
- 5 鍵の借用一覧

No.	鍵借用対象室名	鍵番号	本数

以 上

承認日： 年 月 日

住 所

申請者：会社名・代表者名
(受託者) 所 属・担当者名

施設所管課長名
(鍵の管理責任者)

鍵借用申請承認書

年 月 日付で申請のあった、受託業務実施に伴い必要となる鍵の借用については、下記の条件を付して承認します。

記

- 1 受託業務件名：
- 2 受託業務番号：
- 3 受託業務期間： 年 月 日～ 年 月 日 (日間)
- 4 鍵の貸出期間： 年 月 日～ 年 月 日 (日間)
- 5 鍵の貸出条件
 - (1) 貸出期間を遵守すること
 - (2) 貸出目的以外に使用しないこと
 - (3) 鍵の管理責任者を定め、適切に管理し、紛失防止に努めること
 - (4) 当該施設外への持ち出しをしないこと
 - (5) 複製をしないこと
 - (6) 第三者への転貸をしないこと
 - (7) 上記(1)から(6)の条件を作業従事者に周知徹底すること
- 6 鍵の貸出一覧
別紙 鍵借用申請書に記載の「鍵の借用一覧」のとおり

以 上

【資料3】足立区における障がい者を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領

(趣旨)

第1条 この要領は、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号。以下「法」という。）第10条第1項の規定に基づき、職員が法第7条に規定する事項に関し、適切に対応するために必要な事項を定めるものとする。

(用語の定義)

第2条 この要綱において使用する用語は、法において使用する用語の例による。

(対象職員)

第3条 この要領の対象となる職員（以下「職員」という。）は、足立区に勤務するすべての常勤若しくは非常勤職員又は派遣社員等区に直接帰属しないが公務に携わる者とする。

(委託先事業者に対する説明)

第4条 所属する部署において、その業務を委託する場合、当該部署に所属する職員は、委託先事業者に対し、法及びこの要領の趣旨を説明し、障がい者に対し、委託先事業者の職員が足立区に勤務する職員と異なる対応を行わないよう注意するものとする。

(不当な差別的取扱いの禁止)

第5条 職員は、その事務の遂行に当たり、障がい者（法第2条第1項第1号に規定する障害者をいう。以下同じ。）に対し、その障がい者を理由として（障がいに関連する事柄を理由とする場合も含む。）、障がい者でない者と比較して区別、排除、制限又は条件を付ける等の異なる取扱い（以下「不当な差別的取扱い」という。）をすることにより、障がい者の権利利益を侵害してはならない。

2 前項の場合において、当該取扱いが障がい者の事実上の平等を促進若しくは達成するために必要な特別なものである場合又は客観的に見て正当な目的のもとに行われたものであり、他に代わる手段がない等の止むを得ない場合においては、当該取扱いは、不当な差別的取扱いに当たらないものとする。

(合理的配慮の提供)

第6条 職員は、その事務の遂行に当たり、障がい者、その家族又はその関係者（以下「障がい者等」という。）から現に社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表明（言語、筆談又は手話等のあらゆる手段によるものを含む。）があった場合、その実施に伴う負担が過重でないときは、当該障がい者の権利利益を侵害することにならないよう、当該障がい者の障がいの状況に応じて社会的障壁の除去の実施について必要かつ合理的な配慮（以下「合理的配慮」という。）の提供をしなければならない。

2 前項の規定に加え、職員は、障がい者等から社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表明がない場合であっても、当該障がい者が社会的障壁の除去が必要だと明白な場合は、障がい者に適切と思われる配慮を提案する等自主的な対応を行うものとする。

3 職員は、合理的配慮の提供に当たり、次に掲げる事項に留意するものとする。

(1) 本来の業務に付随するものに限られること。

- (2) 障がい者が障がい者でない者と同等の機会の提供を受けるためのものであること。
- (3) 事務又は事業の目的、内容、若しくは機能の本質的な変更には及ばないこと。
- (4) 事務又は事業への影響の度合い、実現可能性の程度、財政状況等を考慮したうえで過重な負担ではないこと。

4 職員は、前項に定める事項を考慮した結果、合理的配慮の提供が困難であると判断した場合、障がい者に対し、合理的配慮の提供が困難である旨の説明を行い、理解を得るように努めるものとする。

(管理監督者の責務)

第7条 職員のうち、管理監督者にあたる職責の者は、障がいを理由とする差別の解消を推進するため、障がい者に対し不当な差別的取扱いが行われないよう注意するとともに、障がい者に対し合理的配慮の提供がなされるよう努めなければならない。

(相談体制)

第8条 職員は、障がい者等から障がいを理由とする差別に係る相談に対し、当該相談内容に係る部署（以下「関係部署」という。）と連携を図ったうえで適切に対応するものとする。

2 前項の規定に加え、福祉部障がい福祉課の職員は、関係部署の連携を可能とする体制の構築に努めるものとする。

(職員への研修・啓発)

第9条 区長は、障がいを理由とする差別を解消するため、職員に対し、必要な研修及び啓発を行うものとする。

2 職員は、障がいの特性やその状態に応じた配慮、社会的障壁の除去の必要性等に関する障がい理解に資する講演会や障がい者と接することが可能なイベント等に積極的に参加するよう努めるものとする。

(情報共有)

第10条 職員は、障がい者に対する差別解消に当たり、足立区地域自立支援協議会設置要綱（20足福セ発第748号）に基づき設置された足立区地域自立支援協議会において、相談事例に係る情報を互いに共有し、連携を図るものとする。

付 則（28足福障発第416号 平成28年5月6日 福祉部長決定）

この要領は、決定の日から施行し平成28年4月1日から適用する。

【資料４】マスコミ等取材連絡票（雛型）

企画書・別添資料
有 ・ 無

決 裁	地域文化課		
	課 長	係 長	担 当

地域文化課 報道広報課へ連絡
／ （ ）

マスコミ等取材連絡票

年 月 日

地域のちから推進部 地域文化課長

施設名：_____

報告者：_____

取材対象区分	事業 ・ センター職員 ・ 利用者 ・ 登録団体 ・ 一般団体 その他（ ）
取材対象	（事業名、肩書き・氏名・役職）
	事業 対象者・参加者数
日時・取材時間	年 月 日 時 分頃 （取材時間 時間 分程度）
取材開催場所	（部屋名： — ）
取材依頼相手	会社名・媒体名 : 取材担当者 : 担当者部署 : 連 絡 先 :
取材の目的・意図	【どんなことを目的とした取材か、どんな意図がある取材か、どんな結果を求める取材か、どんな形で紹介されるのか、など確認してください。】
取材内容	
放送・掲載 予定日時	日時： 年 月 日 時 分～ （ 分程度） 番組（記事）名：生放送
特記事項	

最初の依頼連絡時にすべて確認してください 特に太枠内はよく聴取してください。

【資料５】江東５区大規模水害避難等対応方針(要約)

1 想定する大規模水害

長雨などによる荒川の洪水と東京地方への伊勢湾台風級（中心気圧930hPa）以上の台の襲来による東京湾の高潮が同時期に発生することによって、荒川の両岸を含む対象地域の広範囲に浸水被害が生じる事態を想定する。

2 大規模水害による犠牲者ゼロに向けた広域避難の推進

江東５区の全域が浸水する様な大規模水害に対して、発災前の安全な段階で浸水区域内の全ての区民が広域避難することを理想とし、大規模水害による犠牲者ゼロの達成に向けて、江東５区が連携して広域避難を基本とした避難対応を推進する。

3 広域避難に向けた江東５区共同による検討の実施

大規模水害の発生３日前を目安※として、江東５区のいずれかの区長が必要と判断した場合に、江東５区が共同で広域避難に向けた検討を実施する。

※ 「関係機関の情報などから、概ね７２時間後に荒川が氾濫する恐れがある場合、または概ね７２時間後に９３０hPa程度の勢力を持つ台風の東京地方への直撃が予想される場合」を原則とし、他の関連情報も踏まえて判断する。

4 広域避難に対応した江東５区独自の避難情報の発表

大規模水害の恐れがある場合は、共同検討における判断に基づいて、区民に対して大規模水害の可能性を伝えるとともに、全ての人を対象に自主的な広域避難の実施を呼び掛けることで、早い段階での区民の主体的な避難行動を促す。

また、さらなる広域避難の実効性を高めるために、大規模水害が発生する概ね１日前において「広域避難勧告」を発表することを目指して、江東５区が連携して広域避難に関する対応の具体化を図る。そのために必要な支援を関係機関に対して求めていく。

5 垂直避難者の発生を踏まえた被害低減策の推進

大規模水害に対して全ての区民が広域避難することが理想ではあるものの、現段階においては様々な理由から垂直避難者の発生が不可避であることから、それを最小限にとどめるよう努める。併せて平素より、浸水域での籠城避難への対応のための自己備蓄と避難時の携帯の徹底や、自力による脱出のための準備（ボートの確保等）、避難所の拡充の継続、救出に向けた関係機関との連携強化といった垂直避難者の被害の低減に向けた対策に取り組む。

6 大規模水害対応の理解促進に向けた区民とのコミュニケーションの実施

江東５区における大規模水害のリスクと早期段階における広域避難の重要性に関し、広く地域住民の理解を得られるよう、一連のプロセス（①大規模水害に関する問題の認

識、②広域避難の必要性の理解、③広域避難の実現に向けた課題の認識、④垂直避難を避けられない現実の認識、⑤垂直避難の困難さの理解、⑥全てを踏まえた上での広域避難の重要性の再認識）に基づき、課題や適切な対応の理解促進・普及啓発を実施する。

7 広域避難の実効性の強化に向けた協議会の立ち上げ

広域避難の促進に向けては、その判断や避難先の確保、避難行動支援など、国や都等の関係機関との連携によって初めて対応が可能となる課題が数多く存在する。そこで今後、「江東5区広域避難推進協議会」を立ち上げ、広域避難の具体化に向けた検討を加速する

